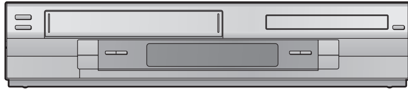
Panasonic®

取扱説明書



DVD プレーヤー一体型ビデオ

品番 NV-VP32

上手に使って上手に節電

保証書別添付











このたびはパナソニックDVDプレーヤー一体型ビデオをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」(4～5ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**
  お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日·販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

RQTV0050

もくじ

はじめに

使用前

ご自分で設置される方は…
お使いになる前に、以下の項目を必ず行ってください

VHS

再生 / 録画

予約録画

便利機能

DVD

基本再生

応用再生

初期設定

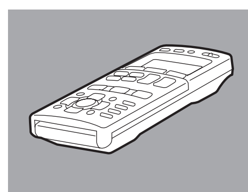
その他（VHS/DVD 共通）

外部入力 / 編集

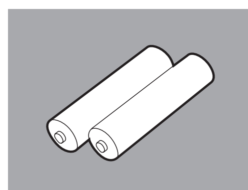
ご参考

付属品

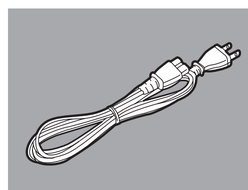
●下記の部品が入っているか確かめてください。
●付属品をなくされたときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
●この取扱説明書に記載の付属品・別売品の品番は、2004 年 7 月現在のものです。



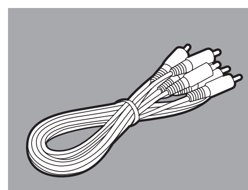
リモコン
(➜10)
EUR7909KC0



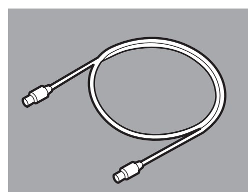
リモコン用乾電池（2 本）
(➜11)
単 4 形乾電池（R03）



電源コード
(➜14)
VJA0536T



映像・音声コード
(➜14)
K2KA6BA00002



75Ω 同軸ケーブル
(➜14)
VJA1125

本書内の表現について

●参照していただくページを（➜ ○○）で示しています。
●ディスク部分を「DVD」、ビデオ部分を「VHS」として、主に説明しています。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）

⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
🚫	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

電源コード・プラグについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない
（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）



傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

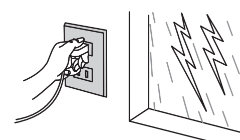


プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない





感電の原因になります。

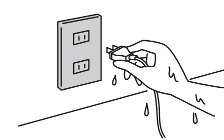
コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

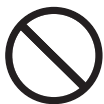


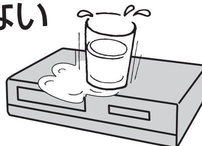


感電の原因になります。

ご使用について

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない





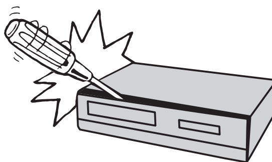
ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

●機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。

●特にお子様にはご注意ください。

分解、改造をしない



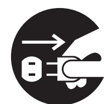


内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

●内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

異常時について

異常があったときは、電源プラグを抜く



・内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
・落下などで外装ケースが破損したとき
・煙や異臭、異音が出たとき

そのまま使うと、火災・感電の原因になります。

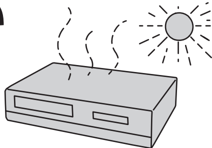
●販売店にご相談ください。

※本機のイラスト（姿図）は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますが御了承ください。

⚠注意

設置・接続について

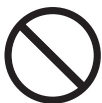
異常に温度が高くなるところに置かない

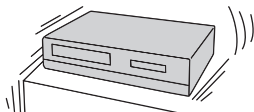
外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

●直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

不安定な場所に置かない

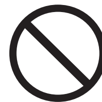


・高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない



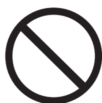
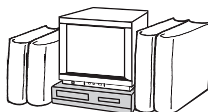
倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない




電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。
たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。

放熱を妨げない

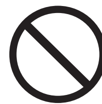
内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

本機の上に重いものを載せたり、乗ったりしない



倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

屋外アンテナの設置、工事は自分でしない



強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因となることがあります。

●設置・工事は販売店にご相談ください。

乾電池について

電池は誤った使いかたをしない



・⊕と⊖は逆に入れない
・新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
・乾電池は充電しない
・加熱・分解したり、水などの液体や火の中に入れたりしない
・ネックレスなどの金属物といっしょにしない
・被覆のはがれた電池は使わない
・乾電池の代用として充電式電池を使わない

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

●長期間使わないときは、取り出しておいてください。

●万一、液もれが起こったら、販売店にご相談ください。液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

ご使用について

ディスクトレイ・カセット挿入口に指をはさまれないように注意する

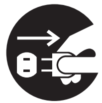



指に注意

けがの原因になることがあります。

●特にお子様にはご注意ください。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く



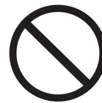
電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

●ディスクやカセットは、保護のため取り出しておいてください。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない



接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

使用上のお願い

きれいな映像･音声をお楽しみいただくために、下記の点をお守りください。

接続するときは、すべての機器の電源を切ってから接続してください。

「露付き」について

●本機やカセットに「露付き」が起こると、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりすることがあります。また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付き、故障の原因になります。
●「露付き」が起こりやすいとき
･梅雨の時期
･本機やカセットを寒いところから暖かいところへ急に移動させたとき
･寒い部屋を急に暖房で暖めたとき
･湯気が立ちこめるなど、部屋の湿度が高いとき
●「露付き」が起こりそうなときは、部屋の温度になじむまで（約2 時間程度）、電源を入れたまま放置してください。

お手入れについて

■キャビネットが汚れているとき

●電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

■汚れがひどいとき

●中性洗剤を水でうすめ、その液にひたした布をよくしぼってから汚れをふき取ってください。そのあと、乾いた布で仕上げてください。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
●キャビネットが変質したり、塗装がはげたりしますので、ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。

■レンズのクリーニングについて

●使用環境により異なりますが、レンズのクリーニングは必要ありません。
●誤動作の原因になるため、市販のレンズクリーナーは使用しないでください。

移動･輸送するとき

落としたり、ぶつけたりしない
カセットとディスクを取り出し、電源コードなどのコード類をすべて外す

●引っ越しなどで輸送するときは、購入時の包装箱に入れてください。

使用するとき

カセット挿入口にカセット以外のものを入れない
ディスクトレイにディスク以外のものを置かない
揮発性の殺虫剤などがかからないようにする

●キャビネットが変形したり、塗装がはげる恐れがあります。

録画･再生中

強い磁気を持っているものや、強い電磁波を出すもの（携帯電話など）を近付けない

●映像･音声に悪影響を与えたり、録画内容が消えたりする恐れがあります。
●特に、プラズマテレビをお使いの場合は、できるだけ本機を遠ざけてください。

大切な録画のとき

二度と録画できないような大切な録画のときは、事前に試し録画を行い、正しく録画･録音できることを確かめておく

●本機およびカセットを使用中、万一これらの不具合により、録画･録音されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

音量について

DVD の再生中に音量を上げたときは、別の入力への切り換え時などの音量に気を付ける

●本機の音声をテレビなどに接続している場合、DVD の音は一般に他のソフトより小さく感じられます。
DVD の再生時にテレビやアンプ側の音量を上げたときは、再生が終わったあと必ず下げておいてください。
別の入力に切り換えたときなどに、突然大きな音が出ることがあります。

使わないとき

●電源コンセントに接続されていると、電源を切っても約2.7ワット（時刻表示消灯時は約 1.0 ワット）の電力を消費しています。
●機能を保つため、1 カ月に一度くらいは再生などをしてお使いください。

著作権について

■あなたが録画･録音されたものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
■著作物を無断で放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権により保護されています。
この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。
分解したり、改造することも禁じられています。

G コードは、ジェムスター社の登録商標です。G コードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

この製品は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビーおよびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

「DTS」および「DTS 2.0+Digital Out」は DTS 社の商標です。

MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IIS および Thomson multimedia からライセンスを受けています。

Windows Media、Windows ロゴは米国その他の国で米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標になっています。
WMA（Windows Media™ Audio）とは米国 Microsoft Corporation で開発された圧縮フォーマットです。これにより MP3 より小さいファイルサイズで同等の音質が実現できます。



HighMAT™、HighMAT ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。



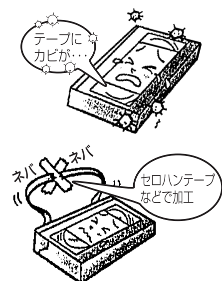
カセットについて

■品質のよいカセットを使う

お使いになる前に、必ずカセット(テープ)の品質を確かめる

●品質の悪いカセット(テープ)を使うと、きれいに録画･再生できないだけでなく、ビデオヘッドなどの精密部品を汚したり傷が付くなどして、故障の原因になります。

●品質の悪いカセット(テープ)の例
- ･水などの液体やほこり、カビなどが付いている
- ･テープが波打ったりクシャクシャになっている
- ･テープをセロハンテープでつなぐなど、加工してある
- ･テープがたるんでいる



●このようなカセット(テープ)を使うと、ビデオヘッドが汚れ、再生したときに映像が乱れたり、テレビ画面全体が青色(ブルーバック)になったりします。

●このときは、乾式のビデオヘッドクリーナー(別売)でビデオヘッドをクリーニングしてください。それでも効果がないときは、販売店にご相談ください。ビデオヘッドクリーナーの説明書もお読みください。

●湿式のビデオヘッドクリーナー(市販品)は使わないでください。(故障の原因になります)

■カセットの取り扱いについて

落としたり、激しい振動を与えたりしない

お茶やジュースなどの液体をかけたりこぼしたりしない

●このようなカセットを使うと、テープがシリンダーにからみつき、テープが切れたりカセットが取り出せなくなったりすることがあります。また、シリンダーやビデオヘッドなどにも傷が付き、故障の原因になります。

新しいカセットを使うときは、いったんテープの終端まで早送りし、巻き戻してから使う

●新しいものはテープどうしがはり付いていることがありますので、ほぐしてからお使いになることをおすすめします。

使用後は、テープを始端まで巻き戻しておく

●このあとカセットを取り出し、ケースに入れ、立てて保管してください。

次のようなところに置いたり保管したりしない
- ･ほこりの多いところ
- ･高温になるところ(推奨温度: 15 ℃～ 25 ℃)
- ･温度差が激しいところ･湿度の高いところ(推奨湿度: 40 % ～ 60 %)
- ･湯気や油煙の出るところ
- ･冷暖房機器に近いところ
- ･自動車のダッシュボードの中

強い磁気を持ったもの(スピーカーなど)を近付けない

●強い磁気の影響を受けると、映像や音声にノイズが入ったり、ひどいときには大切な録画内容が消えてしまったりすることがあります。

2003 年 12 月から地上デジタル放送が始まっています

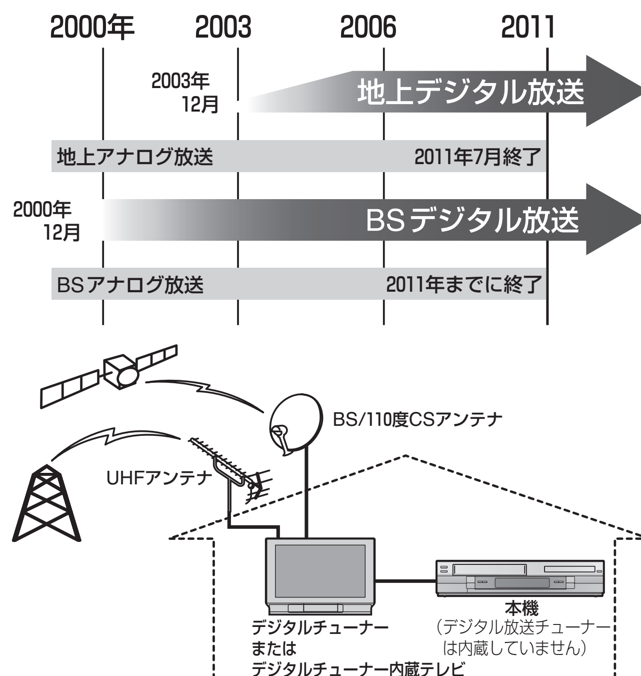
■アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。
該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。
地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

■アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。
ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。
また、録画機器により録画画質は異なります。
番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。



● デジタルハイビジョン画質での録画はできません。

●上記内容は JEITA(社団法人電子情報技術産業協会)の規定に基づくものです。

●上記文中の｢アナログ放送受信チューナー内蔵録画機器｣とは、本機や通常のビデオデッキがこれに該当します。

使用上のお願い(つづき)

ディスクについて

■再生できるディスク

ディスクの種類によって、使える機能が異なります。本書では、ディスクによって使える機能を RAM などのマークで示しています。

ロゴマーク	名　称
DVD RAM RAM4.7	**DVD-RAM** カートリッジなしタイプ、または取り出し可能カートリッジタイプ(TYPE2、TYPE4) RAM 記録形式: ビデオレコーディング規格 Ver. 1.1 (ビデオ録画のための統一規格) JPEG DCF(Design rule for Camera File system)規格準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG データを表示します。
DVD AUDIO	**DVD オーディオ** DVD-A 本機では 2 チャンネルで再生されます。 DVD-V DVD オーディオの中の DVD ビデオコンテンツを再生するには、「その他のメニュー」で「DVD-Video として再生」(➜49)を選んでください。
DVD VIDEO DVD VIDEO	**DVD ビデオ** DVD-V リージョン番号: 「 2 」(または「2」を含むもの)、「 ALL 」
DVD R R4.7	**DVD-R** DVD-V 当社製 DVD ビデオレコーダーまたは DVD ビデオカメラで録画し、ファイナライズ*した当社製 DVD-R は“DVD ビデオ”として再生できます。
COMPACT disc DIGITAL VIDEO COMPACT disc SUPER VIDEO	**ビデオ CD** VCD スーパービデオ CD(SVCD:IEC62107 規格に準拠するディスク)を含む。
COMPACT disc DIGITAL AUDIO COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT	**CD** CD
ー	**CD-R/CD-RW** VCD CD MP3 WMA JPEG CD-DA、ビデオ CD、MP3、WMA、JPEG のいずれかのフォーマットで記録し、記録終了時にセッションクローズまたはファイナライズ*した音楽用 CD-R/RW が再生できます。

* 再生対応機器で再生できるように処理すること。

- 左記ロゴマークの入ったものなど、それぞれの規格に合致したディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用すると正しく再生できない場合があります。
- 再生できるディスクの映像方式は NTSC です。
- PAL 方式で記録された DVD オーディオの静止画は、NTSC に変換して再生します。映像を縮小して全体を表示しますが、上下に引き伸ばされた画面になることがあります。
- DVDオーディオ、DVDビデオ、ビデオCDの中には、ディスク側の制約により、本書の操作説明どおりに動作しないことがあります。ディスクに付属の説明書もあわせてご覧ください。
- 経過時間が表示されないディスクや、メニュー画面を持ったビデオ CD の場合、機能が働かない場合があります。
- 使用するディスクや記録状態により、再生できない場合や機能が働かない場合があります。

■DVD-RAM ディスクについて

- 当社製DVDビデオレコーダー、DVDビデオカメラ、パソコンなどで記録されたディスクが再生できます。
- JPEG 当社製 DVD ビデオレコーダで記録されたディスクが再生できます。ディスク内の JPEG ファイルを再生するには「その他のメニュー」で「データディスクとして再生」(➜49)を選んでください。
- カートリッジ付ディスクの場合は、ディスクをカートリッジから取出してお使いください。使用後はカートリッジに収納しておいてください。(詳細はディスクに付属の説明書などをご参照ください)
- 番組と番組のつなぎ目部分など、なめらかに再生できない場合があります。

■HighMAT(ハイマット) 規格に準拠して記録されたディスクについて

本機は HighMAT(ハイマット) 規格に準拠して記録されたディスクの WMA、MP3、JPEG 再生に対応しています。

- HighMAT™ 規格は、音声 / 画像 / 動画のファイルを CD-R/RW に記録するときの新しい管理フォーマットです。
  (HighMAT™ : High(ハイ) performance(パフォーマンス) Media(メディア) Access(アクセス) Technology(テクノロジー))
- 本機では、WMA/MP3 の音楽ファイルと JPEG の画像ファイルが記録されたディスクを再生することができます。
- HighMAT™ に対応したパソコンソフトでディスクを作成するときは、記録するファイルに曲名やアーティスト名などの情報を付けたり、プレイリストの設定なども合わせて収録することができます。
- 作成されたディスクでは、多彩なメニュー操作により、ファイル選択などを簡単に行うことができます。
- 作成されたディスクは、パソコンと本機と共通で使うことができます。
- HighMAT 規格に準拠して記録されたディスクを作るためには、Windows XP がインストールされたパソコンが必要です。

ディスクについて(つづき)

■再生できないディスク

●リージョン番号「2」「ALL」以外の DVD ビデオ
●PAL 方式で記録されたディスク(DVD オーディオは再生できますが、静止画が正しく表示されないことがあります)
●DVD-RAM(2.6 GB/5.2 GB、TYPE 1)
●未記録の DVD-RAM
●ファイナライズされていない DVD-R
●DVD-ROM ●DVD-RW ●+R ●+RW
●CD-ROM ●CD-G ●SACD ●Photo-CD ●CDV
●Chaoji VCD(超級と呼ばれている市販の SVCD、CVD、DVCD)など

■リージョン番号について

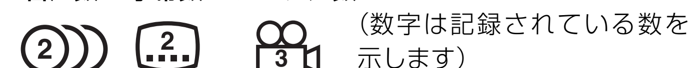
リージョン番号とは、発売地域ごとに DVD ビデオソフトと再生可能機器に割り当てられた番号です。
本機のリージョン番号は「2」です。本機は「2」(または「2」を含むもの)、「 ALL 」のいずれかが表示されたもののみ再生できます。
例)



... など

■ジャケットの各マークについて

●音声数 ● 字幕数 ● アングル数



(数字は記録されている数を示します)

●画面サイズ(横:縦)

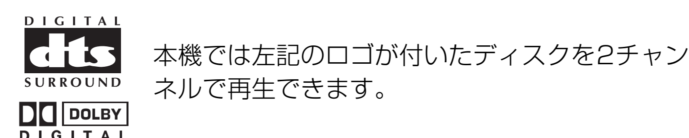
4:3 ：標準
横:縦が 4:3 のサイズ

LB ：レターボックス
横:縦が 4:3 で上下に黒帯が入っている画面

16:9 LB ：ワイドサイズ
横:縦が 16:9 で記録されており、標準サイズ(4:3)のテレビではレターボックスで再生

16:9 PS ：ワイドサイズ
横:縦が 16:9 で記録されており、標準サイズ(4:3)のテレビではパン&スキャン(両側または片側が切れた画面)で再生

●記録されている音声の種類



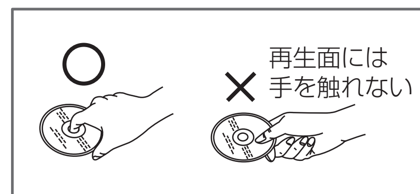
本機では左記のロゴが付いたディスクを2チャンネルで再生できます。

■ディスクの構成例



ディスクの取り扱い

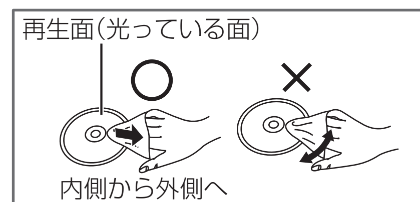
■ディスクの持ちかた



■ディスクが汚れたとき

DVD オーディオ /DVD ビデオ / ビデオ CD/CD

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。
推奨品:クリーニングクロス(別売)(**➜65**)



DVD-RAM/DVD-R

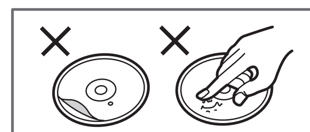
●必ず専用の DVD-RAM/PD ディスククリーナー(別売)(**➜65**)でふいてください。使いかたについては、ディスククリーナーの説明書をお読みください。
●布や CD 用クリーナーなどは絶対に使わないでください。

■ディスクに露が付いたとき

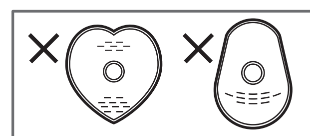
急に暖かい室内に持ちこんだときなど、露が付いた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。DVD-R/DVD-RAM は、専用のDVD-RAM/PDディスククリーナー(別売)(**➜65**)でふいてください。

■取り扱い上のお願い

ディスクそのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。
●レーベル面にシール、ラベルをはらない。
(ディスクにそりが発生し、使用できない場合があります)
●以下のディスクを使わない。
・シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているレンタルディスクなど。
・そりの大きなディスク、割れたりひびの入っているディスク。



・ハート型など、特殊な形状のディスク。(機器の故障の原因となります)



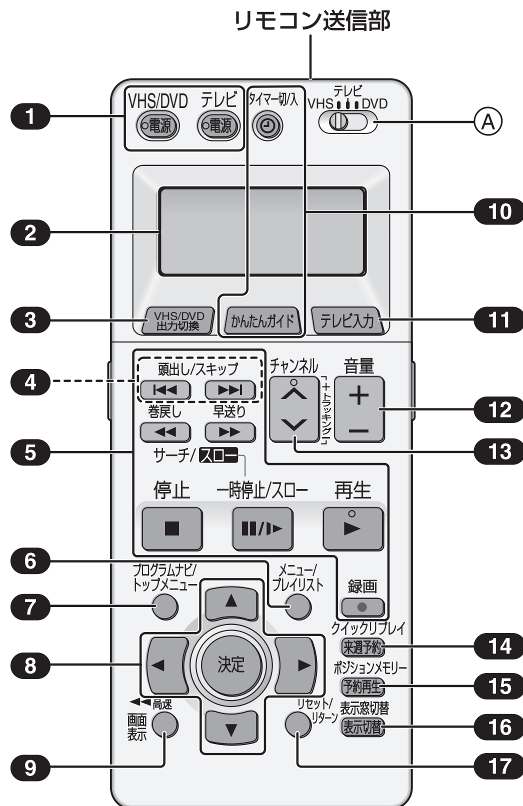
●鉛筆やボールペンなどで文字を書かない。
●レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない。
●傷つき防止用のプロテクターなどは使わない。

■ディスクの保管

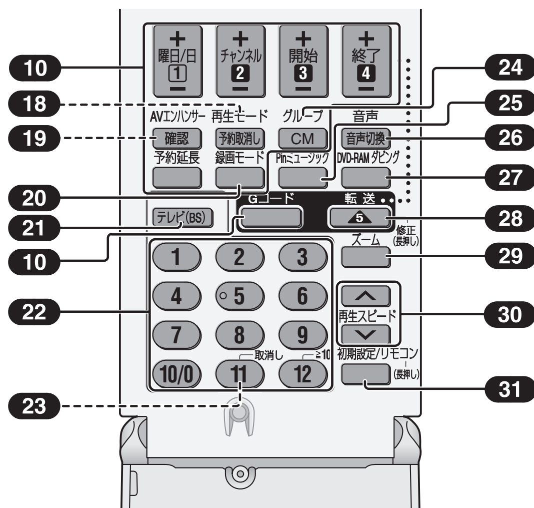
次のような場所は避けてください。
●直射日光の当たるところ
●湿気やほこりの多いところ
●暖房器具の熱が直接当たるところ

各部の働き

リモコン
（本書では、リモコンでの操作を中心に説明しています）



■ふたをひらいたところ



【お願い / ヒント】

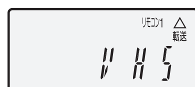
- **[録画●] ボタンなど誤動作や各種設定にかかわるボタンは、誤って押してしまうことを防ぐため、他のボタンよりも凹凸が少なくなっています。**
- 本書では、ボタン名を**[再生▶]**などで示し、「各部の働き」以外のページでは“ボタン”を省略しています。
- リモコンでのテレビの操作は、テレビメーカー設定(➔18)後に行えるようになります。

Ⓐ **[VHS/ テレビ /DVD] スイッチ**
VHS の操作をするときは **[VHS]**、DVD の操作をするときは **[DVD]**、テレビの操作をするときは**[テレビ]**を選んでください。

1 電源を切 / 入する .... (➔18,19)
2 リモコン表示部
3 VHS DVD :VHS と DVD の出力を切り換える .... (➔22)
4 VHS :頭出しする / DVD :飛びこす .... (➔33,41)
5 VHS DVD :再生や録画(VHS のみ)時の操作 .... (➔23,26,38)
6 VHS :メニュー画面を表示する .... (➔21,36)
DVD :ディスクのメニュー画面やプレイリスト一覧画面を表示する ...... (➔38,46)
7 VHS :予約録画した番組を探す .... (➔32)
DVD :ディスクの最初のメニュー画面やプログラムナビ番組リスト画面を表示する .... (➔44,46)
8 VHS DVD :項目などを選んで実行する ....(➔21,36,38,47,53)
DVD :コマ送り(戻し)方向や再生速度を切り換える .... (➔39,48)
9 VHS :高速で巻き戻す .... (➔23)
DVD :GUI 画面を表示する .... (➔47)
10 VHS :予約録画時の操作 .... (➔28 ～ 31)
11 テレビ :テレビの入力を切り換える .... (➔19)
12 テレビ :音量を調節する .... (➔18)
13 VHS テレビ :チャンネルを順に切り換える ....(➔18,20,57,60)
VHS :トラッキングや垂直同期を調整する .... (➔25)
14 VHS :来週予約する .... (➔30)
DVD :少し前の画面に戻る .... (➔39)
15 VHS :かんたん予約再生する .... (➔33)
DVD :再生位置を記憶する .... (➔39)
16 VHS :時刻･テープカウンター･テープ残量を表示する .... (➔35)
DVD :本体表示窓の表示を切り換える .... (➔38)
17 VHS :テープカウンターをリセットする .... (➔35)
DVD :１つ前の画面に戻る .... (➔47,53)
18 VHS :予約内容や不要なチャンネルなどを取り消す .... (➔21,30,33)
DVD :再生モードを選ぶ .... (➔42)
19 VHS :予約内容を確認する .... (➔30)
DVD :AV エンハンサーを働かせる .... (➔50)
20 VHS :録画モードを選ぶ .... (➔26)
21 テレビ :BS 番組のチャンネルを選ぶ ....(➔ 右ページ)
22 チャンネルの数字や G コード予約などの番号を入力する ....(➔20,26,27,28)
DVD :曲番などの数字を直接入力する ... (➔41,42,46)
23 DVD :入力した数値を取り消す .... (➔42)
24 VHS :CM をとばして再生･録画する ...(➔24,26,28,29)
DVD :グループを選ぶ .... (➔41)
25 VHS DVD :映像(画像)に音楽を付ける .... (➔58)
26 VHS DVD :音声を切り換える .... (➔35)
27 VHS DVD :DVD-RAM から VHS にダビングする .... (➔56)
28 VHS :リモコンで行った設定などを本体に転送する .... (➔20,28)
29 DVD :画面を拡大して再生する .... (➔51)
30 DVD :再生スピードを調整する .... (➔39)
31 VHS :リモコンモードを変更する .... (➔36)
VHS DVD :各種設定を行う .... (➔18,20,53)

テレビ BS チャンネルの選びかた
[テレビ(BS)] を押したあと、約10秒以内に [5]、[7]、[9]、[11] を押す。
(例: BS7ch の場合、[テレビ(BS)] → [7])

VHS/テレビ/DVD スイッチを [VHS]、[テレビ]、[DVD] にすると、操作対象が切り換わるボタンを操作したときに、リモコン表示部に“VHS”、“TV”、“DVD”とそれぞれ表示されます。
例)チャンネル [∧][∨] など



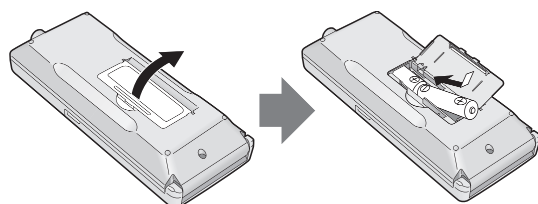
例)[VHS] を選んだとき

■電池の入れかた

ふたを開け、

単4形乾電池(付属)を入れる

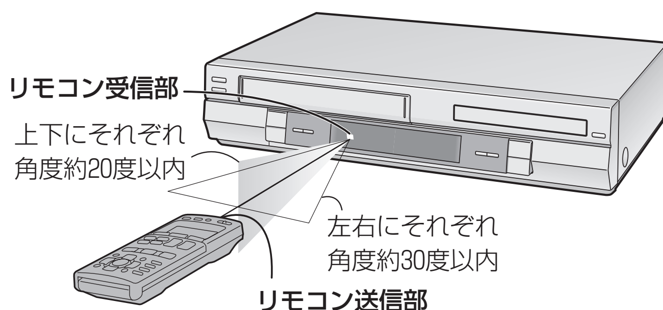
●⊕⊖ を確認してください。



入れたあとは、ふたを元どおり閉じてください。

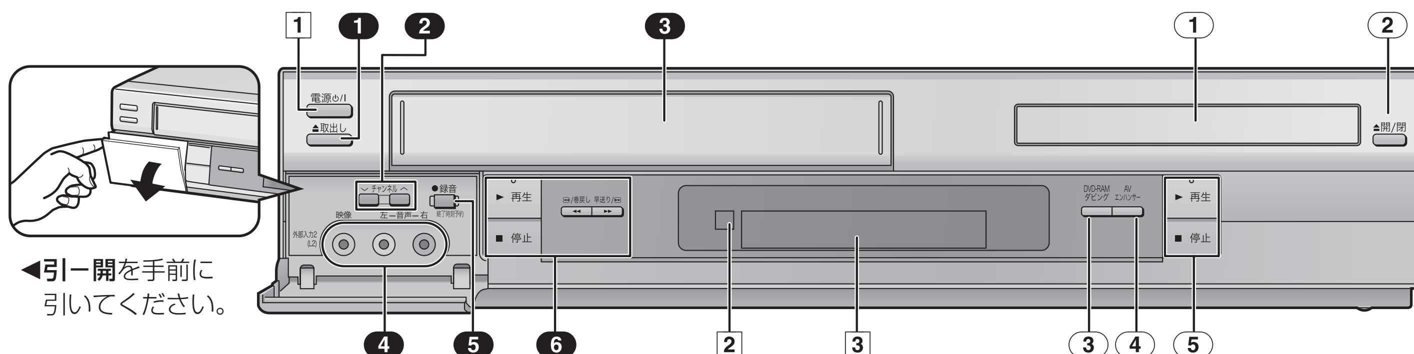
●リモコン表示部が薄暗くなってきたら、電池を交換してください。
●充電式電池(Ni-Cd(ニッケルカドミウム) など)は使わないでください。
●不要となった電池は、不燃物ごみとして処理するか、地方の条例に従って処理してください。
●1カ月以上使わないときは、電池を取り出しておいてください。

■操作のしかた(使用範囲)



●操作できる範囲は正面で約7m以内、角度は左右に約60度、上下に約40度以内です。(ただし、周囲の明るさで変わります)
●本体をラックに入れて使用するときは、ガラス扉の厚さや色によって、操作できる範囲が短くなることがあります。
●本機とリモコンの間に障害物を置かないでください。
●リモコン受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光が当たっていると、操作できない場合があります。

本体



◀引ー開を手前に引いてください。

■VHS/DVD 共通

[1] 電源を切 / 入する............(➔19)
[2] リモコン受信部............(➔11)
[3] 本体表示窓............(➔ 下記)

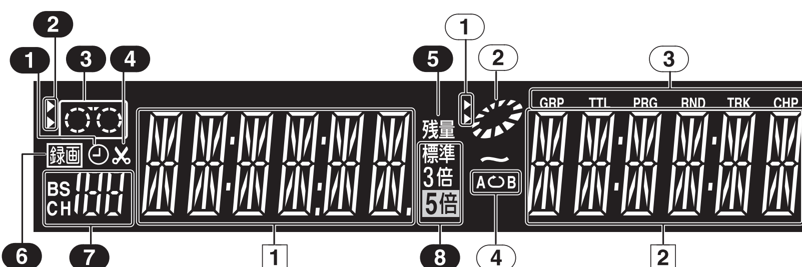
■VHS 操作時

❶ カセットを取り出す............(➔22)
❷ チャンネルを切り換える............(➔26)
❸ カセット挿入口............(➔22)
❹ 外部入力する............(➔60)
❺ 録画する / 終了時刻予約録画をする............(➔26,27)
❻ 再生時の基本操作............(➔23)

■DVD 操作時

① ディスクトレイ............(➔38)
② ディスクトレイを開閉する............(➔38)
③ DVD-RAM から VHS にダビングする............(➔56)
④ AV エンハンサーを働かせる............(➔50)
⑤ 再生時の基本操作............(➔38)

本体表示窓



■VHS/DVD 共通

[1] メイン表示部
●時刻表示 /VHS 再生･録画経過時間 / 予約録画開始時間 / 各種メッセージ…など。

[2] メイン表示部
●予約録画終了時間 /ディスクの種類/ディスク再生経過時間/ 各種メッセージ…など。

■VHS 操作時

❶ 予約録画待機中･実行中............(➔31)
❷ 出力選択が“VHS 側”になっているとき............(➔22)
●選んだ直後は約 5 秒間点滅します。
❸ カセットが入っているとき
動作状態............(➔22)
●再生や録画など、本機の動作状態を示します。
テープの進行方向にリング部分が回転します。回転速度は、再生や早送りなど、動作によって変わります。

停止の場合



再生の場合



回転: 再生中
停止: 一時停止

録画の場合



回転: 録画中
停止: 録画一時停止

❹ CM カット録画時............(➔26)
❺ テープ残量表示中............(➔35)
❻ 録画時
❼ 現在の受信チャンネル
予約録画チャンネル............(➔26,28,29)
❽ 録画モード............(➔26)

■DVD 操作時

① 出力選択が“DVD 側”になっているとき............(➔22)
●選んだ直後は約 5 秒間点滅します。
② ディスクが入っているとき
動作状態
●再生、一時停止など、本機の動作状態を示します。
ディスクの進行方向にリング部分が回転します。回転速度は、再生や早送りなど、動作によって変わります。

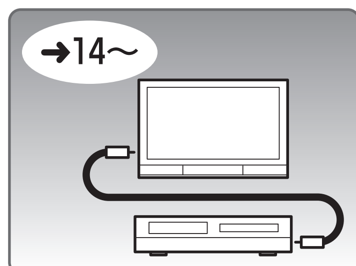


回転: 再生中
停止: 一時停止
点滅: 再生していた位置を記憶しているとき

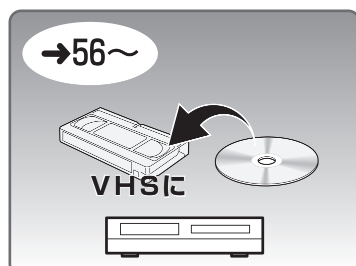
③ 番組や曲の番号と表示モード
GRP : グループ番号
TTL : タイトル番号
PRG : プログラム再生中
RND : ランダム再生中
TRK : トラック番号
CHP : チャプター番号
④ A-B リピート再生............(➔40)
リピート再生............(➔40)

目的別ページ早わかり

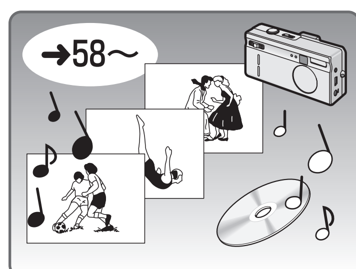
本機1台で、VHSとDVDの両方が楽しめます



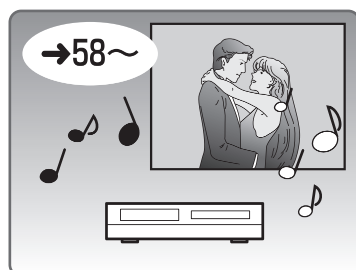
自分で設置したい
手順どおり正しく設置してください。



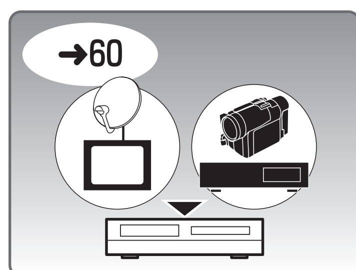
DVD-RAM の番組をVHS にダビングしたい（DVD-RAM ダビング）
DVD-RAMに録画された番組をビデオカセットにワンタッチ操作で簡単にダビングすることができます。



映像を見ながら音楽を聴きたい（Pin（ピーイン） ミュージック 1）
デジタルカメラなどで撮影した画像をスライドショーなどで再生し、ディスクから音楽を BGM のようにして再生したり、カセットに録画することができます。

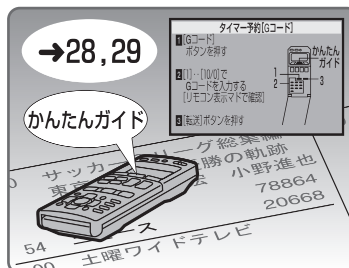


DVD映像に音楽を付けて再生したい（Pin ミュージック 2）
JPEG など DVD 側の映像を再生しながら、外部音響機器などからの音楽を BGM のようにしてお楽しみいただけます。

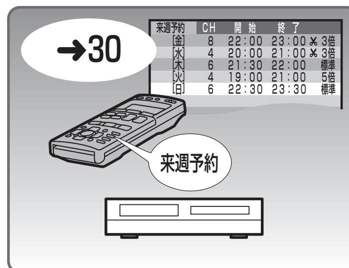


外部入力で録画したい
BS チューナー内蔵テレビを使って BS 番組を録画したり、他のビデオ、ビデオカメラからダビングすることができます。

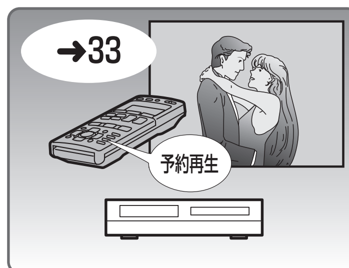
VHS



簡単に予約録画したい
テレビ画面の指示に従って、予約録画の操作ができます。

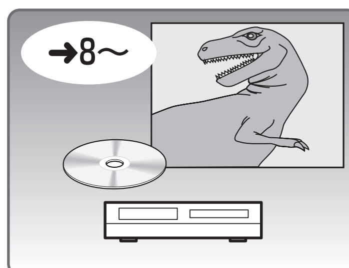


同じ番組を来週も予約録画したい（来週予約）
一度予約録画した番組を、来週も簡単に予約することができます。



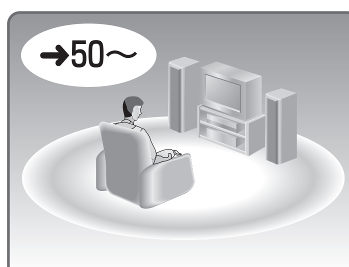
予約録画した番組をすぐに見たい（かんたん予約再生）
直前に予約録画した番組をワンタッチ操作ですぐに見ることができます。

DVD

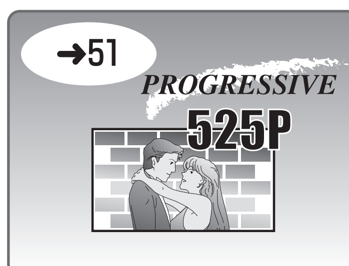


いろいろなフォーマットの DVD を視聴したい
下記のフォーマットで記録されたディスクを視聴できます。
- DVD ビデオ
- DVD-R
- DVD-RAM
- DVD オーディオ

●ビデオ CD ●音楽用 CD ●スーパービデオ CD
●CD-R/RW（CD-DA、ビデオCD、スーパービデオCD、MP3、WMA、JPEG、HighMAT レベル 2 フォーマットのディスク）

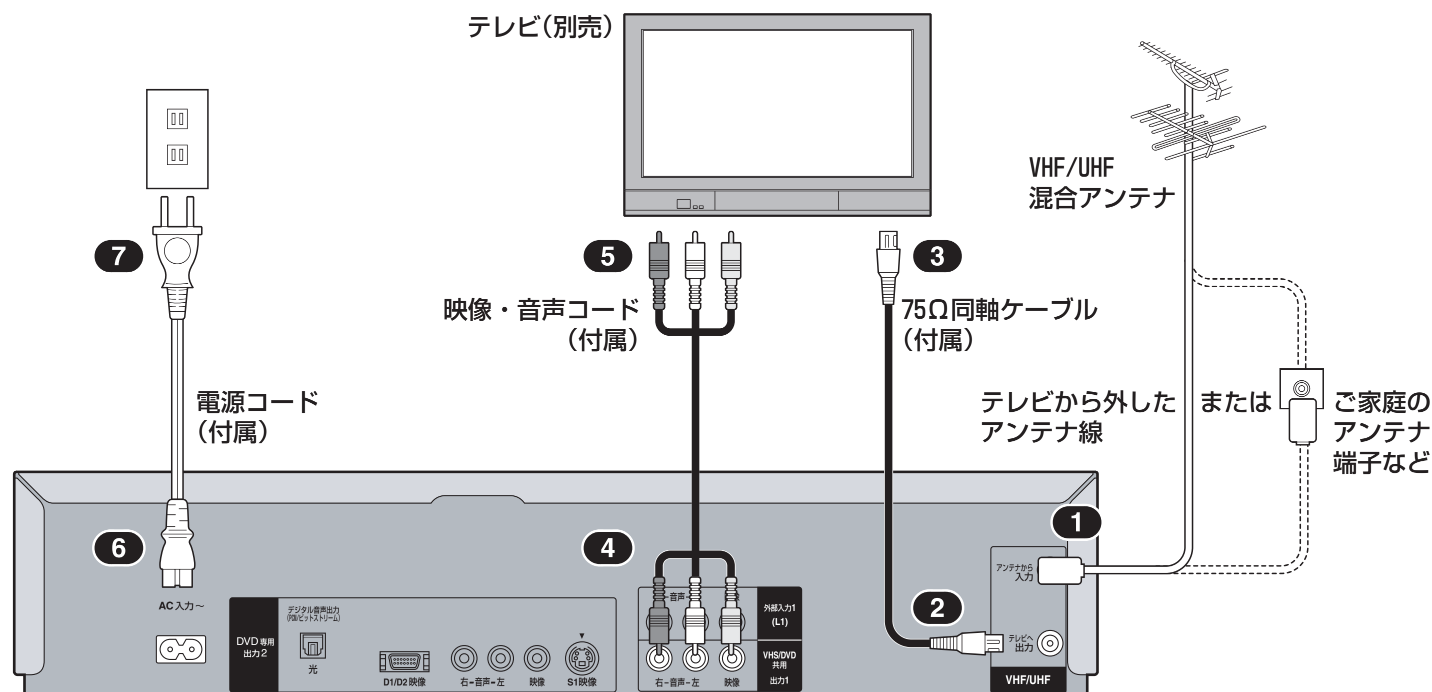


映画や音楽をもっと楽しみたい
- AV エンハンサー
- ピクチャーモード
- アドバンスドサラウンド
- ズーム
- 字幕･音声



プログレッシブ出力で再生したい
従来のテレビ･ビデオ映像のインターレース方式（525 I）に比べて垂直解像度が高く、被写体が動いたときの画質劣化がない高密度でちらつきのない映像を再現します。

VHF/UHF アンテナ、テレビと接続する



準備 ●各機器の電源を切っておく。
（接続は乾いた手で行ってください）

1	テレビから外した **アンテナ線を接続する** （VHF/UHF･アンテナから入力端子 ❶）
2	75Ω 同軸ケーブル（付属）を **接続する** （VHF/UHF･テレビへ出力端子 ❷ ～ VHF/UHF アンテナ入力端子 ❸）
3	映像･音声コード（付属）を **接続する** （VHS/DVD共用･出力端子❹～ビデオ入力端子❺） ●ここでは、テレビのスピーカーを使って音声を聞く場合を説明しています。 ●音声端子が 1 つしかない（モノラル）テレビをお使いのときは、ステレオ←→モノラルの映像･音声コード（別売）をお使いください。
4	電源コード（付属）を **接続する** （AC 入力ソケット❻～ご家庭の電源コンセント❼）

■テレビから外したアンテナ線がプラグ付き同軸ケーブルでないとき
●別売の部品や加工が必要です。詳しくは、販売店にご相談ください。

■テレビにビデオ入力（映像･音声）端子がないとき
●本機と接続することはできません。

■DVD の映像をより高画質で楽しむとき
●テレビにコンポーネントビデオ入力端子やD映像入力端子があるときは、DVD の映像をより高画質でお楽しみいただけます。（プログレッシブ出力）（➜16）

時刻表示を確かめる

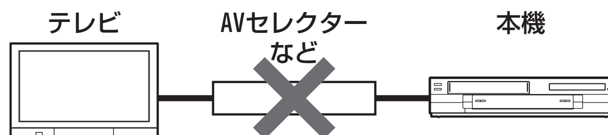
1	電源コンセントに接続したあと、 本体表示窓の現在時刻が合っているか、 **確かめる**
2	間違っていたら、 **合わせ直す（➜37）**

【お願い / ヒント】
●本機は時刻を合わせて工場出荷されています。自動バックアップ機能（➜ 下記）で時刻を記憶していますので、通常は時刻合わせする必要はありません。
●ただし、以下のときは時刻を合わせ直してください。（➜37）
・誤差が 2 分以上あるとき
・時刻表示が“0:00”で点滅しているとき

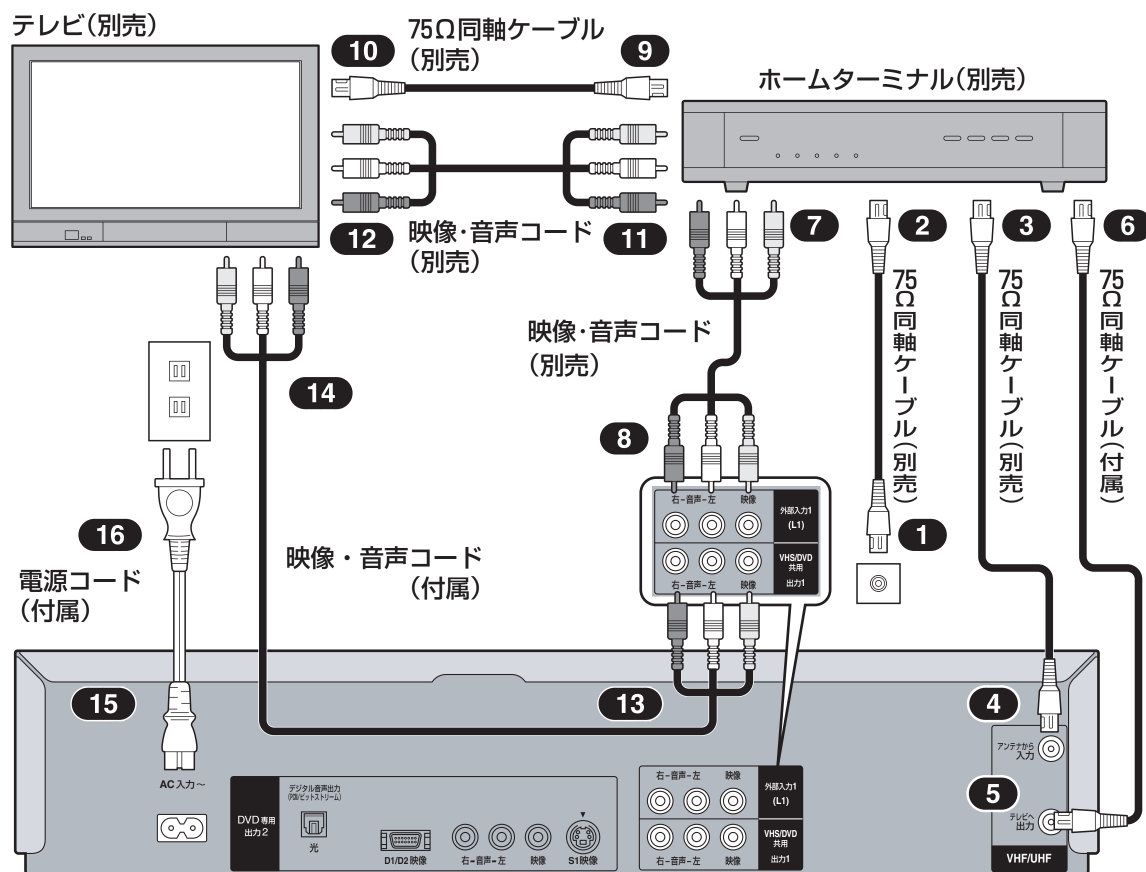


■自動バックアップ機能について
●工場出荷時より約 5 年間は時刻を記憶しています。
●設定した受信チャンネルや、予約内容も記憶しています。
●停電に対応しています。
●2 分以内の誤差を自動修正する自動時刻合わせ機能を働かせると、より正確な時刻になります。（➜37）

●本機の映像出力は、直接テレビに接続してください。
AV セレクターなどを経由させて接続すると、著作権保護の影響により、DVD 再生時に映像が乱れることがあります。



CATV ホームターミナル、テレビと接続する



準備 ●各機器の電源を切っておく。
(接続は乾いた手で行ってください)

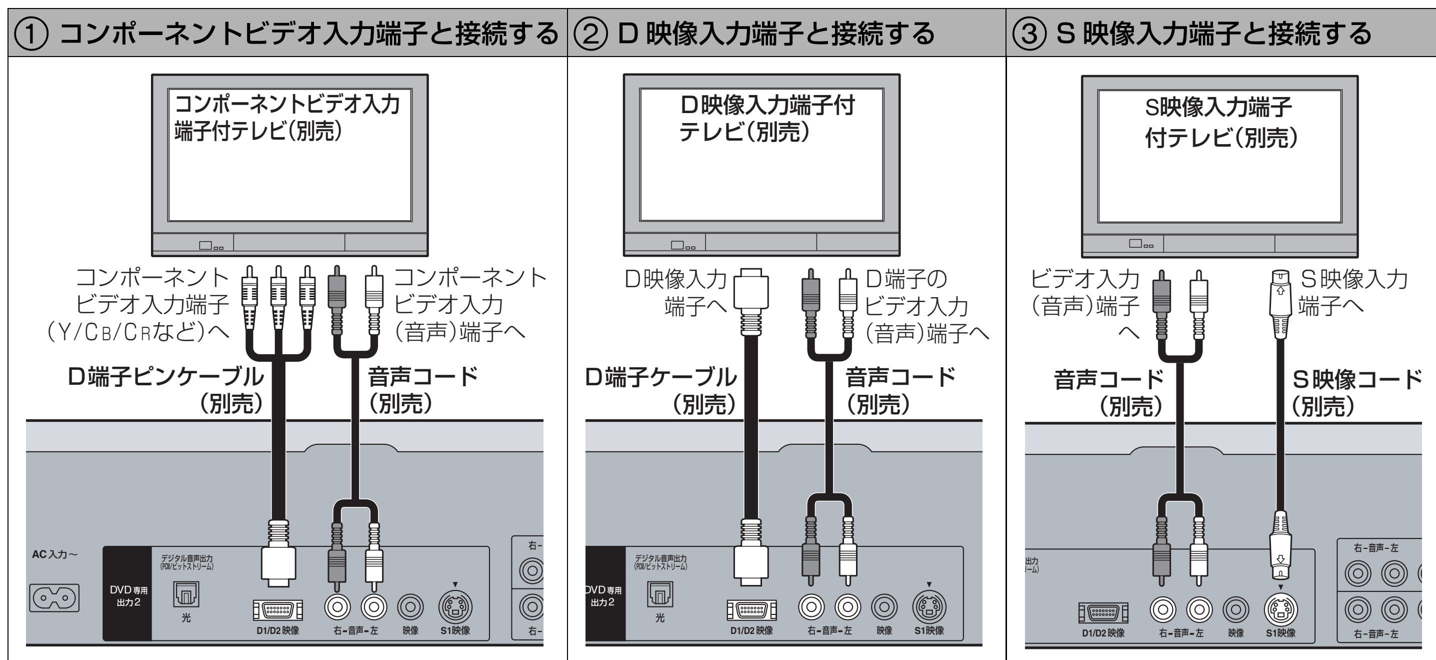
1	75Ω 同軸ケーブル(別売)を **接続する** (ご家庭のケーブル端子 ❶ 〜ケーブル入力端子 ❷)
2	75Ω 同軸ケーブル(別売)を **接続する** (ケーブル出力 [VTR へ] 端子 ❸ 〜 VHF/UHF・アンテナから入力端子 ❹)
3	75Ω 同軸ケーブル(付属)を **接続する** (VHF/UHF・テレビへ出力端子 ❺ 〜ビデオ RF 入力 [VTR 出力から] 端子 ❻)
4	映像・音声コード(別売)を **接続する** (映像・音声出力 [VTR] 端子 ❼ 〜外部入力 1(L1)端子 ❽)
5	75Ω 同軸ケーブル(別売)を **接続する** (RF 出力 [TV 入力へ] 端子 ❾ 〜 VHF/UHF アンテナ入力端子 ❿)
6	映像・音声コード(別売)を **接続する** (映像・音声出力[TV]端子 ⓫ 〜ビデオ入力端子 ⓬) ●音声端子が 1 つしかない(モノラル)テレビをお使いのときは、ステレオ←→モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。
7	映像・音声コード(付属)を **接続する** (VHS/DVD 共用・出力端子 ⓭ 〜ビデオ入力端子 ⓮) ●ここでは、テレビのスピーカーを使って音声を聞く場合を説明しています。 ●音声端子が 1 つしかない(モノラル)テレビをお使いのときは、ステレオ←→モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。
8	電源コード(付属)を **接続する** (AC 入力ソケット ⓯ 〜ご家庭の電源コンセント ⓰)

【お願い / ヒント】

- CATV 放送をご覧になるには、CATV 会社との受信契約が必要です。
- CATV 会社と新たに受信契約をされたときは、CATV 会社が接続してくれます。
- コピーガードやスクランブルのかかった有料番組を見たり録画したりするには、専用のホームターミナル(アダプター)(別売)が必要です。
- CATV 放送の受信は、サービスエリア内のみ可能です。
  詳しくは、CATV 会社にご相談ください。
- マニュアルチャンネル設定を正しく行ってください。(➜21)
  特に、各チャンネルのガイドチャンネルを設定しておかないと、G コード予約ができません。
- ホームターミナルやCATV専用のチューナーなどを本機のリモコンで操作することはできません。

DVD の映像をより高画質で楽しむ（プログレッシブ出力）

テレビにコンポーネントビデオ入力端子または D 映像入力端子があるときは、① または ② の接続をすると、DVD の映像をプログレッシブ出力することができます。また、テレビに S 映像入力端子があるときは、③ S 映像コード（別売）を接続すると、映像端子を使うよりも高画質でお楽しみいただけます。（ただし ③ の場合はプログレッシブ出力にはなりません）



■テレビにコンポーネントビデオ入力端子があるとき（DVD 専用出力）

①D 端子ピンケーブル（別売）と音声コード（別売）を接続する

- D 端子ピンケーブルだけでは音声は出ません。必ず音声コードも接続してください。
- コンポーネントビデオ入力端子の表示が上図と異なるとき（Y/CB/CR や、Y/B-Y/R-Y など）は、同じ色の端子どうしを接続してください。
- 映像が乱れたり、映らないことがありますので、テレビが以下のような端子のときは接続しないでください。
  - ･DVD に対応していないハイビジョン方式専用の端子
  - ･DVD のマクロビジョン社のコピーガードシステムに対応していない 525P 端子
  - ･ビデオカセットレコーダーのビデオ入力端子

■テレビに D 映像入力端子があるとき（DVD 専用出力）

②D 端子ケーブル（別売）と音声コード（別売）を接続する

- D 端子ケーブルだけでは音声は出ません。必ず音声コードも接続してください。
- テレビが D1 映像入力のみ対応している端子のときは、プログレッシブ出力で映像を楽しむことはできません。（インターレース映像のみの出力となります）

■テレビに S 映像入力端子があるとき（DVD 専用出力）

③S 映像コード（別売）と音声コード（別売）を接続する

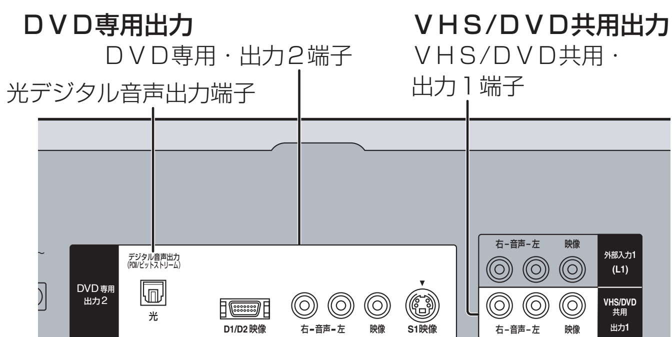
- S 映像コードだけでは音声は出ません。必ず音声コードも接続してください。

① ～ ③ の接続は DVD 再生専用です。
これだけでは VHS の映像は映りません。必ず 14 ページの接続も行ってください。
- また、この接続をした場合、VHS と DVD それぞれの映像をご覧いただくには、テレビ側で接続した入力に切り換えてください。

■VHS/DVD共用出力端子とDVD専用出力端子について

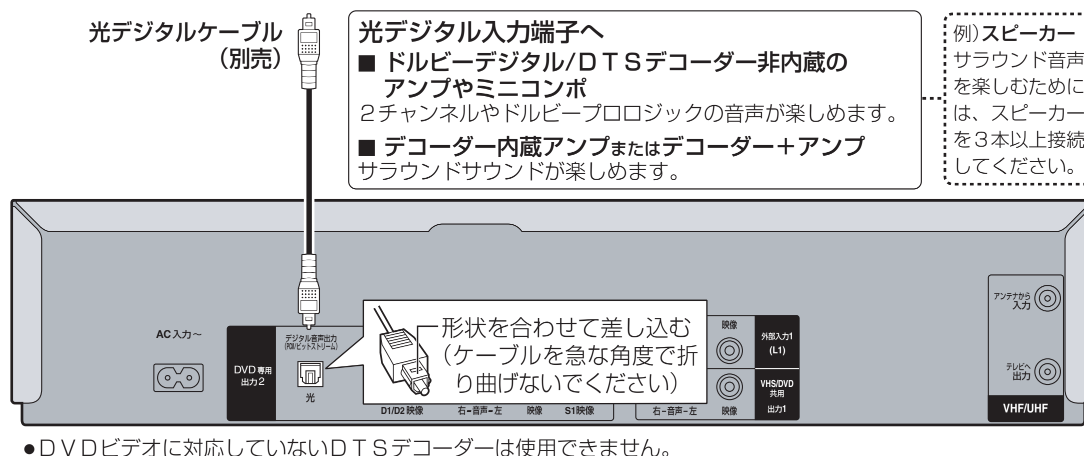
VHS と DVD の両方を出力する共用出力端子と、DVD のみを出力する専用出力端子があります。

- VHS/DVD共用・出力1端子は、VHSとDVDの出力を切り換えたり、VHS の出力だけにすることができます。（「 VHS モード設定」の「共用出力選択」 ➜36）
- DVD 専用・出力 2 端子は、DVD のみ出力できます。
- 「 VHS モード設定」の「共用出力選択」で「自動」（工場出荷時）を選んでいても、操作によっては見たい側の出力にならないことがあります。このときは、リモコンの **[VHS/DVD 出力切換]** を押して、手動で切り換えてください。
- 「VHS モード設定」の「共用出力選択」で、「手動」を選んで VHS 出力にしていても、予約録画の待機状態になると自動的に DVD 出力に切り換わります。



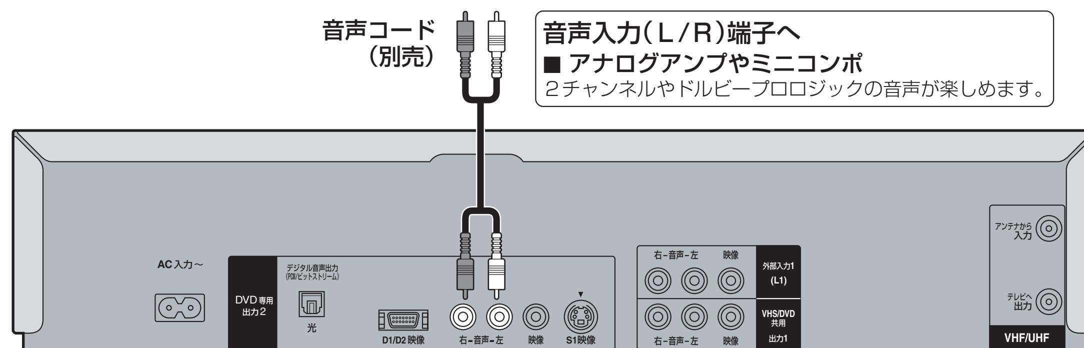
アンプなどと接続する

アンプの光デジタル入力に接続する（デジタル接続）



- ＤＶＤビデオに対応していないＤＴＳデコーダーは使用できません。

アンプの音声入力に接続する（アナログ接続）



【お願い / ヒント】

- 初期設定の「音声」の設定が必要です。(➜54 ～ 55)
- 光デジタルケーブル（別売）をお求めになるときは、あらかじめ接続される機器の端子形状をご確認ください。

テレビを操作できるようにする
（テレビメーカー設定）

本機のリモコンでテレビの操作ができるようにします。
●また、リモコンの[再生▶]または[プログラムナビ]を押すと、テレビの入力が自動的に「ビデオ 1」になる「今すぐ再生」機能を働かせることができます。

準備 ●テレビの電源を入れる。

1 テレビ VHS DVD
[テレビ]にする

2 初期設定/リモコン（長押し）
押し続けて ☎ マークを出し、
さらに2回押す

リモコン表示部 oFF TV 1

3 ＋ 終了 4 －
メーカー番号を合わせる
数回押す

oFF TV 1

メーカー名	番号	メーカー名	番号
松下	❶❿㉒㉓	パイオニア	⓭
アイワ	⑱	ビクター	⓮
N E C	❻⓯	日立	❺⓴
三洋	⑦⑯	富士通ゼネラル	⑨
シャープ	②⑪㉑	フナイ	⑲
ソニー	❸⓱	三菱	⑧⓬
東芝	❹		

●テレビに向けて操作します。
●メーカー番号が合うと、テレビの電源が切れます。

さらにお好みで…

■「今すぐ再生機能」（➜ 右記）を働かせたい

＋ チャンネル 2 －
“On 1”または“On 2”表示を出す
数回押す

On1 TV 1

4 リモコンのふたを
閉じる

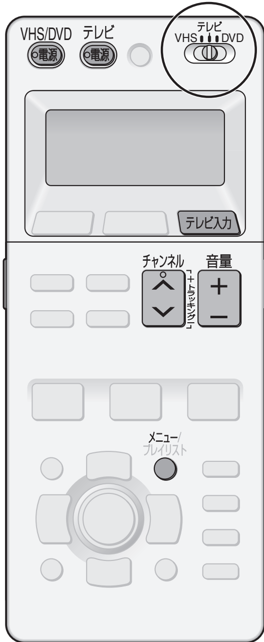
5 テレビ 電源　チャンネル　音量
正しく操作できるか
確かめる
●テレビの電源を入れ、チャンネルを切り換えたり音量を調節してみてください。

■今すぐ再生機能について
●テレビ側の入力を手動で「ビデオ 1」に切り換えなくても、自動的に「ビデオ 1」にする機能です。
（テレビの入力を「ビデオ 1」にする信号も同時に出すようになります）

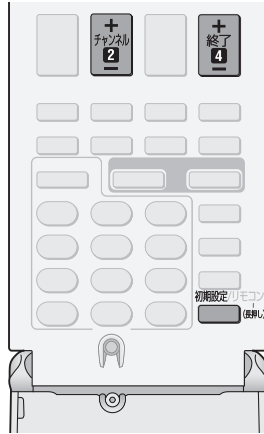
On 1：VHS側·DVD側の両方とも、リモコンの[再生▶]または[プログラムナビ]を押したときにテレビの入力を自動的に「ビデオ 1」にしたいとき。
On 2：VHS側のみ、リモコンの[再生▶]または[プログラムナビ]を押したときにテレビの入力を自動的に「ビデオ 1」にしたいとき。
OFF：「今すぐ再生」機能を働かせないとき。

●番号を②⑦⑧⑨⑪⑯⑱⑲㉑に設定した場合は働きません。
●「今すぐ再生」機能を働かせるためには、本機後面のVHS/DVD共用·出力1端子に接続した映像·音声コードは、必ずテレビの「ビデオ 1」端子に接続してください。
●すでにテレビの「ビデオ 1」端子を他の接続でお使いのときは、「今すぐ再生」機能を働かせないでください。（“OFF”を表示させる）
●本機とテレビが離れて設置されていると、正常に働かないことがあります。
●[再生▶]や[プログラムナビ]を押すごとに、“ビデオ 1”などの表示が出たり、画面が一瞬黒くなったりすることがあります。この現象が気になるときは、「今すぐ再生」機能を解除してください。

【お願い / ヒント】
●複数の番号を持つメーカーは、正しく操作できる方の番号に合わせてください。
●正しく操作できないときは、テレビに付属のリモコンで操作してください。
●リモコンの電池が完全に消耗し、長期間放置したままになっていると、設定はすべて消えます。



■ふたをひらいたところ



テレビに本機の画面を出す

テレビに本機の画面が映るか確かめてください。
VHS やDVDの映像を見るときも、下記の操作を行ってください。

1	テレビ VHS DVD (スイッチ)	[テレビ] にする
2	テレビ入力	テレビの入力をビデオ入力にする **数回押す** テレビ画面 ビデオ1 ●例えば、テレビのビデオ 1 端子に接続しているときは、「**ビデオ 1** 」にするなど、本機を接続した入力に切り換えてください。
3	テレビ VHS DVD (スイッチ)	[VHS] にする
4	VHS/DVD 電源	電源を入れる **押す**
5	メニュー/プレイリスト	本機の画面が映っているか確かめる **押す** メニュー ▶ VHSモード設定 / CH設定 / 時刻設定 / 電力モード / プログラムナビ設定 ●図のようなメニュー画面がテレビに表示されていれば、本機の画面が映っていることになります。 ●または録画済みのカセットを再生してみてください。

【お願い / ヒント】
●DVD の映像を見るときは、**VHS/ テレビ /DVD スイッチ**を **[DVD]** にします。

■メニュー画面を消す
[**メニュー**] を押す。

市外局番でチャンネルを合わせる
(市外局番入力チャンネル設定)

お使いになる地域の市外局番を使って、受信チャンネルを設定します。

準備 ●アンテナが正しく接続されているか確かめる。
●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。

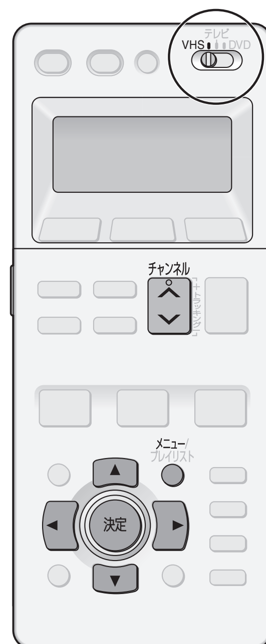
1	初期設定/リモコン (長押し)	☎ マークが出るまで **押し続ける** リモコン表示部 ☎ リモコン1 -- -- --
2	1 〜 10/0	お住まいの都市またはその都市に近い市外局番を入力する(市外局番入力チャンネル設定一覧表:➜66) **押す** ●市外局番に変更があったときでも、一覧表の番号を入力してください。●間違えたときはリモコンのふたを一度閉じ、最初からやり直してください。
3	転送 5	**押す** テレビ画面 TEL 03 CH: 10 ●オートサーチが始まります。(約 1 分間)
4	チャンネル ∧ ∨ または 1 〜 12	オートサーチが終わったら、すべてきれいに受信できているか、チャンネルを切り換えて確かめる **数回押す** ●[1]〜[12]は、市外局番入力チャンネル設定一覧表(➜66)にあるチャンネルポジション 1 〜 12 の放送局を直接選ぶことができます。

【お願い / ヒント】
●実際に受信できなかったチャンネルはとばされます。
●新たに受信できたチャンネルは、チャンネルポジション13〜20(愛媛県は 14 〜 20)に追加登録されます。
●設定される各放送局の受信・表示・ガイドチャンネル一覧については、市外局番入力チャンネル設定一覧表(➜66)をご覧ください。

■最初から設定し直したいとき
手順2で、[10/0] を6回押し、「000000」と入力して転送すると、本機のチューナーが工場出荷時の状態に戻ります。
●ガイドチャンネルはすべてのチャンネルで設定されていませんので、このままでは G コード予約はできません。

■同じ放送局が複数のチャンネルポジションに設定されているとき
必ず映りの悪い方のチャンネルを削除してください。
(➜ 右ページ)

■受信できるチャンネルがとばされていたり、映りの悪いチャンネルがあるとき
マニュアルチャンネル設定(➜ 右ページ)で、必要な設定を行ってください。



■ふたをひらいたところ


リモコンの予約チャンネル表示を設定する
本体の表示チャンネルに合わせて、使わない予約チャンネルはとばしておくと、素早く合わせることができます。
●CATV を受信される方は、必ず下記の操作を行って必要な予約チャンネルを表示させてください。(工場出荷時は、CATV チャンネルはすべてとばされています)

1	初期設定/リモコン (長押し)	☎ マークが出るまで押し、**さらに 1 回押す** リモコン表示部 チャンネル 1 On
2	+ チャンネル 2 −	とばしたい(表示させたい)予約チャンネルを選ぶ **数回押す** ●押し続けると、10ずつ変わります。
3	+ 開始 3 −	“OFF”か“On”を選ぶ **押す** OFF: とばす On: 表示させる チャンネル 42 OFF
4		リモコンのふたを **閉じる**

【お願い / ヒント】
●必ず表示チャンネル(本体で表示させているチャンネル)で設定してください。
●2 つ以上のチャンネルをとばしたい(表示させたい)ときは、手順 2 〜 3 を繰り返してください。
●とばされたチャンネルは、フリーセット予約(➜29)できません。

自分でチャンネルを合わせる
（マニュアルチャンネル設定）

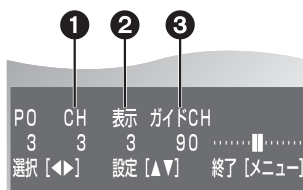
市外局番入力チャンネル設定で正しく設定されなかったときや、きれいに映るはずのチャンネルがとばされているとき、選局の順番を入れ替えたいとき、ガイドチャンネルが設定されていないときなどに操作します。

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。

1	メニュー/プレイリスト **押す** テレビ画面 メニュー ▶ VHSモード設定 / CH 設定 / 時刻設定 / 電力モード / プログラムナビ設定
2	[▼] で「CH設定」を選び、**[決定] を押す** （PO CH 表示 ガイドCH / 1 1 1 -- / 選択 [◀▶] 設定 [▲▼] 終了 [メニュー]）
3	[◀] で「PO」を選び、放送局を登録させたい位置（チャンネルポジション）を選ぶ **[▲][▼] を数回押す** （PO CH 表示 ガイドCH / 3 3 3 -- / 選択 [◀▶] 設定 [▲▼] 終了 [メニュー]） PO:チャンネルポジション
4	[▶] で各項目を選び、設定する(➜下記) **[▲][▼] を押す** ●押し続けると 10 ずつ変わります。 ●このあと、[決定] を押すと、次のチャンネルポジションに進み、次の放送局の登録ができます。
5	メニュー/プレイリスト **押す**

■各項目の設定について

例）東京でチャンネルポジション「3」に NHK 教育テレビを登録する



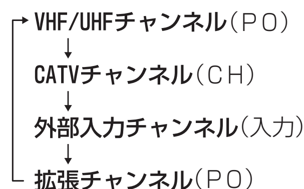
❶ **CH**:希望の放送局が映るようにする
【例では「3」に合わせる】
放送局から実際の電波を受信します。新聞･雑誌などに載っているチャンネルとは違う数字になる地域もあります。

❷ **表示**:受信した放送局の表示を決める(チャンネル番号)
【例では「3」に合わせる】
決めた数字は、本体表示窓やテレビ画面に表示され、フリーセット予約を行うときもこの数字でチャンネルを合わせます。新聞･雑誌などに載っているチャンネル数字にしておくと選びやすくなります。実際の受信チャンネルとは違う数字 / 表示になる地域もあります。

❸ **ガイド CH**:G コード予約ができるようにする
【例では「90」に合わせる】
ガイドチャンネルは各放送局ごとに決まっています。市外局番入力チャンネル設定一覧表(➜66)の「ガイドCH」の項目にある数字に合わせてください。合わせていないと G コード予約できません。

【お願い / ヒント】

●チャンネルポジションは、[▲] を押すごとに右記のように変わります。([▼] を押すと逆方向)
・拡張チャンネルは、将来のシステムに対応するもので、現在は使えません。

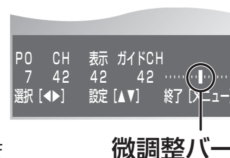


■不要なチャンネルを削除するときは

削除したい放送局が入っているチャンネルポジションを選んで、[予約取消し] を押す。

■映りの悪いチャンネルを微調整するときは

1 微調整したい放送局が入っているチャンネルポジションを選ぶ。
2 [◀][▶] で "微調整バー" を点滅させ、[▲][▼] のどちらかを数回押す。
●色が付いていないとき…[▲]
●しま模様が出るとき……[▼]
("❚❚" にすると、元の状態に戻ります)
●受信状態によっては、調整しきれないことがあります。



微調整バー

■CATV のときは

[▲][▼] のどちらかを押して表示を出す。
例）"C ––" → "C13"
● "C ––" になっていると受信できません。

■ガイドチャンネルについて

CATV によっては、BS 放送を VHF/UHF チャンネルに置き換えて放送しているところがあります。このときは、G コード予約するためのガイドチャンネルを以下の表のとおり合わせてください。

放送局名	受信チャンネル	ガイドチャンネル
	BS 1	71
	BS 3	72
WOWOW	BS 5	73
NHK 衛星第 1	BS 7	74
ハイビジョン放送	BS 9	75
NHK 衛星第 2	BS11	76
	BS13	77
	BS15	78

VHS の再生

再生する前に

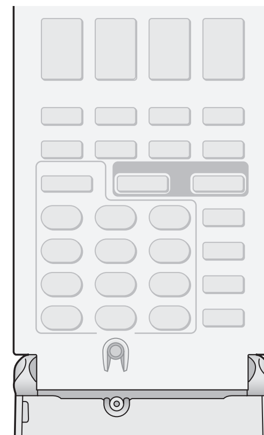
VHS、DVD の映像を見たい側に切り換える

本機は、VHS と DVD の両方を再生できます。
再生を始めた側の出力に自動的に切り換わるようにすることができます。

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。

1	メニュー/プレイリスト	**押す**
2	決定	「VHS モード設定」が選ばれている状態で、 **押す**
3	▲ ▶ ▼	「共用出力選択」を選ぶ **[▲] [▼] を押す** 「自動」を選ぶ **[▶] を押す** ●工場出荷時は、「自動」にしていますので、通常はこのままお使いください。
4	メニュー/プレイリスト	**押す**





■ふたをひらいたところ

■VHS/DVD共用・出力1端子(本機後面)とテレビを接続したとき

「自動」(工場出荷時)にしておくと
●操作や本機の動作に応じて自動的にVHSとDVDの映像が切り換わります。
●[VHS/DVD 出力切換] を押して切り換えることもできます。

VHS 側が選ばれているとき



DVD 側が選ばれているとき



■「手動」にしたとき



見たい側の映像ではないときは
押す

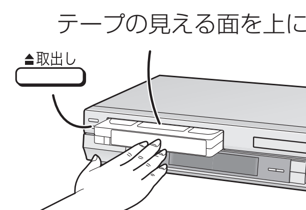
●押すごとに映像が VHS 側⟷DVD 側に切り換わります。自動では切り換わりませんので、押して見たい側の映像に切り換えてください。

■「 VHS 」にしたとき
●VHS のみの出力になります。
●[VHS/DVD出力切換] を押しても、DVDの映像を見ることはできません。

【お願い / ヒント】
●「自動」を選んでいても、操作によっては見たい側の出力にならないことがあります。このときは、リモコンの [VHS/DVD 出力切換] を押して、手動で切り換えてください。

カセットを入れる

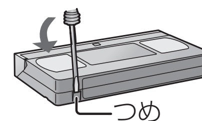
1	**テープが見える面を上にして、** **ゆっくり入れる** ●自動的に電源が入ります。



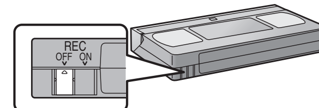
■取り出す
【本体】
[⏏ 取出し] を押す。

【リモコン】
[停止 ■] を約 3 秒以上押す。

■録画済みの番組を誤って消さないために
●誤消去防止用の「つめ」を折ってください。
●再び録画できるようにするには、折ったところにセロハンテープを二重にはってください。(「つめ」の代わりになります)



●誤消去防止つまみタイプのカセットは、つまみをスライドさせて“OFF”にしてください。“ON”に戻すと、再び録画できます。カセットの説明書もよくお読みください。



再生する

準備 ●録画済みのカセットを入れる。(➜ 左ページ)
●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。

1 再生



押す

■**再生をやめる**

[停止 ■] を押す。

早送り(巻き戻し)する

1



停止中に、
押す



■**高速で巻き戻しする(高速リターン)**
押す
●テープカウンター表示は出ません。

【お願い / ヒント】
●誤消去防止用の「つめ」の折れた、または誤消去防止つまみが“OFF”になっているカセットを入れると、自動的に再生を始めます。
●カセットが入っているときは、電源が切れていても、[再生►]を押すだけで再生を始めます。
●テープの終わりまで早送りすると、自動的に停止します。
●5 倍モードで録画されたカセットの再生時は、トラッキングが自動調整されるまでに多少時間がかかることがあります。また、カセットによっては自動調整できないこともあります。このときは、手動でトラッキングを調整してください。(➜25)
●早送り(巻き戻し)は高速で行うため、動作音が大きくなります。また、[停止 ■] を押しても、テープ保護のため止まるまで時間がかかります。

■**高速リターンについて**
●始端まで巻き戻すと、テープカウンターは“0:00.00”になります。
●途中で停止しても、テープカウンターの値は正しく表示されません。

■**SQPB(S-VHS 簡易再生)機能について**
(SQPB= S-VHS(エスブイエッチエス) Quasi(クワジ) Playback(プレイバック))
●S-VHS 方式で録画された S-VHS カセットも再生することができます。ただし、S-VHS 本来の高画質にはなりません。
●デジタル(D-VHS)方式で録画された D-VHS カセットは再生できません。

いろいろな再生

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。

早送り(巻き戻し)しながら見る

1



再生中に、
押し続ける
●指を離すと通常再生に戻ります。

または



再生中に、
短く押す
●指を離しても早送り(巻き戻し)再生を続けます。

さらに、速度を切り換えたいときは
同じ方向のボタンをもう一度
押す
●押すごとに、
標準のとき:
約 9 倍速⟷約 13 倍速
3 倍·5 倍のとき:
約 11 倍速⟷約 50 倍速
と変わります。

■**通常再生に戻す**
[再生 ►] を押す。

【お願い / ヒント】
●音声は出ません。
●13 倍速(50 倍速)時に映像が乱れるときは、9 倍速(11 倍速)に切り換えてご覧ください。
●5 倍モードで録画された部分は、50 倍速にするとブルーバック画面になり、映像を見ることはできません。
●約 10 分以上続けたときは、テープとヘッド保護のため、通常再生に戻ります。

静止画・スローで見る

1



■**静止画再生**
再生中に、
短く押す



■**スロー再生**
再生中に、
約 2 秒以上押し続ける

■**通常再生に戻す**
[再生 ►] を押す。
●静止画再生のときは、もう一度 [一時停止 / スロー❚❚/❚►] を押しても、通常再生に戻ります。

【お願い / ヒント】
●音声は出ません。
●5 倍モードで録画された部分では画面が乱れます。
●静止画再生を約5分以上、スロー再生を約10分以上続けたときは、テープとヘッドの保護のため停止します。

VHS の再生(つづき)

いろいろな再生(つづき)

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。

番組を繰り返し見る(自動巻戻し再生)

同じ番組を繰り返して見ることができます。

1 再生

再生中に、
5 秒以上押す

テレビ画面 自動巻戻し再生▶ 0:12.34 標準

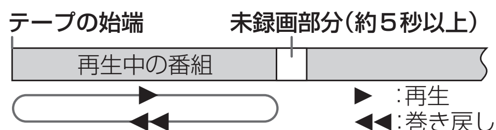
●この機能は解除するまで働き続けます。

■解除する

もう一度、[再生 ▶] を押す。
●停止、早送り、巻き戻し、一時停止などの操作をしても解除されます。

【お願い / ヒント】

●番組の終わりに未録画部分が約 5 秒以上あるときに、正しく働きます。(未録画部分がない、または短かすぎると、次の番組まで再生されてしまいます)



●再生中の番組よりも前の部分に、約 5 秒以上の未録画部分があるときは、テープの始端からその部分までを繰り返して再生します。
●テープの始端に未録画部分が約 5 秒以上あるときは、録画部分まで早送り再生し、そのあと再生します。

CM を早送りして見る(自動 CM 早送り再生)

CM を自動的に早送りして再生できます。

1 グループ CM

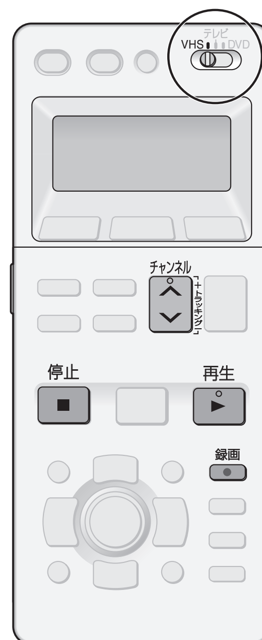
再生前または再生中に、
押す

自動CM早送り 入

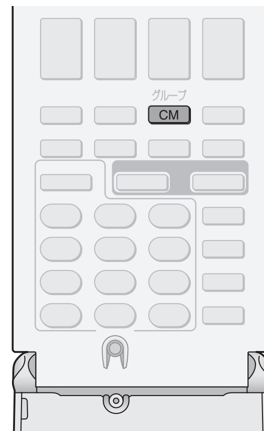
●CM中に押したときは、そのCMの間は正しく働きません。

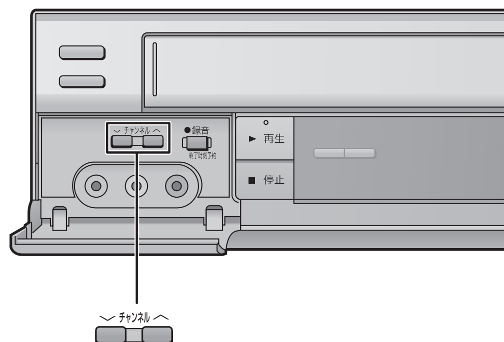
■解除する

[CM] を押し、"自動 CM 早送り 切" を表示させる。
●電源を切っても解除されます。



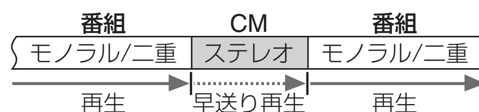
■ふたをひらいたところ





■自動 CM 早送り再生について

●番組がモノラル放送または二重放送(2 カ国語放送など)で、CM がステレオ放送のときに正しく働きます。
(CM の前後が少し切れた状態で再生されます)

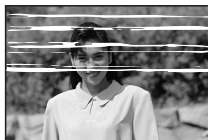


●次のようなときは正しく働きません。
・番組がステレオ放送のとき(CM も通常どおり再生されます)
・CM がモノラル放送または二重放送のとき
・CM 以外でも、音声がモノラルや二重放送からステレオ放送に切り換わったとき
・本機、または当社の同機能付きビデオで録画していないカセットを再生するとき
・外部入力録画したカセットを再生するとき

きれいに再生できないとき

再生画面にノイズが出るときは、次の３つの要素が考えられます。

①**トラッキングがずれている**
（白い帯状のノイズが出るときなど）



②**ビデオヘッドが汚れている**
（画面全体にノイズが出るときなど）



③**テープがいたんでいる**
ビデオヘッドが汚れるだけでなく、故障の原因となる恐れがあります。テープがいたんでいるカセットは使わないでください。

準備 ●**VHS/ テレビ /DVD スイッチ**を [VHS] にする。

① トラッキングを調整する

通常は自動調整されていますので、操作の必要はありませんが、別のビデオで録画されたカセットを再生するとずれやすくなります。

1



再生中に、
どちらかを押し続ける
●ノイズが消えるまで押し続けてください。
●2 つ同時に押すと、自動調整に戻ります。

【お願い / ヒント】
●調整しすぎると、ハイファイ音声がノーマル音声に変わることがあります。
●テープによっては、調整しきれないことがあります。
●静止画、スロー再生中のノイズを消したいときは、一度スロー再生にして、その状態でトラッキング調整を行ってください。
●本体の**チャンネル** [∨][∧] でも調整できます。

② ビデオヘッドをクリーニングする

再生中、本体表示窓に“U11”が表示されたときは、ビデオヘッドの汚れが考えられます。





またこのとき、テレビ画面には右図のような表示が出ます。





1



乾式のビデオヘッドクリーナー（別売）を入れ、
約 10 秒間録画する
●約10秒後に[**停止■**]を押してください。
●このあと、録画済みのカセットを入れて再生してみてください。

【お願い / ヒント】
●3 回繰り返し行っても効果がないときは、販売店にご相談ください。

静止画面が上下にゆれるとき

静止画面の上下のゆれは、垂直同期を調整すると止まることがあります。

1

チャンネル 「＋トラッキング－」

静止画再生中に、
どちらかを押し続ける
●ゆれが止まるまで押し続けてください。
●2 つ同時に押すと、元の状態に戻ります。

【お願い / ヒント】
●本体の**チャンネル** [∨][∧] でも調整できます。
●テレビの垂直同期も調整してみてください。（テレビの説明書をご覧になるか、お買い上げの販売店にご相談ください）

録画する

テレビ番組を録画する

準備
- テレビに本機の画面を出す。(➜19)
- VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。
- 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(➜22)

1	チャンネル ↑↓（トラッキング） / 1 〜 12 (≧10)	**チャンネルを選ぶ** **押す** 本体表示窓 CH 4
2	録画モード	**録画モードを選ぶ** **数回押す** 3倍 **標準:** カセットに表示されている時間の録画ができます。 **3倍:** 標準に対して3倍の録画ができます。 **5倍:** 標準に対して5倍の録画ができます。
3	録画 ●	**押す** 録画 CH 4
	一時停止/スロー ❚❚/❚▸	さらに録画中に… **■一時停止したい** **押す** 録画 CH 4 ●もう一度押すと録画を続けます。[録画●] を押しても再開できます。 ●本体表示窓は、[一時停止/ スロー❚❚/❚▸] を押した時点の状態で停止します。動作状態を示すリング部分は、一部が欠けた状態になっています。
	グループ CM	**■CM をとばして録画したい（CM カット録画）** **“✂”を表示させる** **押す** ●CM 中に押したときは、その CM の間はとばすことができません。

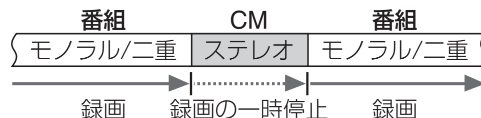
■録画をやめる

[停止 ■] を押す。

【お願い / ヒント】
- 録画中にチャンネルを変えることはできません。（録画の一時停止中は変えることができます）
- 録画の一時停止を 5 分以上続けると、テープとヘッド保護のため停止します。

■5 倍モードについて
- 録画を始めたあとの約 8 秒間、本体表示窓の“5倍”が点滅します。
- 本機で 5 倍モードで録画したカセットは、他のビデオでは再生できません。カセットのラベルに「5 倍」と記入するなどして、区別されることをおすすめします。
- 他のビデオで再生したり保存を目的とするときは、標準モードで録画することをおすすめします。

■CM カット録画について
- 番組がモノラル放送または二重放送(2 カ国語放送など)で、CM がステレオ放送のときに正しく働きます。（CM の前後が少し切れた状態で録画されます）



- 次のようなときは、正しく働きません。
  - ·番組がステレオ放送のとき
  - ·CM がモノラル放送または二重放送のとき(このようなときは、次の CM からは CM カットは働きません)
  - ·CM 以外でも、音声がモノラル放送や二重放送からステレオ放送に切り換わったとき
  - ·外部入力チャンネルを録画するとき

CM カットを解除する

もう一度、[CM] を押す。
- “✂”が消えます。電源を切ったとき、録画の一時停止にしたときも解除されます。

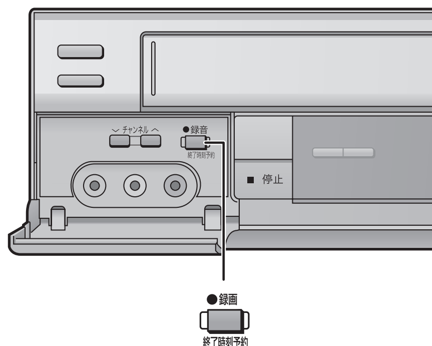
録画中に DVD を再生する

VHS の録画中に、DVD の再生をお楽しみいただけます。
(➜38)
- 録画に影響はありません。



■ふたをひらいたところ





録画中にテレビで別番組を見る

録画中に、テレビで別のチャンネルの番組を見ることができます。

●録画に影響はありません。
●予約録画中もこの手順でテレビ番組を見ることができます。

1	テレビ VHS DVD	録画中に、 **[テレビ] にする**
2	テレビ入力	テレビが受信しているチャンネルに切り換える **数回押す**
3	チャンネル 1 ～ 12	見たいチャンネルを選ぶ **押す**

終了時刻だけを予約して録画する
（終了時刻予約録画）

指定した時刻になると、自動的に録画をやめ電源を切ります。

●急なお出かけの際や、おやすみになる前などに、簡単な予約録画としてお使いください。

1	●録画 終了時刻予約 【本体】 本体表示窓	録画中に、 **押す** 録画 CH 4 16:40 3倍 ～ --:-- ●本体表示窓に現在時刻と録画終了時刻"－－:－－"が表示されます。
2	●録画 終了時刻予約	**続けて数回押す** ●30分単位で録画終了時刻が変わります。 ●最大 2 時間先まで予約できます。 ●本体表示窓は以下のように変わります。 録画 CH 4 16:40 3倍 ～ 17:10 ↓ 録画 CH 4 -17:10 3倍 NoDISC

■解除する

本体の [**●録画 / 終了時刻予約**] を数回押し、録画終了時刻を"－－:－－"にする。

●終了時刻予約録画は解除されますが、録画は続けられます。

【お願い / ヒント】

●リモコンの [**録画●**] では働きません。
●予約録画（Gコード予約やフリーセット予約）中は働きません。

再生／録画

予約録画する

G コードで予約する(G コード予約)

予約したい番組の G コードをリモコンに入力し、本機に転送するだけで予約できます。
●1 カ月以内の番組を最大 16 番組まで予約できます。（毎日·毎週予約は 1 番組として数えます）

G コードとは
テレビ番組欄で、各番組に付けられている数字のことです。(最大 8 けた)

00 夜のワイドショー ▽私の結婚観 岩梶真希子 ▽あの有名選手に迫る 吉村美紀 南野み 78864
55 N天 20668

予約を正しく行うために
●ガイドチャンネルを正しく設定してください。複数のチャンネルポジションに同じガイドチャンネルが設定されていると、正しく予約できません。不要なチャンネルを削除してください。

準備
●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。
●本機の時刻が正しいことを確かめる。
●「つめ」の折れていないカセットを入れる。(➜22)

1 [Gコード] **押す** リモコン表示部

2 [1]～[10/0] **G コードを入れる**
●間違えて押したときは、[G コード] を 2 回押し、入れ直してください。

さらにお好みで…

■**録画モードを選びたい**
[録画モード] **数回押す**
●"標準"、"3 倍"、"5 倍"、"標準 3 倍"から選びます。
●"標準 3 倍"について、詳しくは(➜30)

■**CM をとばして録画したい(CM カット予約)**
[グループ CM] **押す**
●"✂"を表示させます。(詳しくは ➜26)

■**野球放送などの延長に備えて、録画終了時刻を延長しておきたい(予約延長)**
[予約延長] **数回押す**
●詳しくは(➜ 右記)

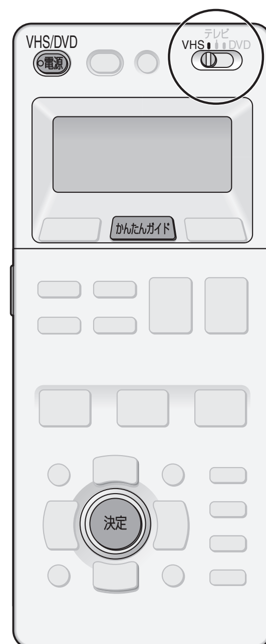
3 [転送 5] **押す** テレビ画面

タイマー予約
録画日 CH 開始 終了
29[金] 8 22:00 23:00 ✂ 3倍
テープ残量 6:00 3倍
予約ができました
終了：[決定]

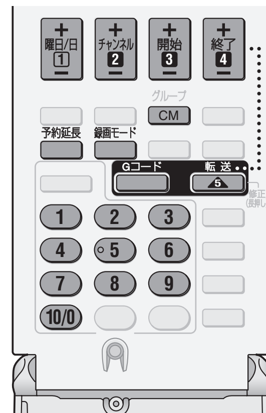
予約録画の待機状態になりますが、自動的に電源は切れません
●予約録画待機中でも、DVD の再生をお楽しみいただけるようになっています。

4 VHS/DVD [電源] DVD の再生をしないときは、電源を切る **押す**

■**続けて予約を追加する**
手順 1 ～ 3 を繰り返す。(予約待機状態でも予約できます)



■ふたをひらいたところ



■**予約録画の終了時刻を延長する(予約延長)**
●予約した番組の終了時刻を最大 2 時間先まで延長できます。
●[予約延長] を押すごとに延長される時間が変わります。
15分→30分→45分→60分→90分→120分→延長しない

■**転送直後に予約内容を修正する**
テレビ画面に予約内容が出ている間(約 14 秒間)は、以下のボタンで修正できます。

[1 曜日 / 日] ：毎日·毎週予約など(➜ 右ページ)
[2 チャンネル]：予約チャンネル
[3 開始] ：開始時刻 [4 終了]：終了時刻
[CM] ：CM カットする·しない
[録画モード] ：録画モードの変更
[予約延長] ：終了時刻の延長

■**「 CH 」の項目が"G ーー"(点滅)になっているとき**
予約したチャンネルのガイドチャンネルが正しくありません。このときは、[＋ チャンネル－] で予約したいチャンネルに合わせ、[決定] を押してください。
予約が完了し、ガイドチャンネルも設定されます。

タイマー予約
録画日 CH 開始 終了
29[金] G-- 22:00 23:00 ✂ 3倍

■**予約した番組が野球中継延長などで遅れたり、予定より延長されたとき**
G コード予約は、番組開始·終了の予定時刻で予約するため、このようなときは番組の最初から最後までを録画することはできません。
ただし、前もって終了時刻を延長しておくことはできます。(➜ 上記)

【お願い / ヒント】
●テレビ画面に"予約ミス"と表示されたときは、設定が間違っています。もう一度最初から予約し直してください。
●G コード予約した番組は、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。

G コード予約のしかたがわからないとき(かんたん予約ガイド)

テレビ画面の指示に従って予約の操作ができます。

1 [かんたんガイド] **押す**
●表示を消すには、2 回押します。

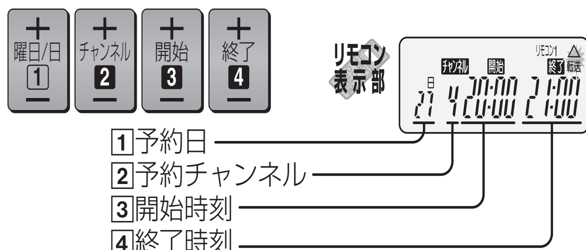
タイマー予約[Gコード]
1 [Gコード]ボタンを押す
2 [1]…[10/0]でGコードを入力する [リモコン表示部で確認]
3 [転送]ボタンを押す
ガイド終了・・・・[かんたんガイド]を2回押す

G コードなしで予約する(フリーセット予約)

予約したい番組の予約日、予約チャンネル、開始時刻、終了時刻などをご自分で設定する予約方法です。
- 1 カ月以内の番組を最大 16 番組まで予約できます。(毎日･毎週予約は 1 番組として数えます)

準備
- テレビに本機の画面を出す。(➜19)
- VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。
- 本機の時刻が正しいことを確かめる。
- 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(➜22)

1 予約する



さらにお好みで…

■**録画モードを選びたい**



数回押す



- “標準”、“3 倍”、“5 倍”、“標準 3 倍”から選びます。
- “標準 3 倍”について、詳しくは(➜30)

■**CM をとばして録画したい(CM カット予約)**



押す



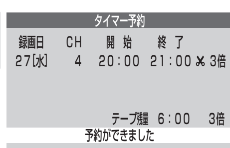
- “✂”を表示させます。(詳しくは ➜26)

2



押す





予約録画の待機状態になりますが、自動的に電源は切れません
- 予約録画待機中でも、DVD の再生をお楽しみいただけるようになっています。

3



DVD の再生をしないときは、電源を切る
押す

■**続けて予約を追加する**

手順 1 ～ 2 を繰り返す。(予約待機状態でも予約できます)

■**すぐに予約録画を始めたいとき**

2 **予約チャンネル**と 4 **終了時刻**だけ合わせて
[転送 / 修正(長押し)] を押すと、終了時刻までの予約録画を始めます。

■1 **予約日(曜日 / 日)の変わりかた**

[+] 側を押すごとに、
→**今日の予約**(今の時刻から、24 時間以内に始まる番組を予約)
現在時刻が 16 時 10 分ならば、翌日の 16 時 09 分までが“今日”になります。



→ **1 週間以内**→ **1 カ月以内**→**毎日**→**毎週**と変わります。
([−] 側を押すと逆方向)
- 毎日･毎週予約をしたときは、予約録画終了後も予約内容は消去されません。

■2 **予約チャンネルの変わりかた**

[+] 側を押すごとに、
→ VHF/UHF → BS → CATV* →**外部入力**と変わります。
* 工場出荷時はとばされています。(➜20)
([−] 側を押すと逆方向)
- 押し続けると、10 ずつ変わります。
- 必ず本体表示窓やテレビ画面に表示されるチャンネルで合わせてください。それ以外のチャンネルは予約できません。

■3 **開始時刻 /**4 **終了時刻の変わりかた**

- 押し続けると、30 分単位で変わります。
- 時刻は 24 時間表示です。

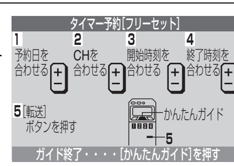
フリーセット予約のしかたがわからないとき(かんたん予約ガイド)

テレビ画面の指示に従って予約の操作ができます。

1



2 回押す
- 表示を消すには、もう 1 回押します。



■**録画モードについて**

選ばなくても予約できます。ただし、本体の現在の録画モードによって、以下のように自動的に設定されます。
- 本体が「標準」のとき→**“標準 3 倍”(➜30)**
- 本体が「3 倍」のとき→**“3 倍”**
- 本体が「5 倍」のとき→**“5 倍”**

■**予約録画の待機状態になったあとに予約内容を修正したいとき**

予約内容を修正する(➜31)

【お願い / ヒント】
- 転送後は、テープ残量も表示されます。
  転送時の本体の録画モード(標準、3 倍または 5 倍)で計算されます。ただし、カセットを入れた直後など、残量計算されていないときは表示されません。
  そのあと、予約録画の待機状態になります。
  (本体表示窓に“◴”が表示されます)
- 本体表示窓に“FULL”と表示されたときは、すでに 16 番組が予約されています。不要な予約を取り消してください。(➜30)
- 予約録画の待機中はカセットを取り出すことはできません。カセットを入れ替えたいときは、一度、予約録画を解除し(➜31)、交換後、再度 [**タイマー切 / 入**◴] を押して予約録画の待機状態にしてください。
- 電源を入れたまま予約録画が実行されると、終了後も電源が入ったままになります。自動的に電源は切れません。

予約録画の便利機能

来週も同じ番組を予約する(来週予約)

一度予約録画した番組を、来週も簡単に予約することができます。

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。

1 クイックリプレイ [来週予約] **押す** [テレビ画面]

来週予約	CH	開始	終了	
[金]	8	22:00	23:00	✕ 3倍
[水]	4	20:00	21:00	✕ 3倍
[木]	6	21:30	22:00	標準
[火]	4	19:00	21:00	5倍
[日]	6	22:30	23:30	標準

●これまでに行った予約録画の内容が表示されます。
(来週予約設定画面)

2 [▲][▼] **来週も録画したい予約内容を選ぶ**
押す

来週予約	CH	開始	終了	
[金]	8	22:00	23:00	✕ 3倍
[水]	4	20:00	21:00	✕ 3倍
[木]	6	21:30	22:00	標準
[火]	4	19:00	21:00	5倍
[日]	6	22:30	23:30	標準

3 [決定] **押す**

録画日	CH	開始	終了	
1[日]	6	22:30	23:30	標準
29[金]	8	22:00	23:00	✕ 3倍
27[水]	4	20:00	21:00	✕ 3倍
28[木]	6	21:30	22:00	標準
26[火]	4	19:00	21:00	3倍
27[水]	8	22:30	23:30	5倍

4 タイマー切/入 **押す**

【お願い / ヒント】

- 来週予約の設定画面では、16 番組以上予約録画している場合、古い予約内容から削除されていきます。
- 手順3で、すでに同じ内容で来週予約が設定されている場合、その内容は削除され、新たに来週予約した内容が予約一覧画面(➜ **右記**)の 1 行目に表示されます。

標準 3 倍について(ぴったり録画)

予約時に [**録画モード**] で"標準 3 倍"を選ぶと、標準モードで予約録画を始め、途中でテープ残量が足りなくなってくると、自動的に 3 倍モードに切り換えて番組の最後まで録画します。

- テープ残量よりも長い番組の予約録画中に、1 番組ごとに働きます。
  例)2 番目の番組の途中から 3 倍モードで録画

予約内容

1番目(30分)	2番目(60分)	

実際の録画状態

"標準"で30分録画	"標準"で15分録画	"3倍"で45分録画

(60分カセットを使ったとき)

- 番組の最初から3倍モードで録画してもテープが足りないときは、番組の最後まで録画できません。
- 5 倍モードでは働きません。
- 以下のときは正しく働かないことがあります。
  ・「VHSモード設定」の「テープ長さ」を正しく合わせていないとき
  ・品質の悪いカセットを使ったとき

予約内容を確認する・取り消す・修正する

予約済みの内容をテレビ画面で確認･取り消し･修正することができます。また、本体表示窓で予約内容を確認することができます。

- 電源が入っているとき、または予約録画の待機状態で操作してください。

準備 ●テレビ画面で確認･取り消し･修正するときは、テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。

確認する･取り消す

1 AVエンハンサー [確認] **押す**

●テレビ画面に予約一覧画面が、本体表示窓に予約一覧画面で選ばれている予約内容が、それぞれ表示されます。(本体表示窓の予約内容表示は約 14 秒後に消えます)

録画日	CH	開始	終了	
29[金]	8	22:00	23:00	✕ 3倍
27[水]	4	20:00	21:00	✕ 3倍
28[木]	6	21:30	22:00	標準
26[火]	4	19:00	21:00	3倍
27[水]	8	22:30	23:30	5倍
--[-]	--	--:--	--:--	標3

本体表示窓
CH 8 22:00 3倍 ~ 23:00

さらに、取り消したいときは…

AVエンハンサー [確認] **取り消したい予約内容を選ぶ**
数回押す

●押すごとに、1 つ下の予約内容が選ばれます。
●[▲][▼] でも選べます。

2 ■ **取り消すときは、**

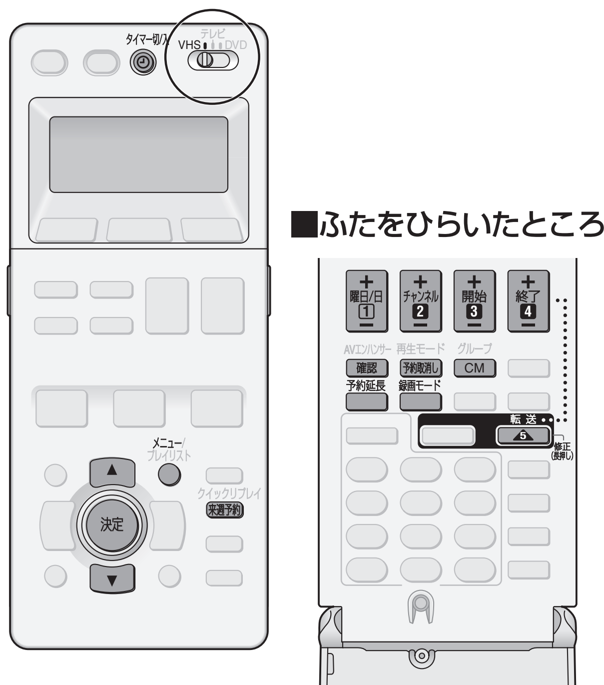
再生モード [予約取消し] **押す**

●予約が取り消されます。

録画日	CH	開始	終了	
29[金]	8	22:00	23:00	✕ 3倍
27[水]	4	20:00	21:00	✕ 3倍
--[-]	--	--:--	--:--	標3
26[火]	4	19:00	21:00	3倍
27[水]	8	22:30	23:30	5倍
--[-]	--	--:--	--:--	標3

■予約一覧画面を消す

[**メニュー**] を押す。



■ふたをひらいたところ

修正する

1 AVエンハンサー 確認

修正したい予約内容を選ぶ
数回押す

テレビ画面

録画日	CH	開始	終了	
29[金]	8	22:00	23:00	✂ 3倍
27[水]	4	20:00	21:00	✂ 3倍
28[木]	6	21:30	22:00	標準
26[火]	4	19:00	21:00	3倍
27[水]	8	22:30	23:30	5倍
--[-]	--	--:--	--:--	標3

●押すごとに、1 つ下の予約内容が選ばれます。
●[▲][▼] でも選べます。

2 転送 5 修正(長押し)

2 秒以上押す

3 曜日/日 1　チャンネル 2　開始 3　終了 4　録画モード　グループ CM

修正する(➔29)

タイマー予約

録画日	CH	開始	終了	
28[木]	6	21:00	22:30	標準

4 リモコンのふたを
閉じる

5 決定

押す

予約録画中の番組の終了時刻を延長する

準備 ●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。

1 予約延長

予約録画中に、
数回押す

本体表示窓　~21:15

●押すごとに延長される時間が変わります。
+15 分➝ +30 分➝ +45 分➝ +1 時間➝
+1 時間 30 分➝ +2 時間➝延長しない

【お願い / ヒント】
●終了時刻を延長したために、別の番組予約が重なったときは、先に予約録画の始まった番組の予約が優先されます。
●予約延長の操作中に現在時刻が終了時刻になっても、予約延長の操作をやめるまでは、そのまま録画を続けます。

予約録画を解除する

予約録画の待機中に、カセットの入れ替えや再生などをしたいときは、予約録画を解除する必要があります。
また、始まった予約録画を途中でやめることができます。

準備 ●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。

予約録画の待機を一時解除する

1 タイマー切/入

押す

●本体表示窓の“◴”が消え、電源が入ったときの状態になります。
●もう一度押すと元の状態に戻ります。

予約録画を途中でやめる

1 タイマー切/入

予約録画中に、
押す

●録画をやめ、電源が入ったときの状態になります。

【お願い / ヒント】
●予約録画の待機状態にしておかないと、予約録画は実行されません。
●予約録画を途中でやめても、予約時間内であれば、もう一度 [タイマー切 / 入◴] を押すと予約録画が再開されます。

番組を探す

ナビデータを使って予約録画した番組を探す（プログラムナビ）

ナビデータ（予約録画情報）を使って予約録画した番組を簡単に探すことができます。

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。

プログラムナビを「入」にして予約録画する

1	メニュー/プレイリスト 押す テレビ画面 メニュー ▶VHSモード設定 CH設定 時刻設定 電力モード プログラムナビ設定
2	[▲][▼] で「プログラムナビ設定」を選び、[決定] を押す
3	「プログラムナビ」が選ばれた状態で、「入」を選ぶ 押す プログラムナビ設定 ▶プログラムナビ 切 [入] プログラムナビオールクリア ●「切」にしていると、予約録画してもナビデータが登録されません。
4	メニュー/プレイリスト 押す
5	予約録画する（➜28、29） ●自動的にナビデータが登録されます。

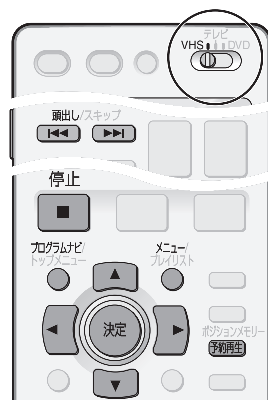
見たい番組を頭出しする

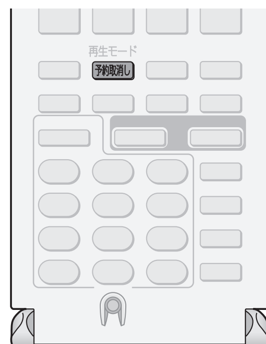
準備 ●プログラムナビを「入」にする。(➜ 上記)
●プログラムナビ「入」で予約録画したカセットを入れる。

1	プログラムナビ/トップメニュー 押す プログラムナビ 録画日 CH 開始 4/26[火] 4 19:00 4/28[木] 6 21:30 4/29[金] 8 22:00 ●予約録画した番組の一覧「録画日・CH（チャンネル）・録画開始時間」が表示されます。
2	プログラムナビ/トップメニュー 頭出ししたい番組を選ぶ 数回押す プログラムナビ 録画日 CH 開始 4/26[火] 4 19:00 4/28[木] 6 21:30 4/29[金] 8 22:00 ●押すごとに、1 つ上の番組が選ばれます。 ↓ 選んだあと、3秒以上たつと頭出し開始 ↓ 番組が見つかると、自動的に再生

■頭出しを途中でやめる

[メニュー] を押す。
●プログラムナビ画面が消え、停止します。





■ふたをひらいたところ

■ナビデータについて

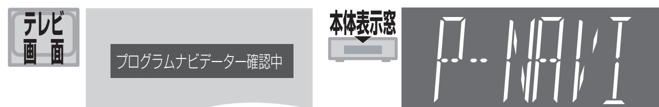
●プログラムナビを「入」にして予約録画すると、予約録画情報が自動的に登録されます。
●登録できる数
・カセットで 20 本分
・全体の番組数で50番組（1本のカセットにつき最大14番組）
●1本のカセットに15番組以上予約録画したときは、古い番組から削除されていきます。
●予約操作の完了後に、登録可能な残りプログラム数が表示されます。

■正しくナビデータを登録するために

●テープの始端から、番組と番組の間をあけないよう予約録画してください。
●以下のときはナビデータは登録されません。
・通常の録画 ・終了時刻予約録画
・映像のない（音声のみの）予約録画 ・短い時間の予約録画
約 15 分（5 倍モード時は約 25 分）以上必要です。
・すでにカセット20本分、または50番組を登録しているとき
新しい予約をすると、予約操作の完了後に、“プログラムナビ、残り 0 カセット、データーを消してください”または“プログラムナビ、残り 0 プログラム、データーを消してください”と表示されます。
●以下の場合は正しく働かないことがあります。
・「 VHS モード設定」の「テープ長さ」(➜36)を正しく合わせていないとき
・本機以外のビデオで予約録画したカセットを使ったとき（当社製の同機能付きビデオも含む）
・ナビデータのある予約録画番組のところに新しく予約録画したとき
録画した時間によっては、以前のナビデータが削除されます。

【お願い / ヒント】

●カセットを入れると、自動的にナビデータを確認します。

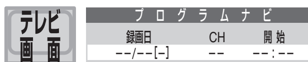


●ナビデータの確認中は、[停止■] などを押さないでください。確認中に [停止 ■] などを押して本機の動作を止めてしまうと、プログラムナビが正しく働かないことがあります。
●カセットを入れてもナビデータが確認できなかったときは、[プログラムナビ] を押すと、もう一度確認します。
●未録画部分で [プログラムナビ] を押しても、ナビデータを確認できません。必ず本機で予約録画した番組の部分で、[プログラムナビ] を押してください。それでも確認できなかったときは、テレビ画面に“プログラムナビデーターが確認できません”と表示されます。このときは頭出しできません。
●[プログラムナビ]を再生中に押したときは、再生をやめ、プログラムナビ画面を表示します。
●[プログラムナビ] を押すごとに、“ビデオ 1”などの表示が出たり、画面が一瞬黒くなったりすることがあります。この現象が気になるときは、「今すぐ再生」機能を解除してください。
●頭出しが始まったあとや、自動的に再生が始まったあとでも、[プログラムナビ] を押して別の番組を選ぶことができます。

カセット単位でナビデータを消去する

消去したナビデータは、元に戻すことができません。
消去してよいかよく確かめてから行ってください。
●ナビデータを1番組ずつ消去することはできません。

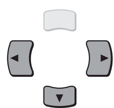
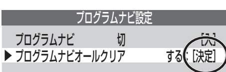
1 再生モード 予約取消し
プログラムナビ画面の表示中に、
約5秒以上押す



すべてのカセットのナビデータを消去する

左ページ"プログラムナビを「入」にして予約録画する"手順2のあと、

3 [▼]で「プログラムナビオールクリア」を選び、「決定」を表示させる
[◀]または[▶]を押す

4 **押す**



●すべてのカセットのナビデータが消去されます。

■メニュー画面を消す
[メニュー]を押す。

【お願い/ヒント】
●この操作を行っても本体内部のナビデータが消えるだけで、カセットにはナビデータが残ったままになります。このため、本体内部のナビデータを消去したカセットを入れて **[プログラムナビ]** を押しても、正しく表示されません。
●カセットに記録されているナビデータも消去したいときは、テープリフレッシュされることをおすすめします。(➜34)ただし、テープリフレッシュを行うと、録画した番組などもすべて消去されます。

1番組単位で頭出しする

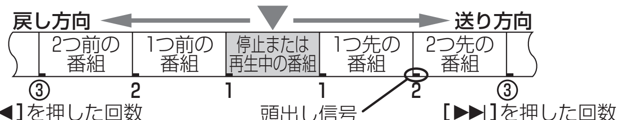
本機で録画すると、録画の開始点で自動的に頭出し信号が記録されます。これを使って録画を始めたところを頭出しすることができます。

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/テレビ/DVDスイッチを[VHS]にする。

1 頭出し/スキップ
数回押す
早送り方向…[▶▶|] 巻戻し方向…[|◀◀]
●早送り(巻き戻し)を始め、番組を探します。



【お願い/ヒント】
●**頭出しする番組の指定のしかた:**



●最大20番組先(前)までの番組が指定できます。
●ボタンを押しすぎたときは、反対方向のボタンを押してください。
●以下のときに、頭出し信号が記録されます。
・[**録画●**]、[**●録画/終了時刻予約**]を押して録画を始めたとき。(録画の一時停止を解除して録画を再開したときは記録されません)
・予約録画が始まったとき。
・録画中に、リモコンの[**録画●**]を押したとき。
●次のときは、正しく探せないことがあります。
・頭出し信号どうしの間隔が短いとき。録画は約15分(5倍モード時は約25分)以上行ってください。

予約録画した番組をすぐに見る
(かんたん予約再生)

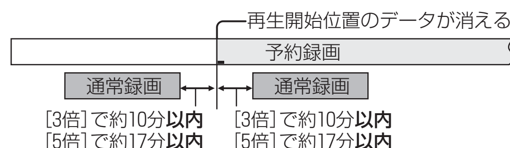
直前に予約録画した番組をワンタッチ操作ですぐに見ることができます。

準備 ●見たい番組を予約録画する。(➜28、29)
●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/テレビ/DVDスイッチを[VHS]にする。

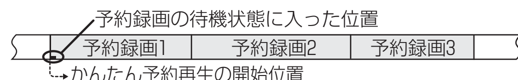
1 ポジションメモリー 予約再生
押す
かんたん予約再生 ◀◀◀◀
●予約録画した番組の先頭まで自動的に巻き戻したあと再生を始めます。

■途中でやめる
[停止■]を押す。

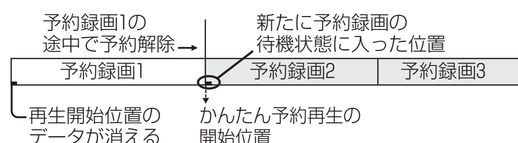
【お願い/ヒント】
●**直前に予約録画したカセットを一度でも取り出すと、その番組のかんたん予約再生はできません。**
このときは、通常の再生を行ってください。
・かんたん予約再生できる番組がない場合は、テレビ画面に"かんたん予約再生データが確認できません"と表示されます。
●次のようなときは正しく働かないことがあります。
・短い時間の予約録画
予約録画は約15分(5倍モードは約25分)以上行ってください。
・かんたん予約再生する番組のところに新しく通常録画したとき
録画した時間によっては、再生開始位置のデータが削除されます。(下図)



■かんたん予約再生について
●予約録画の待機状態に入った時点の場所を再生位置として記憶します。
・複数の番組を連続して予約録画した場合は、一番最初に予約録画された番組の先頭まで巻き戻しされます。(下図)



・途中で**いったん予約を解除したとき(➜31)は、再生開始位置は次の予約録画番組の先頭に移動**します。(下図)



予約録画の途中で[**タイマー切/入**]を押さないでください。
●次のようなときは働きません。
・予約録画の待機中のとき
・通常の録画をしたとき(➜26)
・終了時刻だけを予約して録画したとき(➜27)

便利機能

テープリフレッシュする

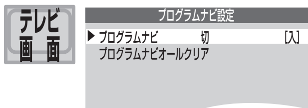
カセットの録画内容をすべて消す
（テープリフレッシュ）

この操作をすると映像、音声、ナビデータはすべて消え、元に戻すことができません。消してよいかよく確かめてから行ってください。
●テープが新しくなるわけではありません。

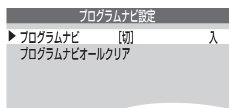
準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●**VHS/ テレビ /DVD スイッチ**を [VHS] にする。
●テープリフレッシュしたいカセットを入れる。

■テープリフレッシュを行う前に

本機でプログラムナビ「入」で予約録画したカセットのとき
「プログラムナビ設定」の「プログラムナビ」を「入」にしておく。(➜32)



本機以外で予約録画したカセットのとき
（当社製プログラムナビ機能付ビデオも含む）
「プログラムナビ設定」の「プログラムナビ」を「切」にしておく。(➜32)



1 メニュー/プレイリスト
押す

メニュー
▶ VHSモード設定
CH設定
時刻設定
電力モード
プログラムナビ設定
テープリフレッシュ

2 [▲][▼] で
「テープリフレッシュ」を選び、
[決定] を押す

3 決定
本体表示窓の“TR”点滅中に、もう一度
2 秒以上押す
●テープリフレッシュが始まります。

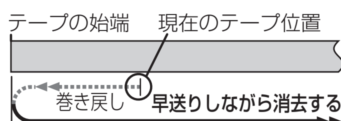
本体表示窓
TAPE R 標準

“TAPE REF”と、右から左へ文字が流れて消えます。

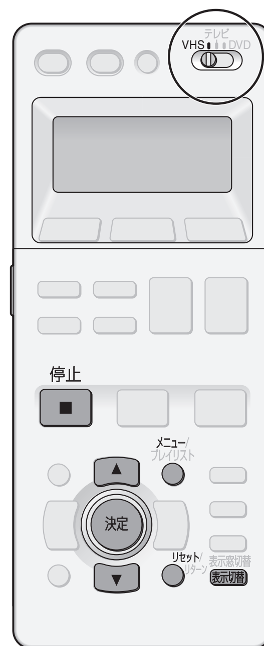
1:58 残量 標準

■途中でやめる
[停止 ■] を押す。
●止めたところまでは消去されています。

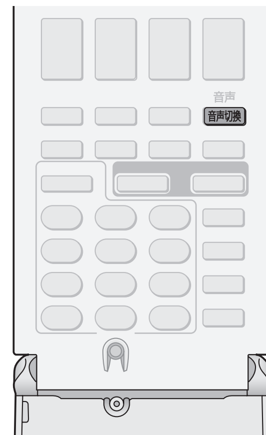
■テープリフレッシュの動作
1 テープを始端まで巻き戻す。
2 早送りしながら、録画された内容を消去していく。
3 終端まで消去すると、始端まで巻き戻して停止する。



●120 分カセットで約 21 分かかります。(目安です)
●誤消去防止用の「つめ」を折り取っているカセット、または誤消去防止つまみが「OFF」になっているカセットはテープリフレッシュできません。



■ふたをひらいたところ



【お願い / ヒント】
本機でプログラムナビ「入」で予約録画したカセットのとき
●必ず「プログラムナビ」を「入」にしてください。

消去前
本体内部
カセット1の
予約録画情報あり
本機で予約録画したカセット1
予約録画情報あり

消去後
カセット1の情報
➜消える
カセット1の情報
➜消える

●「切」にして消去すると、本体内部は消去したカセットの情報が残ったままになってしまいます。

本機以外で予約録画したカセットのとき
（当社製プログラムナビ機能付ビデオも含む）
●必ず「プログラムナビ」を「切」にしてください。

消去前
本体内部
カセット1の
予約録画情報あり
他機で予約録画したカセット1
予約録画情報あり

消去後
カセット1の情報
➜そのまま残る
カセット1の情報
➜消える

本機で予約録画したカセット1の情報
➜そのまま残る

●「入」にして消去すると、本体内部は、本機で録画したカセット番号(例では 1)の情報も消えてしまいます。

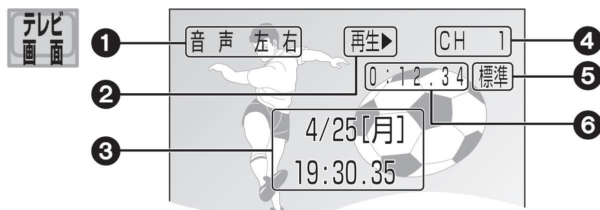
●「VHS モード設定」の「テープ長さ」(➜36)を正しく合わせておかないと、テープの残り時間が正しく表示されません。
●テープリフレッシュしたあとに再生動作をしたとき、テープカウンターの数字が動くことがありますが、そのまま新しく番組などを録画しても影響ありません。

画面表示・音声切換 VHS

画面表示について(オンスクリーン)

操作したときに、テレビ画面に操作内容や本機の動作状態などを約5秒間表示します。

■画面表示の一例



❶ **音声(➜右記)/自動CM早送り(➜24)**
❷ **動作表示**:再生、早送りなど、本機の動作状態。
❸ **日付/現在時刻表示(➜下記)**
❹ **チャンネル表示**:チャンネル切換時、録画開始時。
❺ **録画モード表示**:録画開始時、テープ残量表示時など。
❻ **テープカウンター/テープ残量表示(➜下記)**

【お願い/ヒント】
- 次のようなときは、オンスクリーン表示は出ません。
  - ・静止画、スロー再生中
  - ・「VHSモード設定」の「オンスクリーン」を「切」にしているとき(➜36)
- テレビによっては、オンスクリーン表示が横ゆれしたり、乱れたりすることがあります。また、本機の動作が切り換わるときにも乱れることがあります。

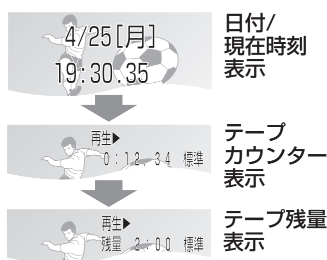
時刻、テープカウンター、テープ残量を確かめる

合わせて本体表示窓の表示も変わります。

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/テレビ/DVDスイッチを[VHS]にする。

1 表示窓切替 [表示切替]
数回押す

- 5秒以内に押すごとに、右図のように表示が切り換わります。
- ボタンを押して5秒以上たつと自動的に消えます。



【お願い/ヒント】
- 自動時刻合わせ機能(➜37)が働いているときは、秒まで表示されます。
- テープカウンター表示になっているときに[リセット]を押すと、値が"0:00.00"になります。

■テープ残量表示について

- 表示は目安です。
- カセットを入れた直後などは表示されません。テープ残量表示にすると、すぐに計算を始めます。多少時間がかかることがあります。
- 次のときは、正しい表示になりません。
  - ・「VHSモード設定」の「テープ長さ」(➜36)を正しく合わせていないとき
  - ・品質の悪いカセットを使ったとき

音声の種類を切り換える

テレビ番組の受信、または再生中の音声を切り換えることができます。
- 再生中の音声がステレオ放送のときは「ステレオ」音声が、二重放送のときは「主音声」が自動的に選ばれます。(2カ国語オート再生)

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/テレビ/DVDスイッチを[VHS]にする。

1 音声 [音声切換]
聞きたい音声を選ぶ
数回押す
- 押すごとに切り換わります。

■テレビ放送受信中
ステレオ放送:
[ステレオ音声]→[左音声]→[右音声]
二重放送(2カ国語放送など):
[主音声+副音声]→[主音声]→[副音声]
モノラル放送
(外部入力チャンネルも含む):
[左音声+右音声]→[左音声]→[右音声]

■録画したテレビ番組の再生中
ステレオの番組:
[ステレオ音声]→[左音声]→[右音声]
→[ノーマル音声(左+右)]
二重音声の番組(2カ国語など):
[主音声+副音声]→[主音声]→[副音声]
→[ノーマル音声(主音声)]
モノラルの番組:
[左音声+右音声]→[左音声]→[右音声]
→[ノーマル音声(モノラル)]

【お願い/ヒント】
- 電源を切るまで、選ばれた音声のままになります。
- 選んだ音声だけを録音することはできません。
- 録画中に音声を切り換えても、録音される音声には影響はありません。
- 次のときは音声を選ぶことができません。
  - ・ノーマル音声しか記録されていないカセットの再生中
  - ・"dc"チャンネルを選んでいるとき(➜57)
  - ・Pinミュージック中(➜58)

■2カ国語オート再生機能について

次のようなときは、2カ国語オート再生機能は働きません。
- ・本機または当社の同機能付きビデオで録画していない番組を再生中
- ・外部入力録画または"dc"チャンネル(➜57)で録画したカセットを再生中
- ・[音声切換]を押して、音声を選んだあと(選んだ音声を本機が記憶しているためです。一度電源を切ると、この機能は働くようになります)
- ・番組の途中から再生を始めたとき
  この機能が、記録されている音声の切り換わりなどをもとに働いているためです。このときは[音声切換]で音声を選んでください。

設定を変える

いろいろな項目の設定を変える
（VHS モード設定 / 電力モード設定）

使う条件に合わせて、いろいろな項目を変えることができます。（VHS モード設定）
不要な電力の消費をおさえることができます。（電力モード設定）

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。

1	メニュー/プレイリスト	押す テレビ画面 メニュー ▶ VHSモード設定 CH設定 時刻設定 電力モード
2	決定	[▲][▼]で「VHSモード設定」または「電力モード」を選び、 [決定] を押す
3		設定したい項目を選ぶ [▲][▼] を押す 設定を変える [◀][▶] を押す VHSモード設定：▶テープ長さ [-120] -160 180 / オンスクリーン 切 [自動] / リモコンモード [1] 2 3 / 共用出力選択 VHS 手動 [自動] 電力モード：▶時刻表示 切 [入1] 入2 / 自動電源 切 切 2H [6H] VHSモード設定　電力モード設定
4	メニュー/プレイリスト	押す

■複数の当社製ビデオを使うとき（リモコンモード）
複数の当社製ビデオを同じ場所でお使いの方は、機種別にリモコンモードを変えておくと別々に操作できます。
●当社製ビデオのほとんどが共通したリモコン方式のため、再生などの操作をすると、本機以外の別のビデオにも影響してしまいます。このときは、リモコンモードを変えてください。

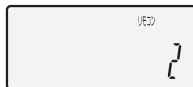
本体のモードを変える

1 左記手順で、リモコンモード「1」「2」「3」のいずれかを選ぶ。
2 [メニュー] を押す。
　●テレビ画面に右図のような表示が出ます。

リモコンのモードを2にしてください

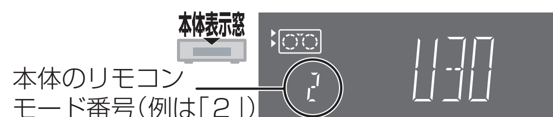
リモコンのモードを変える

3 [初期設定 / リモコン(長押し)] を ☎ マークが出るまで押し続け、さらに 3 回押す。
4 [④ 終了] を数回押し、リモコンモードを選ぶ。
　●手順 2 でテレビ画面に表示されたモードと同じ番号に変えてください。



　●押すごとに、“1”⟷“2”⟷“3” と変わります。
5 リモコンのふたを閉じる。

■操作できずに、本体表示窓に下図のような表示が出るとき



●本体とリモコンのリモコンモードが合っていないので、操作できません。リモコン側のモードを本体に合わせてください。
●複数の当社製ビデオを同じ場所でお使いのとき、本機を操作すると別のビデオに上図のような表示が出ることがあります。このとき別のビデオが録画中や予約録画の待機状態などになっていても影響はありません。この表示は約 3 秒間表示され、そのあと元の状態に戻ります。

【お願い / ヒント】
●通常は工場出荷時のまま「リモコンモード 1」でお使いください。（当社製ビデオが本機しかないときなど）
●この設定は当社製ビデオが複数台あるときのみ働きます。当社製 DVD プレーヤーやテレビに対しては働きません。当社製 DVDレコーダーをお持ちの方で、同じ場所で本機をお使いの場合は、DVD レコーダー側のリモコンモードを変えてください。

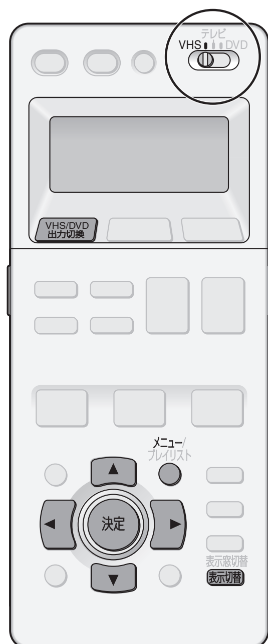
VHS モード設定

テープ長さ
▶ － 120（工場出荷時）
T120（120 分）、TC20（VHS-C・20 分）カセットや、それより短いものを使うとき。
▶ － 160
T140（140 分）、T160（160 分）、TC30（VHS-C・30 分）カセットを使うとき。
▶ 180
T180（180 分）カセットや、それより長いものを使うとき。
●D-VHS カセットのときは、どの位置に設定してもテープ残量が正しく表示されません。

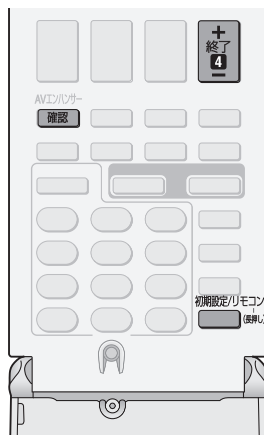
オンスクリーン
▶ 切
テレビ画面に表示を出さないようにするとき。
▶ 自動（工場出荷時）
操作をしたときなどに、約５秒間だけテレビ画面に表示を出すとき。

リモコンモード
▶ 1（工場出荷時）
通常はこの位置。
▶ 2
複数の当社製ビデオを同じ場所で使うとき。
▶ 3
複数の当社製ビデオを同じ場所で使うとき。

共用出力選択
▶ VHS
VHS 出力のみで使うとき。
▶ 手動
VHS と DVD の出力を手動で切り換えるとき。
●[VHS/DVD 出力切換] を押すごとに切り換わります。
▶ 自動（工場出荷時）
操作や本機の動作に応じて、自動的に出力を切り換えるとき。
●[VHS/DVD 出力切換] を押しても切り換えできます。



■ふたをひらいたところ



電力モード

時刻表示

▶ **切**

電源「切」時に本体表示窓の表示をすべて消すとき。

- 電源「切」時の消費電力を約1.0ワットにすることができます。
- 何も表示されていないときでも、**[表示切換]** で時刻表示を確かめたり、予約録画の待機中は **[確認]** で予約内容を確かめたりすることはできます。

▶ **入 1(工場出荷時)**

電源「切」時に、本体表示窓に現在時刻を暗く表示するとき。

▶ **入 2**

電源「切」時に、本体表示窓に現在時刻を明るく表示するとき。

自動電源　切

▶ **切**

「自動電源 切」機能を働かせないとき。

▶ **2H**

約2時間以上何も操作をしなかったときに、自動的に電源を切るとき。

▶ **6H(工場出荷時)**

約6時間以上何も操作をしなかったときに、自動的に電源を切るとき。

- 続き再生メモリー機能(➜38)動作中は働きません。

時刻を合わせ直す(時刻設定)

時刻が合っていないときは、合わせ直してください。

準備
- テレビに本機の画面を出す。(➜19)
- VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。

1	メニュー/プレイリスト	**押す**
2	決定	[▲][▼] で「時刻設定」を選び、**[決定] を押す** テレビ 画面 / 時 刻 設 定 / 2000. 1. 1 [土] 0:00 / 自動時刻CH 自動
3		設定したい項目を選ぶ **[◀][▶] を押す** 時 刻 設 定 / 2005. 10. 1 [土] 16:00 / 自動時刻CH 3 合っていないところで、修正する **[▲][▼] を押す**

■時刻設定画面を消す

[メニュー] を押す。

■設定項目について

時刻:
- 24 時間表示です。
- [▲][▼] を押し続けると 30 分単位で変わります。

自動時刻 CH:
- NHK 教育テレビに合わせておくことをおすすめします。表示チャンネルで合わせてください。

年:
- 西暦 1988 〜 2087 年までです。

■自動時刻合わせ機能について

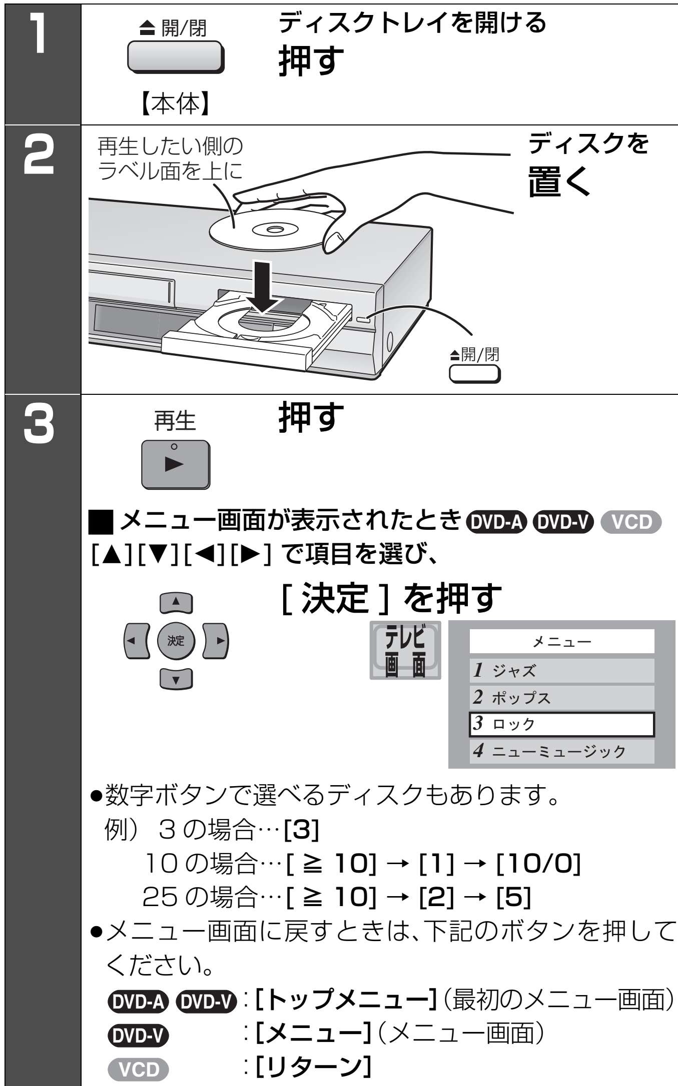
- 「自動時刻 CH」をNHK 教育テレビに合わせておくと、本機が毎日 7、12、19 時に時報が放送されるかどうかを確認します。そのときに時報が放送されると、それに合わせて誤差を自動修正します。(2 分以内の誤差が修正されます)
- 「自動時刻 CH」を「自動」にすると、本機が自動的にNHK 教育テレビを探し出します。地域により、探し出すまでに数週間かかることもありますので、あらかじめご自分でNHK 教育テレビに合わせておくことをおすすめします。
- 自動時刻合わせ機能は、NHK 教育テレビの時報を利用しています。正規の時報以外に番組の中で時報が放送されると、"時報"と誤って検出し、正しい時刻に設定されません。時刻表示の誤差が 2 分以上あるときは、時刻設定で正しい時刻に合わせ直してください。
- 次のようなときは働きません。
  - ・「自動時刻 CH 」を「−−」にしているとき。(自動時刻合わせ機能が働いていない状態)
  - ・時報が放送される時刻に電源が入っているとき。(再生や録画時など)
  - ・時報のバックに音楽が流れているとき。
  - ・「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき。
- 電源コードを抜いたあとや停電したあとなどは、自動時刻合わせ機能が働いていない状態になります。

DVD の再生

再生する

RAM DVD-A DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

準備
- DVDやビデオCDなどの映像を見るときは、テレビに本機の画面を出す。**(➜19)**
- 「VHSモード設定」の「共用出力選択」を「手動」にしているときは、**[VHS/DVD 出力切換]** を押し、DVD の映像にする。**(➜22)**
- **VHS/ テレビ /DVD スイッチ**を [DVD] にする。



1 ⏏開/閉 【本体】
ディスクトレイを開ける
押す

2 再生したい側のラベル面を上に
ディスクを
置く

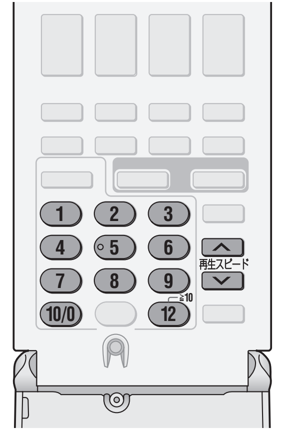
3 再生
押す

■ メニュー画面が表示されたとき DVD-A DVD-V VCD
[▲][▼][◀][▶] で項目を選び、

[決定] を押す

- 数字ボタンで選べるディスクもあります。
  例） 3 の場合…[3]
  10 の場合…[≧ 10] → [1] → [10/0]
  25 の場合…[≧ 10] → [2] → [5]
- メニュー画面に戻すときは、下記のボタンを押してください。
  DVD-A DVD-V : **[トップメニュー]**（最初のメニュー画面）
  DVD-V : **[メニュー]**（メニュー画面）
  VCD : **[リターン]**





■ふたをひらいたところ

■本体表示窓の表示を切り換える

[表示窓切換] を押す。
- 番号表示⟷経過時間表示

■再生をやめる



動作状態表示

[停止 ■] を押す。
- 表示窓の動作状態表示点滅中に **[再生 ▶]** を押すと、止めた位置から再生が始まります。
  （続き再生メモリー機能）

DVD-V
表示窓の動作状態表示点滅中に **[再生 ▶]** を 2 回押すと、各チャプターの冒頭を再生できます。



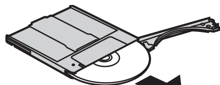
（あらすじリプレイ）
・止めた位置までの各チャプターの冒頭を約 5 秒ずつ再生したあと、止めた位置から再生が始まります。
・同一タイトル内でのみ働きます。

止めた位置を解除する
・ 数回 **[停止 ■]** を押すと動作状態表示の点滅が消え、消去されます。

■ディスクを取り出すとき

[⏏ 開 / 閉] を押す。
- ディスクトレイが出てきます。
- 電源が切れていても取り出せます。

【お願い / ヒント】



- カートリッジ付きディスクは取り出してください。ディスクに付属の説明書もお読みください。
- 本体にディスクが入っているときに電源を入れると、自動的にディスクが回転し始めます。ディスクによっては自動的に再生を始めることがあります。
- ディスクによっては、メニュー画面や映像･音声が出るまで時間がかかることがあります。
- テレビ画面に“ディスクを確認してください。”または本体表示窓に“CHECK DISC”が表示されて再生できないときは、ディスクの信号面に指紋やほこりなどの汚れが付いていることが考えられます。ディスクを水を含ませた柔らかい布でふいてください。**(➜9)**
- メニュー画面表示中は、ディスクが回り続けています。本体のモーター保護と、テレビ画面の焼き付き等を防止するため、再生しないときは、**[停止 ■]** を押し、停止させてください。
- ボタン操作中、テレビ画面に“⃠”（禁止）マークが表示されたときは、その操作がディスクまたは本機で禁止されているためできません。

CD（CD テキストのみ） MP3 WMA
- 再生が始まると、テレビ画面に文字情報が表示されます。
- メニュー画面を使って再生すると、より便利に操作できます。**(➜44)**



いろいろな再生

RAM DVD-A DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

準備 ●DVDやビデオCDなどの映像を見るときは、テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/テレビ/DVDスイッチを[DVD]にする。

静止画(一時停止)・スロー・コマ送り(戻し)で見る

1 一時停止/スロー

■静止画(一時停止)
再生中に、
押す
●静止(一時停止)中でもディスクは回り続けています。

■コマ送り(戻し)再生
RAM DVD-V VCD
静止中に、
押す
[◀]…戻る(RAM DVD-Vのみ)
[▶]…進む

巻戻し 早送り サーチ/スロー
■スロー再生
静止中に、
押す
[◀◀]…戻る(RAM DVD-Vのみ)
[▶▶]…進む
●押すごとに速度が速くなります。(5段階)

■通常再生に戻す
[再生 ▶]を押す。

■コマ送り(戻し)再生について
●送り方向のみ、[一時停止/スロー❚❚/❚▶]を押してもコマ送りできます。
●押すごとに1コマずつ送り(戻し)ます。
●押し続けると、連続してコマ送り(戻し)します。

早送り(早戻し)再生する

RAM DVD-A DVD-V VCD CD MP3 WMA

1 巻戻し 早送り サーチ/スロー
再生中に、
押す
●押すごとに、または押し続けると速度が速くなります。(5段階)

■通常再生に戻す
[再生 ▶]を押す。

【お願い/ヒント】
●DVDビデオ/ビデオCDは早送り・最低速時のみ音声が聞こえます。音声を消すこともできます。
(初期設定の「早送り時の音声」(➜55))
●DVD、ビデオCDのメニュー画面で押すと、前のメニューに戻ることがあります。

位置を記憶させたまま、電源を切ったりディスクを入れ換える(ポジションメモリー)

RAM DVD-A DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG
経過時間表示の出るディスクのみ
ディスク1枚につき1カ所で、計5枚分記憶することができます。

1 ポジションメモリー 予約再生
再生中、位置を記憶させたいところで
押す テレビ画面
位置を記憶しました●●●●●

2 **電源を切る**
または
ディスクを取り出す

3 再生
電源を入れる、または位置が記憶されたディスクを入れ、
押す
●前回記憶させた位置から再生が始まります。
メモリーはこの時点で消去されます。

【お願い/ヒント】
●再生を始めると、"位置情報をクリアしました"と表示され、記憶させた位置は解除されます。
●6枚目以降記憶させると、メモリーの古い順から消えていきます。
●ディスクによっては記憶できない箇所もあります。

見逃したシーンをもう一度見る(クイックリプレイ)

RAM DVD-A DVD-V VCD CD MP3 WMA

1 クイックリプレイ 来週予約
再生中に、
押す
●押すごとに、約7～10秒戻って再生します。

【お願い/ヒント】
●戻る時間は、ディスクの記録状態によって変わります。
●ディスクまたは再生している場所によっては、戻る秒数が変わったり、機能が働かないこともあります。

早見(遅見)・早聞き(遅聞き)再生する

RAM DVD-V
映画のセリフなどを、早聞きしたり、遅く再生してしっかり聞き取りたいときに再生速度を微調節できます。

1 再生スピード
再生中に、 例)DVD-RAM
押す テレビ画面
DVD-VR ×0.9 ▶
●押すごとに、×0.6 ⟷ ×1.4
(0.1ずつ変化します)

■通常再生に戻す
[再生 ▶]を押す。

【お願い/ヒント】
●速度調節中は、
・アドバンスドサラウンド(➜50)は働きません。
・デジタル出力が、PCM 2チャンネルになります。
・サンプリング周波数が96 kHzの場合、48 kHzになります。
●ディスクによっては働かない箇所があります。

基本再生

いろいろな再生(つづき)

RAM DVD-A DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

準備
- DVDやビデオCDなどの映像を見るときは、テレビに本機の画面を出す。(➜19)
- VHS/ テレビ /DVD スイッチを [DVD] にする。

繰り返し再生する(リピート再生)

経過時間表示の出るディスクのみ

1	再生中に、 **押す**
2	[▲][▼] でその他の設定を選び、 **[▶] を押す**
3	[▲][▼] で再生メニューを選び、 **[▶] を押す**
4	リピートが選ばれた状態で、 **[▶] を押す**
5	[▲][▼] で繰り返す項目を選び **[決定] を押す** 例)DVD ビデオ テレビ画面 メニュー リピート　タイトル

以下の項目から選びます。

RAM	・切　・プログラム　・オール (ディスク全体) プレイリスト再生中のときは、 ・切　・シーン[2]　・プレイリスト[2]
DVD-A	・切　・トラック　・グループ[1]
DVD-V	・切　・チャプター　・タイトル[1]
VCD CD	・切　・トラック　・オール (ディスク全体)
MP3 WMA	・切　・コンテンツ　・グループ[1]
JPEG	・切　・グループ[1]

[1] オールグループ / プログラム / ランダム再生(➜42 ～ 43) 時は“オール” と表示されます。
[2] プレイリストの再生(➜46)

HighMAT 規格に準拠して記録されたディスクでは、“切”/“コンテンツ”/“グループ” が表示されます。

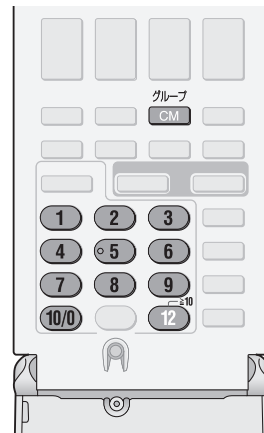
■好みのチャプター/トラックを繰り返して再生するとき

チャプター/ トラックをプログラム再生(➜42)中に“オール” を選ぶ。

【お願い / ヒント】
- 一部の DVD ではできないことがあります。
- タイトルが2つ以上あるDVDは、ディスク全体を繰り返すことはできません。
- DVD ビデオ、MP3、WMA のディスク全体、および DVD-RAM の全プレイリストのリピート再生は選ぶことができません。



■ふたをひらいたところ



指定した 2 点間を繰り返す(A-B リピート)

RAM DVD-A DVD-V VCD CD MP3 WMA

同一タイトル(トラック)内で、お好みの 2 点(A 点と B 点)を選んで、その 2 点間を繰り返し再生することができます。

1	再生中に、 再生メニュー(その他の設定)の GUI 画面を出して、A-B リピートを選ぶ(➜47) **押す** メニュー リピート　タイトル A-Bリピート　＊＊
2	開始位置(A 点)を選ぶ **押す** メニュー リピート　タイトル A-Bリピート　A ＊
3	終了位置(B 点)を選ぶ **押す** ●A － B 間の繰り返し再生が始まります。 メニュー リピート　タイトル A-Bリピート　A B

■A-B リピートをやめる

[決定] を押して、“＊＊” を表示させる。

【お願い / ヒント】
- 一部の DVD ではできないことがあります。
- 終了位置(B 点)を指定する前に、タイトル(トラック)が終了したときは、タイトル(トラック)の終了点が B 点となります。
- 字幕が出るDVDの場合、A-B間の前後の字幕は表示されないことがあります。
- A-B リピート中に **[クイックリプレイ]** を押すと解除されます。(➜39)

場面や曲を頭出しする

RAM DVD-A DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

準備 ●DVDやビデオCDなどの映像を見るときは、テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [DVD] にする。

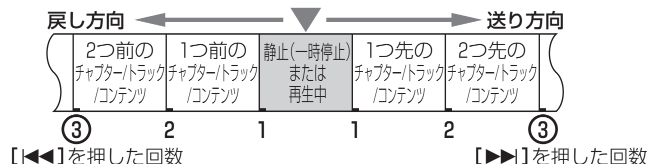
番組・場面・曲などを飛びこす(スキップ)

1 頭出し/スキップ [|◀◀] [▶▶|] **押す**
[|◀◀]…戻る [▶▶|]…進む
●押した回数だけ飛びこします。
● RAM マーカーにもスキップします。(➜ 下記)

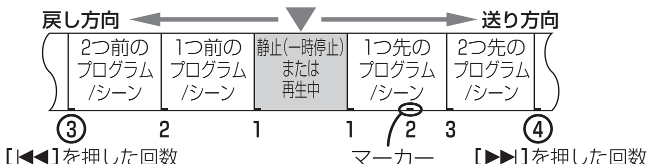
【お願い / ヒント】
●DVD やビデオ CD のメニュー画面で押すと、前のメニューに戻る場合があります。またディスクによっては働かないことがあります。

■頭出しする位置の指定のしかた

RAM DVD-V VCD CD MP3 WMA

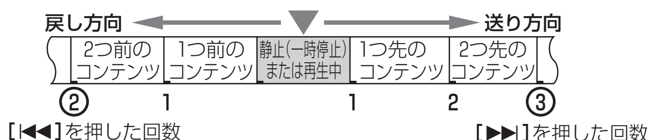


RAM



●コマーシャルなどが録画されていると、そこにスキップすることがあります。

JPEG



●[▲][▼] でグループを飛びこすことができます。

タイトル(トラック)の番号を直接選ぶ

RAM DVD-A DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

1 [1]～[10/0] [≧10 12] **押す**

例) 3 の場合…[3]
10 の場合…[≧ 10] → [1] → [10/0]
25 の場合…[≧ 10] → [2] → [5]
●選んだタイトル(トラック)の再生が始まります。
VCD (プレイバックコントロール付き)
停止中にこの方法で項目を選ぶと、メニュー再生が解除されます。
MP3 WMA JPEG
例) 16の場合…[1]→[6]→[決定] または [再生▶]

【お願い / ヒント】
●停止中のみ働くディスクもあります。
●ディスクや再生状態によっては働かないことがあります。
●DVD オーディオでは、まずグループを選んでください。(➜ 下記)

グループを直接選ぶ

DVD-A MP3 WMA JPEG

1 グループ [CM] **押す**
テレビ画面: メニュー / グループサーチ 1

2 [▲][▼] でグループを選び、
[決定] を押す

3 [▲][▼] で見たいトラックまたはピクチャー番号を選び、
[決定] を押す
●番号は、[1]～[10/0]や[≧10]を押して直接選ぶこともできます。
例) 03 の場合…[3]
10の場合…[≧10]→[1]→[10/0]
25 の場合…[≧ 10] → [2] → [5]

【お願い / ヒント】
●再生状態によっては番号を選べないこともあります。
●DVDオーディオでは、すべてのグループを再生することもできます。(➜42)

基本再生

再生の種類を選んで再生する



準備 ●DVDやビデオCDなどの映像を見るときは、テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [DVD] にする。

再生の種類を選んでおく

再生モード 予約取消し
停止中に、再生の種類を切り換える
数回押す

●押すごとに、下記のように切り換わります。

→オールグループ再生(DVD-A)→プログラム再生→ランダム再生→通常再生→

【お願い / ヒント】
●HighMAT 規格に準拠して記録されたディスクをプログラム/ランダム再生するときは、「その他のメニュー」で「データディスクとして再生」を選んでください。(➜49)
●DVDビデオでは、プログラム/ランダム再生できないものもあります。

すべてのグループを順に再生する(オールグループ再生)

DVD-A

1	再生 	オールグループ再生を選び(➜ 上記)、**押す** ●オールグループ再生が始まります。

好みの順に再生する(プログラム再生)

DVD-A DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

1		プログラム再生を選び(➜ 上記)、**押す**
2		DVD-A DVD-V MP3 WMA 例)DVD ビデオ  **1** [▲][▼] で"タイトル番号"/"グループ番号"を選び、**[決定] を押す** **2** [▲][▼] で"チャプター番号"/"トラック番号"を選び、**[決定] を押す** VCD CD [▲][▼] でトラック番号を選び、**[決定] を押す**
3	再生 	**押す** ●プログラムした順番、または設定した順番に再生が始まります。

■さらにプログラムするとき
手順 1 〜 2 を繰り返す。



■ふたをひらいたところ



【お願い / ヒント】
●最大 32 項目まで設定できます。
●一部の DVD ソフトでは働かないことがあります。
●「ALL」を選ぶと、全曲(ディスクまたはタイトル、グループ内の全曲)が予約できます。
● DVD-V MP3 WMA 時間は表示されません。
●手順2で [▶] で「再生」を選んで [決定] を押しても再生が始まります。
●プログラム再生が終了すると停止し、プログラム入力画面になります。

●[1]〜[10/0] や [≧ 10] を押して直接選ぶこともできます。このときは [決定] を押す必要はありません。
例) 03 の場合…[3]
10 の場合…[≧ 10] → [1] → [10/0]
MP3 WMA
・[≧ 10] は不要です。
・チャプター番号やトラック番号を選んだあとは、[決定] を押してください。

■プログラム再生を途中でやめる
1 プログラム再生中に、[停止 ■] を 2 回押す。
2 [再生モード] を 2 回押す。
●プログラムは保持されています。
もう一度 [再生モード] を押すと、現在のプログラム入力状態が表示されます。

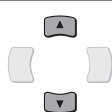
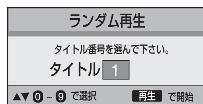
■プログラムを変更する
1 [▲][▼] で変更したい項目を選び、[決定] を押す。
2 左記手順 2 を行い、変更するタイトル、チャプター(トラック)番号を選ぶ。

■プログラムを取り消す
1 取り消したい項目を [▲][▼] で選ぶ。
2 [▶][▼] で「クリア」を選び、[決定] を押す。
●[取消し] を押しても取り消すことができます。

■プログラムをすべて取り消す
1 [▶][▼] で「オールクリア」を選ぶ。
2 [決定] を押す。

順不同に再生する(ランダム再生)

DVD-A DVD-V MP3 WMA JPEG

1		ランダム再生を選び(➜ 左ページ)、 DVD-A DVD-V MP3 WMA JPEG ランダム再生したい項目を選ぶ **押す** 例)DVD ビデオ  
	 DVD-A ●[◀][▶] でランダム再生したいグループを選び、[決定] を押して、√ を表示させてください。 ●複数のグループを選ぶことができます。 ●すべてのグループを選ぶには、「オール」を選んでください。 ●選んだグループを取り消すには、[◀][▶]で取り消したいグループの番号を選んで [決定] を押し、√ を消してください。 ●[1] ~ [10/0] でも、グループの選択や選択の取り消しを行うことができます。	
2	再生 ▶	**押す** ●ランダム再生が始まります。

■ランダム再生を途中でやめる

1 ランダム再生中に、[停止 ■] を押す。

2 [再生モード] を押す。(表示窓の「RND」を消す)

【お願い / ヒント】

●ランダム再生が終わると、停止してランダム再生画面に戻ります。

メニュー画面を使って再生する

MP3/WMA/JPEG を再生する

(MP3) (WMA) (JPEG)

DVD-RAM 内の JPEG ファイルや HighMAT 規格に準拠して記録されたディスク(➜8)を HighMAT 機能を使わずに再生できます。停止中に"その他のメニュー"で"データディスクとして再生"を選んでください(➜49)。

準備
- テレビに本機の画面を出す。(➜19)
- VHS/ テレビ /DVD スイッチを [DVD] にする。
- ディスクを入れる。

項目を順番に再生する（再生コンテンツメニュー）

●DVD-RAM 内の JPEG 画像には使えません。

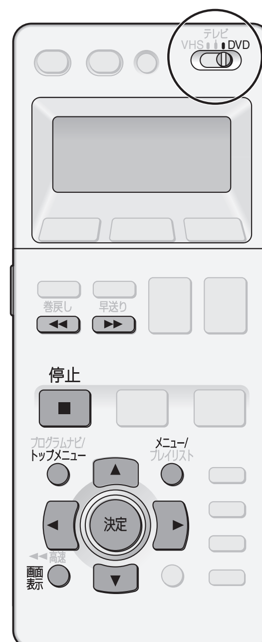
1	プログラムナビ/トップメニュー	メニュー画面を表示させる **押す**
2	▲▼	"オール"、"音声"または"静止画"を選ぶ **数回押す** テレビ画面 オール：すべての項目 音声　：音声のみ 静止画：静止画のみ 再生コンテンツメニュー オール　総数 436 音声　総数 9 静止画　総数 427 ▲▼ で選択し、決定 を押して下さい
3	決定	再生を始める **押す**

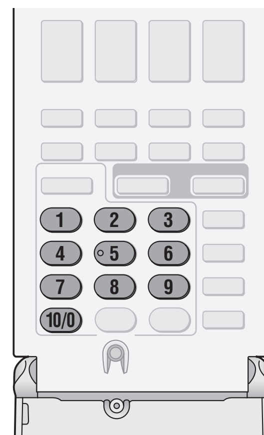
■停止する

[停止 ■] を押す。

■メニュー画面を消す

[トップメニュー] を押す。





項目を選んで再生する（ナビメニュー）

1	メニュー/プレイリスト	ナビメニューを表示させる **押す**
2	▲▼◀▶ 決定	再生したいグループを選ぶ **[▲][▼][◀][▶] で選び、[決定] を押す** ■選んだグループ内の音声 / 静止画を順番に再生するには (➜ 手順４へ)
3	▲▼◀▶	再生したい音声 / 静止画を選ぶ **[▲][▼][◀][▶] で選ぶ** 再生中のグループ番号　音声／静止画番号 ナビメニュー　5　1　JPEG　--:-- 002 My favorite2\005 Japanese\001 Lady Starfish Perfume 001 My favorite1 002 My favorite2 001 Brazilian 002 Chinese 003 Czech 004 Hungarian 005 Japanese 006 Mexican 007 Philippine 008 Swedish 009 Piano 010 Vocal 001 Lady Starfish 002 Metal Glue 003 Life on Jupiter 004 Starperson グループ 005/023　コンテンツ 0001/0004 画面表示 でサブメニュー表示　リターン で終了 ：JPEG ファイル 再生中 ：MP3/WMA ファイル グループ選択中の番号　音声／静止画選択中の番号
4	決定	**[決定] を押す**

■停止する

[停止 ■] を押す。

■メニュー画面を消す

[メニュー] を押す。

【お願い / ヒント】

●JPEG画像を見ながらMP3/WMAを楽しむには、JPEGファイルを選択したあと、MP3/WMA ファイルを選んでください。(逆の順序ではできません)

■サブメニューを使う

1 [**メニュー**] を押す
2 [**画面表示**] を押す
3 [▲][▼] で項目を選び [**決定**] を押す

✓マルチ	グループと音声／静止画を同時に表示
リスト	音声／静止画を表示
ツリー	グループを表示
サムネイル	サムネイル画面を表示 (JPEG)
次グループ	次のグループへ進む (MP3) (WMA)
前グループ	前のグループへ戻る (MP3) (WMA)
オール	すべての項目を表示
音声	MP3/WMA ファイルのみ表示
静止画	JPEG ファイルのみ表示
ヘルプ表示	画面指示とプログレスインジケーター(➜49)の切り換え
検索	タイトルの検索(➜ 下記)

■タイトル名を検索して再生する

ひらがな、カタカナ、英数字をローマ字入力すると、その語句を含むタイトルを検索します。(大 / 小文字は区別されません)

●グループ名を検索するときはナビメニュー画面のカーソルを "グループ" 側に、音声／静止画のファイル名を検索するときは "音声／静止画" 側に置いてください。

例: "LOVE" という言葉を含む曲を探す

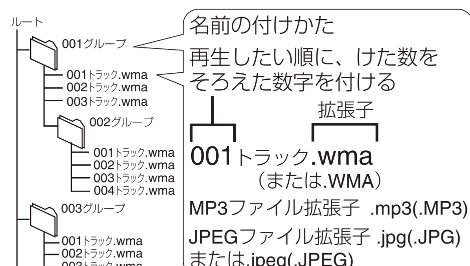
1 [**メニュー**] を押す
2 [**画面表示**] を押す
3 [▲][▼] で「検索」を選び [**決定**] を押す
4 [▲][▼] で "L" を選び [**決定**] を押す
●[▲] を押すごとに、「A ～ Z」→「0 ～ 9」と変わります。
●数字は、[1] ～ [10/0] を使っても入力することができます。
●この手順を繰り返して "O"、"V"、"E" と入力します。
●[◀◀][▶▶] で「A、E、I、O、U」にスキップします。
●文字を間違えたときは、[◀] を押すと 1 つ前に戻ります。
5 [▶] で「検索」を選び [**決定**] を押す
●検索結果が表示されます。
6 [▲][▼] でグループか音声／静止画ファイルを選び、[**決定**] を押す

"＊"(アスタリスク)について

●検索する語句の前に "＊" を付けて検索すると、その語句が含まれるすべてのタイトルが検索されます。
● "＊" を消して語句すると、その語句が先頭にくるタイトルのみ検索されます。このときは「We love Baseball」などは検索されません。

パソコンなどでファイルを作るとき

CD-R、CD-RW に記録した (MP3) (WMA) (JPEG)
パソコン等でフォルダやファイルに付けた名前をそれぞれグループ名、コンテンツ名として表示します。



CD テキストを再生する

(CD) (CD テキストのみ)

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [DVD] にする。
●ディスクを入れる。

1	メニュー/プレイリスト	メニュー画面を表示させる **押す**
2	▲▼	再生したい曲を選ぶ **数回押す**
3	決定	再生を始める **押す**

■本機での制限について

●使用できるフォーマットは、ISO9660 level 1 および level 2(拡張フォーマットを除く)です。
●マルチセッションに対応していますが、セッション数が多いと、再生が始まるまでに時間がかかることがあります。
セッション数は少なくすることをおすすめします。
●8階層より深い階層にあるグループは、メニュー画面の8階層目と同じ列に表示されます。
●表示できる漢字は、JIS 第一水準のみです。
それ以外の漢字は "_(アンダーバー)" で表示されます。
●メニュー画面での表示順は、パソコンのディスプレイでの表示順とは異なることがあります。
●ディスクの作りかたによっては、順番どおりに再生できないこともあります。
●パケットライト方式で記録されたファイルは再生できません。

(WMA)
●著作権保護されたファイルは再生できません。

(MP3)
●ID3 タグには対応していません。
●再生可能なサンプリング周波数:
8、11.02、12、16、22.05、24、32、44.1、48 kHz

(JPEG)
●DCF(Design rule for Camera File system)規格 ver.1.0 準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG データを表示します。(デジタルカメラの自動回転機能などを使用した場合、DCF 規格にあてはまらないデータとなり、画像が表示されないことがあります)
●パソコンの画像編集ソフトなどで加工、編集、再保存したデータは表示できないことがあります。
●Motion JPEGなどの動画やJPEG以外の静止画(TIFFなど)および音声付画像は再生できません。

DVD-RAM を再生する

RAM

準備
- テレビに本機の画面を出す。(➜19)
- VHS/ テレビ /DVD スイッチを [DVD] にする。
- 録画済みのディスクを入れる。プレイリストを再生するときは、プレイリスト作成済みのディスクを入れる。

プログラムナビ番組リストから再生する

当社製DVDビデオレコーダー(別売)で録画した番組の一覧から見たい番組を探して再生することができます。

1 プログラムナビ/トップメニュー
押す

2 [▲][▼] で見たい番組を選び、
[決定] を押す
- リストが消え、選んだ番組をそのまま見ることができます。
- [▶] を押すと番組の内容を確認できます。[リターン] でリストに戻ります。

お好みのシーンだけを再生する (プレイリストの再生)

プレイリストとは
当社製 DVD レコーダー(別売)を使って、番組のお好みのシーンだけを集めたり、ストーリーの順番を入れ替えたりなどして編集したリストのことです。
- 本機では、当社製 DVD ビデオレコーダー(別売)で作成されたプレイリストを再生することができます。

1 メニュー/プレイリスト
押す
- プレイリスト一覧画面が表示されます。

2 [▲][▼] で再生したいプレイリストを選び、
[決定] を押す
- 選んだプレイリストが再生されます。

■停止する
[停止 ■] を押す。
- プレイリスト再生中はプレイリスト一覧画面に戻ります。

■プログラムナビ番組リスト / プレイリスト一覧画面を消す
[プログラムナビ]/[プレイリスト]または[リターン]を押す。

HighMAT 規格に準拠して記録されたディスクを再生する

HighMAT 規格に準拠して記録されたディスク(➜8)の MP3 や WMA、JPEG を再生することができます。

準備
- テレビに本機の画面を出す。(➜19)
- VHS/ テレビ /DVD スイッチを [DVD] にする。
- HighMAT 規格に準拠して記録されたディスクを入れる。

1 [▲][▼][◀][▶] で内容を選び、
[決定] を押す

メニュー
プレイリスト

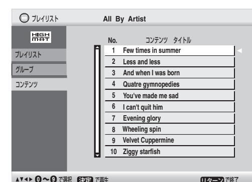
- メニュー:
このメニューに含まれるプレイリストやメニューを表示します。
- プレイリスト:
再生が始まります。

■再生をやめる
[停止 ■] を押す。

■メニュー画面に戻る
[トップメニュー] を押してから、[リターン] を数回押す。

■ディスクに記録されたメニュー画面に切り換える
メニュー画面の表示中に、[画面表示] を押す。

■プレイリスト画面から選んで再生する



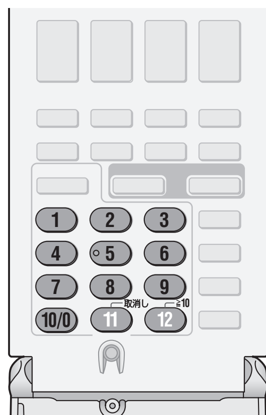
1. 再生中に、[プレイリスト]を押す。
2. [◀][▲][▼] でプレイリスト / グループ / コンテンツのリストを切り換える。
3. [▶][▲][▼] で再生したい項目を選び、[決定] を押す。
   - 選んだ項目の再生が始まります。
   - リスト画面を消すには、[プレイリスト] を押してください。

【お願い / ヒント】
- 番組のプログラム番号やプレイリスト番号は、[1] ～ [10/0] や [≧ 10] を押して直接選ぶこともできます。
  例) 3 の場合…[3]
  10 の場合…[≧ 10] → [1] → [10/0]
  25 の場合…[≧ 10] → [2] → [5]
- プログラムナビ番組リストは、最大99番組まで表示されます。
- プレイリストは、最大 99 まで表示されます。
- 市販の DVD ビデオソフトや CD などでは働きません。
- プレイリスト再生中でも、通常再生と同じように早送り(早戻し)、一時停止、スロー再生ができます。
- タイトル欄で表示できる漢字は、JIS 第一水準のみです。それ以外の漢字や一部の記号は "_(アンダーバー)" で表示されます。
- 本機では、タイトルの入力/編集やプレイリストの作成はできません。

GUI 画面で操作する DVD



■ふたをひらいたところ



操作のしかた

RAM DVD-A DVD-V VCD CD MP3 WMA JPEG

GUI（Graphical User Interface）メニューとは
「画面を見ながら操作できる」ことを意味し、本機ではこの画面を「GUI 画面」と呼びます。

準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [DVD] にする。

1 再生中または停止中に、GUI 画面を出す 例）DVD-RAM
押す
●2 回押すと、プログレスインジケーター画面(➜49)が表示されます。

メニュー	
プログラム	1/ 2
時間	0:00:00
音声	---
字幕	切
その他の設定	

2 [▲][▼] でメニューを選び、
[▶] を押す
●各項目の操作について(➜47～49)

3 [▲][▼] で項目を選び、
[▶] を押す
●項目によっては、[1] ～ [10/0] を押して選びます。

4 [▲][▼] で設定内容を選び、
[決定] を押す

■GUI 画面を消す
[画面表示] を数回押す。または [リターン] を押す。

【お願い / ヒント】
●表示内容はディスクによって異なります。
●ディスクや再生状態（停止中など）によっては操作できない項目があります。
●GUI 画面以外でも行える項目の詳細は、それぞれのページをご覧ください。

メニュー

●表示される項目はディスクにより異なります。

プログラム
グループ
タイトル
チャプター
トラック
プレイリスト
コンテンツ
[▶] を押して [▲][▼] で番号を選び、[決定] を押す。

時間
■時間を指定して飛びこす（タイムワープ）
[▶] を押して [▲][▼] で時間を選び、[決定] を押す。
●[▲][▼] を押したままにすると早くなります。
■時間指定再生（タイムサーチ）
例）1 時間 46 分 50 秒から再生するとき
[▶] を押して [1] → [4] → [6] → [5] → [10/0] → [決定]
■経過時間／残時間表示切り換え
[▲][▼] で選び、[決定] を押す。

音声(➜52)
[▶] を押して [▲][▼] で切り換え、[決定] を押す。
ビットレート / サンプリング周波数(➜68)表示
●操作はできません。

静止画
[▶] を押して [▲][▼] で静止画を切り換える。

サムネイル
サムネイル画面を表示する。

字幕(➜52)
字幕入 / 切

マーカー(VR)
DVD ビデオレコーダーで付けたマーカーを呼び出す。
[▶] を押して [▲][▼] で選び、[決定] を押す。

アングル
アングルを切り換える。
[▶] を押して [▲][▼] で番号を選び、[決定] を押す。

画像回転
回転方向を選ぶ。
[▶] を押して [▲][▼] で回転方向を選び、[決定] を押す。
▶ 右９０゜ 回転
▶ 左９０゜ 回転

スライドショー
[▶] を押して [▲][▼] で選び、[決定] を押す。
▶ 切
▶ 入
■スライドショー表示間隔（間隔）
間隔を選んだ状態で [決定] を押し、[▲][▼] で選ぶ。
▶ 0 ～ 30 秒

その他の設定(➜ 次ページ)

GUI 画面で操作する(つづき)

その他の設定

●表示される項目はディスクにより異なります。

再生スピード(➜39)
[▶] を押して [▲][▼] で選び、[**決定**] を押す。

AV エンハンサー(➜50)
[▶] を押して [▲][▼] で選び、[**決定**] を押す。

再生メニュー

リピート(➜40)

A-B リピート(➜40)
● RAM (静止画部分)には働きません。

マーカー
もう一度再生したいところで位置を記憶させる。(最大5カ所)

● RAM には働きません。

1 [**決定**] を押す。
2 記憶させたいところで、もう一度 [**決定**] を押す。

■ **他にマーカーを付ける**
1 [▶] を押し「＊」を選ぶ。
2 記憶させたいところで [**決定**] を押す。

■ **マーカーを呼び出す**
1 [**決定**] を押す。
2 [◀][▶] で呼び出したい番号を選ぶ。
3 [**決定**] を押す。

■ **マーカーを取り消す**
1 [**決定**] を押す。
2 [◀][▶] で取り消したい番号を選ぶ。
3 [**取消し**] を押す。

●本機で付けたマーカーは、電源を切るか、ディスクトレイを開けると取り消されます。
●プログラム、ランダム再生中は働きません。

画質メニュー

ピクチャーモード (➜50)

ビデオ出力モード
プログレッシブ出力できるディスクをプログレッシブ出力する、しないを選ぶ。
[▶] を押して [▲][▼] で選び、[**決定**] を押す。
▶**525 I**:インターレース出力(プログレッシブ出力しない)
▶**525P**:プログレッシブ出力(プログレッシブ出力する)

上記の「ビデオ出力モード」で「 525P 」を選んだときのみ表示されます。

変換モード
プログレッシブ出力変換方式を素材 (➜68)に合わせて選ぶ。
[▶] を押して [▲][▼] で選び、[**決定**] を押す。
▶ **オート 1**(標準):映画再生。
▶ **オート 2**　:オート1の変換方法に加え、30コマ/秒で記録されたプログレッシブ映像にも対応。
▶ **ビデオ**　:ビデオ素材。

音声メニュー

アドバンスドサラウンド(➜50)

シネマボイス
DVD-V (ドルビーデジタル、DTS、3 ch 以上でセンターチャンネルにセリフが入っているディスク)
[▲][▼] で選び、[**決定**] を押す。
▶ **切**
●「入」にしていても、ディスクによっては効果が出にくいものや、出ないものがあります。
▶ **入**:映画のセリフを聞き取りやすくする。

表示メニュー

字幕位置
[▶] を押して [▲][▼] で調節し、[**決定**] を押す。
（2 段階ずつ調節）
▶ 0 ～− 60

字幕明るさ
[▶] を押して [▲][▼] で選び、[**決定**] を押す。
▶ **オート** :画面の明るさに応じて自動的に調節。
▶ 0 ～− 7

情報表示
[▶] を押して [▲][▼] で選び、[**決定**] を押す。
▶ **切**
▶ **入**

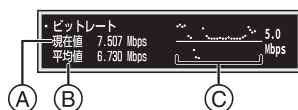
JPEG
▶ **切**
▶ **日付**
▶ **詳細**

4:3 アスペクト
16:9 テレビへの 4:3 映像の表示のしかたを選ぶ。
[▲][▼] で選ぶ。
▶ **ノーマル** ： テレビの画面幅いっぱいに引きのばす。
▶ **オート** ： 通常は“シュリンク”に、レターボックスの映像は“ズーム”に、自動的に切り換える。
▶ **シュリンク**： テレビ画面中央に 4:3 の画面比にして映す。
▶ **ズーム** ： 4:3 の画面比で拡大する。

ぴったりズーム(➜51)
[▶] を押し、[▲][▼] でズームの種類を選んで [**決定**] を押す。

任意ズーム(➜51)
ズーム倍率を微調節する。
[▶] を押して [▲][▼] で調節し、[**決定**] を押す。

ビットレート表示
映像の種類(I/P/B)とビットレートの目安を表示する。
[▶] を押して [▲][▼] で選び、[**決定**] を押す。
▶ **切**
▶ **入**



Ⓐ 現在のビットレート
Ⓑ 平均ビッドレート
Ⓒ サンプリング期間中のビットレート履歴

動画再生時:再生画像の平均ビットレート
静止時:映像の種類とフレームデータ量

GUI シースルー
[▶] を押して [▲][▼] で選び、[**決定**] を押す。
▶ **切**
▶ **入**

GUI 明るさ
画面表示の明るさを調節する。
[▶] を押して [▲][▼] で選び、[**決定**] を押す。
▶ − 3 ～ 0 ～+ 3

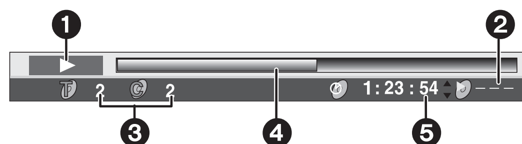
その他のメニュー

DVD-Video として再生
DVD-Audio として再生
[▲][▼] で選ぶ。
●DVDオーディオの中のDVDビデオコンテンツを再生するには、停止中に「DVD-Video として再生」を選ぶ。

DVD-VR として再生
HighMAT として再生
データディスクとして再生
[▲][▼] で選ぶ。
●RAM 内の JPEG ファイルの再生や、HighMAT ディスクを HighMAT 機能を使わずに再生するには、停止中に「データディスクとして再生」を選ぶ。

再生状況を確認する（プログレスインジケーター）

現在どの部分を再生しているかを表します。再生中、表示窓に経過時間が表示されないときは働きません。



❶ **再生状態**

❷ **再生モード**

●− − − ： 通常再生
●ALL ： オールグループ再生 DVD-A
●PGM ： プログラム再生
●RND ： ランダム再生

❸ **再生中のタイトル番号(T)** DVD-V
トラック番号(T) VCD CD
プログラム番号(P) RAM
プレイリスト番号(P) RAM
グループ番号(G) DVD-A MP3 WMA JPEG
再生中のチャプター番号(C) DVD-V
トラック番号(T) DVD-A
コンテンツ番号(C) MP3 WMA JPEG

❹ **現在の再生位置(目安)**

❺ **時間**

■ **❹ と ❺ の表示切り換え**
タイトル / プログラム / プレイリスト / トラックの
経過時間⟷残り時間
[▲][▼] で切り換えられます。

VCD (SVCD のみ):経過時間のみ表示
MP3 WMA :経過時間のみ表示

応用再生

映画や音楽をもっと楽しむ

ソフトに合わせて設定を変える

RAM DVD-A DVD-V VCD JPEG

準備 ●DVDやビデオCDなどの映像を見るときは、テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [DVD] にする。

再生中のディスクに最適な効果を加える（AV エンハンサー）

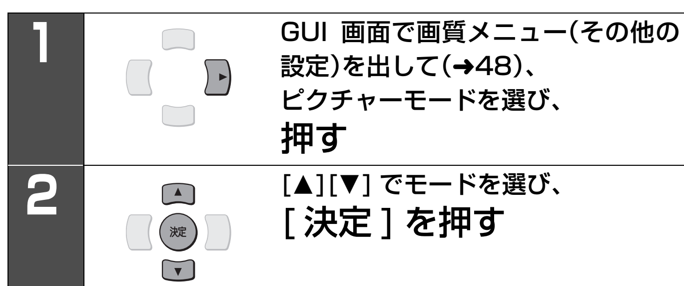
再生中のディスクを自動的に判別し、映像と音声(➜ 下記)に最適な効果を設定します。



■通常再生に戻す
[AV エンハンサー] を押し、“AV エンハンサー 切”を表示させる。

【お願い / ヒント】
●「入」にすると、以下の項目が自動的に設定されます。
・画質設定 :ピクチャーモード(➜ 下記)
・音声設定 :アドバンスドサラウンド(➜ 右記)
:シネマボイス(➜48)
AV エンハンサー「入」時は設定を個別に変えることはできません。

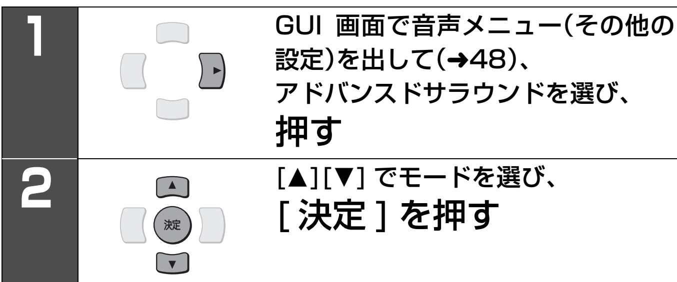
映画鑑賞向けの画質にする（ピクチャーモード）



■画質の種類
●ノーマル:
通常の画質です。
●シネマ 1:
映画館で見ているようなしっとり感、さらに暗い場面では細部をはっきりさせます。
●シネマ 2:
昔の映画などをくっきり、さらに暗い場面では細部をはっきりさせます。
●アニメ:
アニメ向きの画質です。
●ダイナミック:
コントラストを強調した、躍動感あふれる映像が楽しめます。

2 本のスピーカーでサラウンド効果を楽しむ（アドバンスドサラウンド）

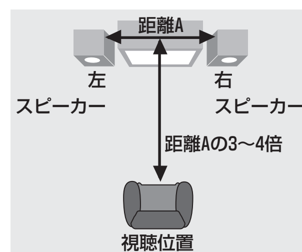
RAM DVD-V VCD



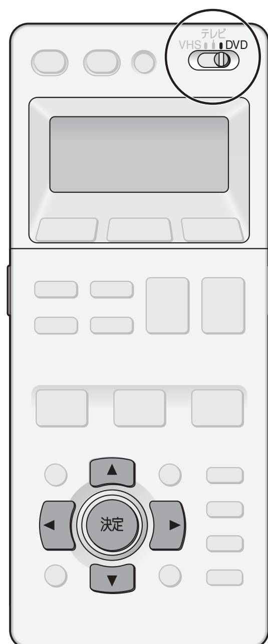
■アドバンスドサラウンドの種類
●切
●SP 1 標準:(スピーカー時)
●SP 2 強: (スピーカー時)
●HP 1 標準:(ヘッドホン時)
●HP 2 強: (ヘッドホン時)

【お願い / ヒント】
●音に広がりを与え、フロントスピーカー(L、R)だけでサラウンド効果を楽しめます。
●サラウンド信号があるディスクの場合、音に広がりが出るほか、スピーカーの存在しない横方向からもサラウンド信号が出ているように聞こえます。
●2ch 以上のディスクで働きます。
●「入」時は、スピーカーを３本以上つないでいても、2 チャンネルで出力されます。
●ドルビープロロジックを楽しむときは、正しいサラウンド効果を得るために「切」にしてください。

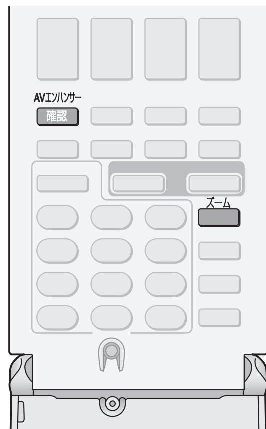
■フロントスピーカーで聞くときの効果的な聞きかた



●左右フロントスピーカー間の約３～４倍離れて視聴すると効果的です。
●「SP1」、「SP2」にしたときは、フロントスピーカーからしか音声は出ません。
●働かせるときは、接続した機器側のサラウンド機能を「切」にしてください。
●ディスクによっては効果が出にくいものや、出ないものがあります。
●音声がひずむときは、「切」にしてください。



■ふたをひらいたところ



映像を拡大する(ぴったりズーム)

RAM DVD-A (動画部のみ) DVD-V VCD

いろいろな横縦比の映像を拡大してお使いのテレビ画面サイズに近づけます。

準備 ●初期設定の「TVアスペクト」をテレビに合わせて設定する。(➜54)

1



再生中に、
押す



メニュー
ぴったりズーム ×1.00

●押すごとに切り換わります。

オート↔4：3 標準↔ヨーロピアンビスタ↔16：9 標準
↕ ↕
シネマスコープ2 ↔ シネマスコープ1↔アメリカンビスタ

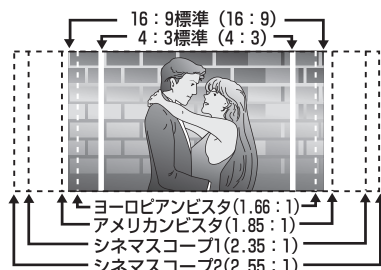
●次の場合はズーム倍率が"×1.00"になります。
・メニュー画面表示中("×1.00"にならない場合もあります)
・電源を切るかトレイを開けたとき

■ズーム倍率を微調節する(任意ズーム)

ズームメニューの表示中に、[◀][▶] で微調節する。
1.00 倍〜 1.60 倍 :0.01 倍刻み
1.60 倍〜 2.00 倍 :0.02 倍刻み

■スクリーンサイズ(横縦比)について

●映画にはいろいろな横縦比のものがあります。



プログレッシブ出力で見る

従来の映像出力端子、S 映像出力端子よりも高画質な映像が楽しめます。

「プログレッシブ」とは

●従来の映像信号(NTSC)は 525 I(I:インターレース＝飛び越し走査)といわれるのに対し、その525I信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を 525P(P:プログレッシブ＝順次走査)といいます。

準備 ●本機後面の D1/D2 映像出力端子とテレビを接続(➜16)し、下記の手順を行うと、プログレッシブ映像が出力できます。
●DVDやビデオCDなどの映像を見るときは、テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [DVD] にする。

1	初期設定(映像)の「プログレッシブ出力」を「可能」に設定する(➜54)
2	GUI 画面から「画質メニュー」のビデオ出力モードを５２５Ｐに設定する(➜48)

【お願い / ヒント】

●VHS の映像をプログレッシブ出力することはできません。
●テレビ画面に"プログレッシブ出力が不可になっています"と表示されたときは、プログレッシブ出力できません。初期設定の「プログレッシブ出力」が「不可」になっています。「可能」に設定してください。(➜54)

■プログレッシブ出力中の画面サイズの調節について

4：3(標準)サイズのソフトを 16：9(ワイド)テレビで見ると、画面サイズが合っていないため、映像が左右に引き伸ばされるように映ることがあります。
このような場合は、

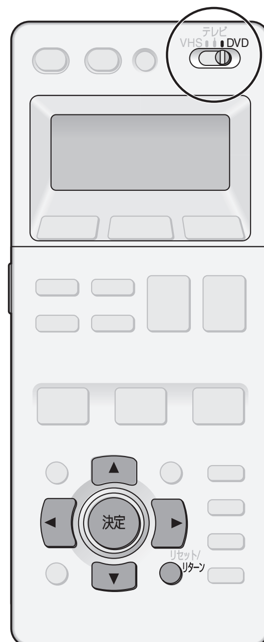
●**テレビ側でプログレッシブ映像の画面サイズを調節できる場合:**
テレビ側の機能で調節してください。(テレビの説明書をお読みください)

●**テレビ側でプログレッシブ映像の画面サイズを調節できない場合:**
プログレッシブ出力を解除してください。

字幕、音声を切り換える

RAM DVD-A DVD-V VCD

準備 ●DVDやビデオCDなどの映像を見るときは、テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/テレビ/DVDスイッチを [DVD] にする。



■ふたをひらいたところ



字幕言語を切り換える・字幕を切/入する

RAM DVD-A(動画部のみ) DVD-V VCD(SVCDのみ)
字幕の変更と切/入ができます。
ただし、RAM は字幕の切/入情報を含むディスクの切/入のみ操作できます。

1 GUI画面を出して(➜47)
字幕を選び、
押す

例)DVD-RAM

テレビ画面

メニュー	
プログラム	1/ 2
時間	0:00:00
音声	---
字幕	切
その他の設定	

2 [▲][▼]で字幕言語を選び、
[決定]を押す
●字幕の表示まで少し時間がかかることがあります。
●"−−"表示:字幕が記録されていません。

■**字幕を切/入するとき(DVD-A DVD-V VCD のみ)**
字幕メニューの表示中に、[◀][▶]で「切」または「入」を選ぶ。

音声を切り換える

1 音声 音声切換
再生中に、
押す

メニュー	
音声	1

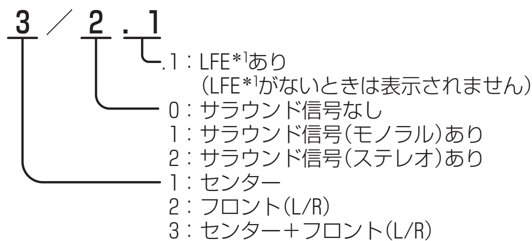
●押すごとに切り換わります。
音声属性の表示/音声言語
● RAM VCD
LR(左音声+右音声)➜L(左音声)➜R(右音声)

【お願い/ヒント】
●"−−−"表示:音声が記録されていません。
● DVD-V カラオケディスクでは、[◀][▶]でボーカルの切/入ができます。詳しくはディスクのジャケットなどをご覧ください。
● RAM DVD-A(静止画付トラックと音声のみのトラック)
音声が切り換わると、曲の先頭に戻ります。
● DVD-A 2つ目の音声がなくても、通常は選んだ音声番号を2まで表示します。(再生中の音声番号は1のままです)

■**GUI画面やメニュー表示を消す**
[リターン]を押す。

■**音声属性の表示**
LPCM/PPCM/ⅮⅮDigital/DTS/MPEG:信号タイプ
k:サンプリング周波数
b:ビット数
ch:チャンネル数

GUI画面では以下のように表示されます。
例)5.1 チャンネル



※Low(ロー) Frequency(フリケンシー) Effects(エフェクツ)の略。低域強調チャンネルのこと。

■**字幕、音声操作について**
●それぞれ切り換えて操作することができるのは、字幕や音声が複数記録されているディスクの場合です。
● RAM 当社製DVDレコーダーは、字幕の切/入情報を記録できません。(当社製DVDレコーダーでファイナライズした当社製DVD-Rも、字幕の切/入情報は記録されません)
●メニュー画面でのみ切り換えできるディスクもあります。
●[1]〜[10/0]、[▲][▼]で選ぶこともできます。
● VCD(SVCDのみ)
複数の字幕や音声が記録されていなくても、番号が切り換わります。

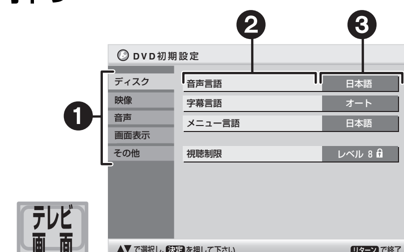
初期設定を変える



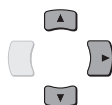
設定のしかた

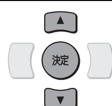
準備 ●テレビに本機の画面を出す。(➜19)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [DVD] にする。

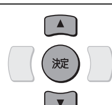
1 初期設定/リモコン（長押し） 押す



❶ メニュー項目(タブ)
●ディスク、映像、音声、画面表示、その他の５項目があります。
これを選んで、各項目の詳細画面を呼び出します。
❷ 設定項目
●上記で選んだメニュー項目内の詳細項目です。
❸ 設定内容
●設定状態を表示します。
項目を選ぶと、設定内容を変更することができます。

2

❶ メニュー項目(タブ)を [▲][▼] で選び
[▶] 押す

3

❷ 設定項目を [▲][▼] で選び、
[決定] を押す

4

❸ 設定内容を変える
[▲][▼] で選び、
[決定] を押す

5


押す

■ひとつ前の画面に戻る
[リターン] を押す。

【お願い / ヒント】
●電源を切っても、変更した内容は記憶されています。
●操作によって異なる画面が出ることがありますが、そのときは画面の指示に従ってください。

初期設定の項目

ディスク

音声言語
●言語(音声)を選ぶとき。
▶ 日本語(工場出荷時)
▶ 英語
▶ オリジナル
ディスクの最優先言語が選ばれます。
▶ その他＊＊＊＊
[1] ～ [10/0] で言語番号を入力する。(➜55)

字幕言語
●言語(字幕)を選ぶとき。
▶ オート(工場出荷時)
「音声言語」で選んだ言語で音声が再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示する。
▶ 日本語
▶ 英語
▶ その他＊＊＊＊
[1] ～ [10/0] で言語番号を入力する。(➜55)

ディスクの言語について
●選んだ言語がディスクに記録されていない場合や、言語があらかじめディスク内で決められている場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。

メニュー言語
●メニューなど、テレビ画面に表示される言語を選ぶとき。
▶ 日本語(工場出荷時)
▶ 英語
▶ その他＊＊＊＊
[1] ～ [10/0] で言語番号を入力する。(➜55)

初期設定の項目(つづき)

視聴制限

●お子さまなどに見せたくないソフトを再生できないようにしたり、再生を制限するとき。
暗証番号を入力しない限り、再生や設定の変更はできません。

▶**8 すべて視聴可(工場出荷時)**
すべてのディスクが再生可。

▶**7 ～ 1**
制限レベルの記録されているディスク(成人向けや暴力シーンを含むもの)が再生不可。

▶**0 すべて不可**
すべてのディスクが再生不可。

■7 以下を選んだとき

1 [1]～[10/0]で暗証番号(4けた)を入力し、**[決定]**を押す。
2 もう一度 **[決定]** を押す。
●ロックがかかります。

■間違った暗証番号を入力してしまったとき

●上記手順1で**[決定]**を押す前は、**[取消し]**または**[◀]**を押すと取り消せます。
●制限レベルが記録されていないディスクを制限したいときは「0 すべて不可」を選んでください。
●ロックすると正しい暗証番号を入力しない限り、設定内容を変えることができません。暗証番号は忘れないでください。

■制限内容を変えるとき(レベル 7 ～ 0 のとき)

[1] ～ [10/0] で暗証番号(4 けた)を入力し、**[決定]** を押す。

ロック解除　:制限を解除して「8 すべて視聴可」に戻す。
暗証番号変更:暗証番号を変える。
レベル変更　:制限レベルを変える。
一時解除　:一時的に制限を解除する。電源を切るかディスクトレイを開けるまで、「8 すべて視聴可」の状態が続きます。

映像

TV アスペクト

●テレビ画面サイズに合わせて画面表示方法を選ぶ。

▶**4:3 パン&スキャン(工場出荷時)**
画面サイズ比が 4:3 の従来のテレビを使うときで、パン&スキャン指定されたワイドサイズのソフトをパン&スキャン(左右の切れた画面)で映したいとき。

▶**4:3 レターボックス**
画面サイズ比が4:3の従来のテレビを使うときで、ワイドサイズのソフトをレターボックス(上下に黒い帯のある画面)で映したいとき。

▶**16:9**
画面サイズ比が 16:9 のワイドテレビを使うとき。

●従来サイズ比のテレビに接続し、ワイドサイズの映像をパン & スキャンで映したいときは、工場出荷時の設定を変える必要はありません。
●DVD の画面横縦比はディスクによってさまざまです。
従来サイズ比(4:3)のテレビへの表示方法は上記の設定で選べますが、ワイドテレビ(16:9)をお持ちのときは、テレビ側の画面モードで表示方法を変えることができます。
●ワイドサイズのソフトによっては、この設定にかかわらずレターボックスでしか映らないものがあります。

プログレッシブ出力

●映像信号の出力方式を選ぶ。

▶ **不可(工場出荷時)**
プログレッシブに対応していないテレビを使うとき。

▶ **可能**
プログレッシブ対応のテレビを使うとき。
DVD 専用・出力 2 端子の D1/D2 映像端子と、テレビのコンポーネントビデオ入力端子または D 映像入力端子を接続すると、プログレッシブ映像が楽しめます。

TV ディレイ

●AVアンプとプラズマテレビを接続している場合、映像が音声より遅く感じるときに、タイミングを合わせることができます。

▶0ms(工場出荷時)
▶20ms
▶40ms
▶60ms
▶80ms
▶100ms

スチルモード

●静止画像の表示方法を選ぶ。

▶ **オート(工場出荷時)**

▶ **フィールド**
粗めの静止画像になります。
「オート」に設定するとぶれが生じるときに選びます。

▶ **フレーム**
画質のよい静止画像が表示されます。
「オート」のままでは小さい文字や、細かい絵柄がはっきり見えないときに選びます。

音声

デジタル :デジタル接続(➔17)
アナログ :アナログ接続(➔16, 17)

PCM デジタル出力 デジタル

●接続機器が対応しているサンプリング周波数に合わせて選びます。

▶ **最高 48 kHz(工場出荷時)**
48 kHz または 44.1 kHz まで対応。

▶ **最高 96 kHz**
96 kHz または 88.2 kHz まで対応。

●接続機器が 96 kHz または 88.2 kHz に対応していないときは、"**最高 48 kHz**" を選んでください。
●ディスクが著作権保護されているときは、設定にかかわらず 48 kHz または 44.1 kHz に変換します。
●96 kHzに対応している接続機器でも、88.2 kHzに対応していないことがあります。(詳しくは、接続機器の説明書をお読みください)

Dolby Digital デジタル

●接続機器がデコーダー内蔵かどうかに応じて、信号の出力状態を選ぶ。

▶ **Bitstream(工場出荷時)**
ドルビーデジタルデコーダー内蔵機器と接続するとき。

▶ **PCM**
ドルビーデジタルデコーダーを内蔵していない機器と接続するとき。

DTS Digital Surround デジタル

●上記の「Dolby Digital」と同様の選択をDTS信号に対して行います。

▶ **PCM(工場出荷時)**
DTS デコーダーを内蔵していない機器と接続するとき。

▶ **Bitstream**
DTS デコーダー内蔵機器と接続するとき。

音声のダイナミックレンジ圧縮 デジタル アナログ

(ドルビーデジタルのみ)

●小音量でもセリフを聞き取りやすくします。

▶ **切(工場出荷時)**

▶ **入**

早送り時の音声 デジタル アナログ

(RAM DVD-V VCD)

●早送りするときに、音声が聞こえるようにするかしないかを選ぶ。(➜39)

▶ **入(工場出荷時)**

▶ **切**

● DVD-A :「切」にしても音声が聞こえるものがあります。

画面表示

画面メニュー言語

●初期設定画面の言語や、操作時にテレビ画面に表示される言語を選ぶ。

▶ **日本語(工場出荷時)**

▶ **English**

画面メッセージ

●操作時の表示をテレビ画面に表示するかしないかを選ぶ。

▶ **入(工場出荷時)**

▶ **切**

その他

HighMAT 再生

●HighMAT 方式で記録したディスクの再生方法を選ぶ。
(設定を切り換えたあと、ディスクトレイを開閉してディスクを読み込んでください)

▶ **入(工場出荷時)**
HighMAT 規格に準拠して記録されたディスクとして再生するとき。

▶ **切**
MP3/WMA/JPEG ディスクとして再生するとき。

クイックセットアップ

●テレビ画面上で、基本的な初期設定の３つの項目を対話形式で設定できます。
各項目の詳しい内容については、それぞれのページをお読みください。(➜54 ～ 55)

▶ **する**
クイックセットアップの項目
・画面メニュー言語
・TV アスペクト
・プログレッシブ出力

▶ **しない**

設定の初期化

●本機をお買い上げ時の状態に戻します。

▶ **する**
視聴制限(➜54)を設定しているときは、暗証番号を入力してください。本体表示窓の“INIT”表示が消えてから、電源を入れ直してください。

▶ **しない**

言語番号一覧表

アイスランド	7383	オーリヤ	7982	シンド	8368	トルクメン	8475	ヘブライ	7387
アイマラ	6588	オランダ	7876	シンハラ	8373	トルコ	8482	ベトナム	8673
アイルランド	7165	カザフ	7575	ジャワ	7487	トンガ	8479	ベロルシア(白ロシア)	6669
アゼルバイジャン	6590	カシミール	7583	スウェーデン	8386	ドイツ	6869	ベンガル(バングラ)	6678
アッサム	6583	カタロニア	6765	スロバキア	8375	ナウル	7865	ペルシャ	7065
アファル	6565	ガリチア	7176	スロベニア	8376	日本語	7465	ポーランド	8076
アフリカーンス	6570	韓国(朝鮮)語	7579	スワヒリ	8387	ネパール	7869	ポルトガル	8084
アブハジア	6566	カンナダ	7578	スンダ	8385	ノルウェー	7879	マオリ	7773
アムハラ	6577	カンボジア	7577	スペイン	6983	ハウサ	7265	マケドニア	7775
アラビア	6582	キルギス	7589	ズールー	9085	ハンガリー	7285	マライ(マレー)	7783
アルバニア	8381	ギリシャ	6976	セルビア	8382	バシキール	6665	マラッタ	7782
アルメニア	7289	クルド	7585	セルボクロアチア	8372	バスク	6985	マラヤーラム	7776
イタリア	7384	クロアチア	7282	ソマリ	8379	パシュト	8083	マルタ	7784
イディッシュ	7473	グアラニー	7178	タイ	8472	パンジャブ	8065	マダガスカル	7771
インターリングア	7365	グジャラト	7185	タタール	8484	ヒンディー	7273	モルダビア	7779
インドネシア	7378	グリーンランド	7576	タミル	8465	ビハール	6672	モンゴル	7778
ウェールズ	6789	グルジア	7565	タガログ	8476	ビルマ	7789	ヨルバ	8979
ウォロフ	8779	ケチュア	8185	タジク	8471	フィジー	7074	ラオ	7679
ヴォラピュック	8679	ゲール		チェコ	6783	フィンランド	7073	ラテン	7665
ウクライナ	8575	(スコットランド)	7168	中国語	9072	フェロー	7079	ラトビア(レット)	7686
ウズベク	8590	コーサ	8872	チベット	6679	フランス	7082	リトアニア	7684
ウルドゥー	8582	コルシカ	6779	ティグリニア	8473	フリジア	7089	リンガラ	7678
英語	6978	サモア	8377	テルグ	8469	ブータン	6890	ルーマニア	8279
エストニア	6984	サンスクリット	8365	デンマーク	6865	ブルガリア	6671	レトロマンス	8277
エスペラント	6979	ショナ	8378	トウイ	8487	ブルターニュ	6682	ロシア	8285

DVD-RAMからVHSにダビングする

ワンタッチ操作で簡単にダビングする（ワンタッチダビング）

ディスク※に録画された番組をビデオカセットにワンタッチ操作でダビングすることができます。

※カセットにダビングする再生用ディスクは、当社製 DVD ビデオレコーダー（別売）で録画した DVD-RAM をお使いください。
DVDビデオなど、DVD-RAM以外のディスクはワンタッチダビングすることはできません。

- 1 枚のディスクの内容すべてをカセットに自動的にダビングします。

準備
- テレビに DVD 側の画面を出す。(➜19)

DVD 側：
- ダビングしたい番組が録画されたディスクを入れる。

VHS 側：
- 「つめ」の折れていないカセットを入れる。(➜22)
- テープに十分な残量があることを確認しておく。
- 録画モードを選んでおく。(➜26)

1

DVD-RAM ダビング

VHS・DVD ともに停止状態で、
押す

テレビ画面
長押しでダビングを開始します

DVD-RAM ダビング

「長押しでダビングを開始します」と表示されている間に、
約 3 秒以上押し続け、ダビングが始まるのを確認する

ダビング▶ DC 標準

- ディスクの再生が終わるか、またはテープの終端になったとき、自動的にダビングを終了します。

■ダビングをやめる
[停止 ■] を押す。
- ダビングが終了すると、ダビング終了のメッセージがテレビ画面に表示され、数秒後に消えます。

■ダビング終了後
VHS側の録画チャンネル表示が“dc”チャンネルからダビング開始前のチャンネルに戻ります。

■頭出し信号の書き込みについて
DVD から VHS へのワンタッチダビング時には、1 つの番組ごとに頭出し信号が自動的に書き込まれます。
カセットへのダビング後は、**頭出し** [|◀◀][▶▶|] を使って番組を探すことができます。

テレビ VHS DVD
頭出し/スキップ　チャンネル
停止　一時停止/スロー　再生
メニュー/プレイリスト　録画

■ふたをひらいたところ

録画モード　DVD-RAM ダビング

【お願い / ヒント】
- 予約録画の待機中はダビング操作を実行することはできません。予約録画の待機状態を解除してください。(➜31)
- ダビングが始まると、以下の操作が自動的に行われます。
  - ･VHS 側の録画チャンネル表示➜“dc”(➜ 右ページ)（dc: ダビング入力チャンネル）
  - ･テレビへの出力➜ VHS より出力
  - ･DVD 側の初期設定の「画面メッセージ」➜「切」(➜55)
  - ･DVD の再生時の音声出力➜ステレオ（L R）
- ワンタッチダビング中は [**VHS/DVD 出力切換**] を押しても出力を切り換えることはできません。
- ダビングが開始･実行されない場合は、本体表示窓のカセットマークと DVD 動作表示が約 7 秒間点滅します。準備が正しくされているか、再度確かめてください。
  - ･ディスクが入っていない
  - ･DVD 側が停止（続き再生メモリー機能）以外のとき
  - ･挿入ディスクが VR 記録された DVD-RAM 以外のとき
  - ･Pin ミュージック中のとき(➜59)
  - ･カセットが入っていない
  - ･カセットの「つめ」が折れているとき
  - ･VHS 側がオートサーチ中のとき(➜20)
  - ･VHS 側が予約録画の待機状態のとき
  - ･VHS 側が停止以外のとき
  - ･テープリフレッシュ中のとき(➜34)
- コピー禁止処理がされているディスクを入れてダビングしようとすると、テレビ画面にメッセージが表示され、録画が中断されます。
- 本体表示窓でDVD動作状態表示が点滅時にダビングを開始すると、その位置からダビングが実行されます。

本体表示窓
動作状態表示

録画開始位置を指定してダビングする

ディスクの内容をビデオカセットに録画することができます。ただし、コピー禁止処理のされていないものに限ります。
●ディスクの多くは、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されており、以下の方法でも録画･録音できないようになっています。

準備 ●初期設定の「画面メッセージ」を「切」にしておく。(➜55)不要な文字や表示を出さなくなります。
●VHS側に「つめ」の折れていないカセット、DVD側に再生するディスクを入れる。(➜22,38)
●**VHS/ テレビ /DVD スイッチ**を [VHS] にする。

1	チャンネル	"dc" チャンネルを選ぶ **数回押す** 本体表示窓 CH dc ●テレビに DVD の映像が表示されます。
2	テレビ VHS DVD	**[DVD] にする**
3	再生	**ディスクを再生し、録画の開始点を探す** **押す**
	一時停止/スロー	**録画の開始点で、静止画にする** **押す**
4	テレビ VHS DVD	**[VHS] にする**
5	再生	**録画の開始点を探す** **押す**
	一時停止/スロー	**録画の開始点で、静止画にする** **押す**
	録画	**録画の一時停止にする** **押す**
6	録画モード	**録画モードを選ぶ** **数回押す** ●"標準"、"3 倍"、"5 倍" から選びます。
7	一時停止/スロー	**押す** ●VHS の録画と DVD の再生が同時に始まります。 録画 CH dc

■録画をやめる

1 [**停止** ■] を押す。録画が停止します。
2 **VHS/ テレビ /DVD スイッチ**を [DVD] にする。
3 [**停止** ■] を押す。DVD の再生が停止します。

■"dc"チャンネルについて

●VHS の入力チャンネルが "dc" のときのみ録画することができます。
テレビ画面には、"DC" と表示されます。
● "dc" チャンネルにしてディスクを再生すると、テレビ画面は DVD の映像が映っていますが、VHS/DVD 出力切換は VHS 側になっています。

【お願い / ヒント】
●コピー禁止処理がされているディスクを入れていると、テレビ画面に " 録画できません " と表示されます。そのまま録画を続けたときは、映像が乱れて録画されてしまいます。

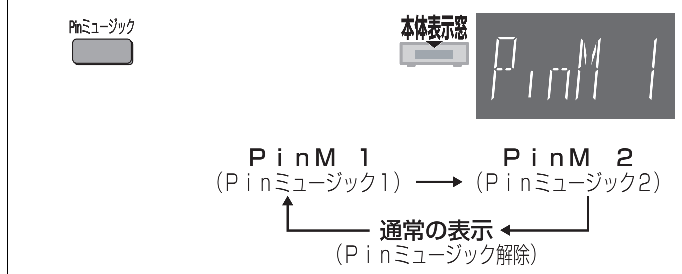
映像に音楽を付ける（Pin ミュージック）

ピーイン

映像に音楽を付けて再生･録画する（Pin ミュージック）

デジタルカメラやビデオカメラで撮影した映像や、JPEG など DVD 側の映像を再生しながら、ディスクや外部音響機器などからの音声を BGM のようにして楽しむことができます。

Pin ミュージックには 2 種類あり、[**Pin ミュージック**] を押すごとに下図のように切り換えることができます。



■Pin ミュージック 1:

- デジタルカメラやビデオカメラで撮影した映像を再生しながら、ディスクの音声をBGMのようにして楽しむことができます。
- 自動的に映像は外部入力2（L2）端子から入力されます。音声は DVD 側になります。
- 最初は “L2” チャンネルが選ばれていますが、カメラで再生しない（外部入力を使わない）ときは、**チャンネル [∧][∨]** を押して、テレビ番組などの映像にすることもできます。（音声は DVD 側のままです）

■Pin ミュージック 2:

- JPEGなどDVD側の映像を再生しながら、外部音響機器などからの音声を BGM のようにして楽しむことができます。
- 自動的に音声は外部入力2（L2）端子から入力されます。映像は DVD 側になります。
- 最初は “L2” チャンネルが選ばれています* が、外部音響機器などから音源を取り込まない（外部入力を使わない）ときは、カセットを再生して VHS 側からの音声にしたり、**チャンネル [∧][∨]** を押して、テレビ番組などの音声にすることもできます。（映像は DVD 側のままです）

* Pinミュージック1で“L2”チャンネル以外を選んでいた場合、Pin ミュージック 2 での最初のチャンネルは Pin ミュージック 1 で選んでいたチャンネルになります。

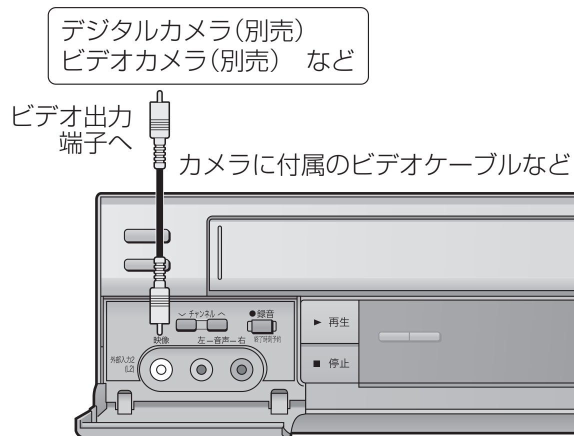
準備
- テレビに DVD 側の画面を出す。(➜19)
- Pin ミュージック 1 をするときは、DVD 側に BGM として使いたいディスクを入れる。(➜38)
- Pin ミュージック 2 をするときは、外部音響機器などに BGM として使いたい音源を用意する。



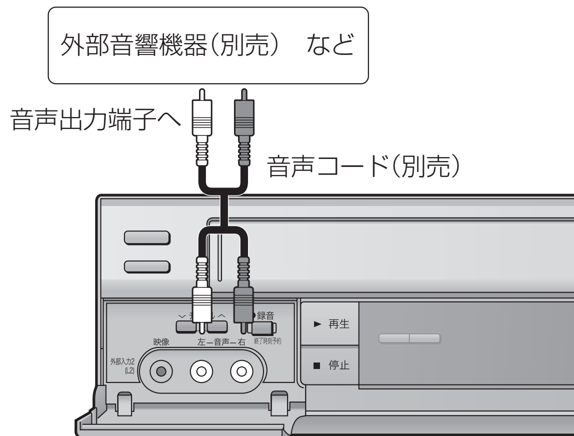
■ふたをひらいたところ



■Pinミュージック1の場合



■Pinミュージック2の場合



映像に音楽を付けて再生する

準備 ●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [DVD] にする。

1	■Pin ミュージック 1 の場合 再生 一時停止/スロー [再生 ▶] で DVD 側の再生開始点を探し、 **[一時停止 / スロー❚❚/❙▶] を押す** ●再生開始点で一時停止(静止)します。 ■Pin ミュージック 2 の場合 外部音響機器側で、 **音源を準備する**
2	Pinミュージック "PinM 1(Pin ミュージック 1)" または "PinM 2(Pin ミュージック 2)" を選ぶ　例)Pin ミュージック 1 **押す** 本体表示窓 PinM 1
3	■Pin ミュージック 1 の場合 カメラ側で **再生を始める** ■Pin ミュージック 2 の場合 外部音響機器側で **再生を始める**
4	再生 DVD 側で再生を始める **押す**

■DVD の再生をやめる
[停止 ■] を押す。

映像に音楽を付けて再生しているものを録画する

Pin ミュージック機能を使って再生している内容をビデオカセットに録画することができます。
ただし Pin ミュージック 2 の場合、ディスクがコピー禁止処理のされていないものに限ります。

準備 ●VHS 側に「つめ」の折れていないカセットを入れる。(➜22)
●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。

1	再生 一時停止/スロー 録画 [再生 ▶] で録画開始点を探し、 [一時停止 / スロー❚❚/❙▶] を押して、 **[録画●] を押す** ●録画の一時停止になります。
2	録画モード 録画モードを選ぶ **数回押す** ● "標準"、"3倍"、"5倍" から選びます。
3	テレビ VHS DVD **[DVD] にする**
4	再生 一時停止/スロー [再生 ▶] で DVD 側の再生開始点を探し、 **[一時停止 / スロー❚❚/❙▶] を押す** ●再生開始点で一時停止(静止)します。
5	Pinミュージック "PinM 1(Pin ミュージック 1)" または "PinM 2(Pin ミュージック 2)" を選ぶ　例)Pin ミュージック 2 **押す** PinM 2
6	テレビ VHS DVD **[VHS] にする**
7	■Pin ミュージック 1 の場合 カメラ側で **再生を始める** ■Pin ミュージック 2 の場合 外部音響機器側で **再生を始める**
8	一時停止/スロー **押す** ●VHS の録画と DVD の再生が同時に始まります。

■録画をやめる
1 [停止 ■] を押す。録画が停止します。
2 VHS/ テレビ /DVD スイッチを [DVD] にする。
3 [停止 ■] を押す。DVD の再生が停止します。

■Pin ミュージックを解除するとき
[Pin ミュージック] を 1 回、または 2 回押して、本体表示窓を通常の表示にする。(➜ 左ページ)

【お願い / ヒント】
●Pin ミュージック中は、[VHS/DVD 出力切換] を押しても出力を切り換えることはできません。

外部入力を録画する

VHS DVD

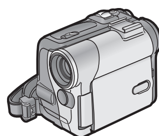


■ふたをひらいたところ



他のビデオなどから録画する

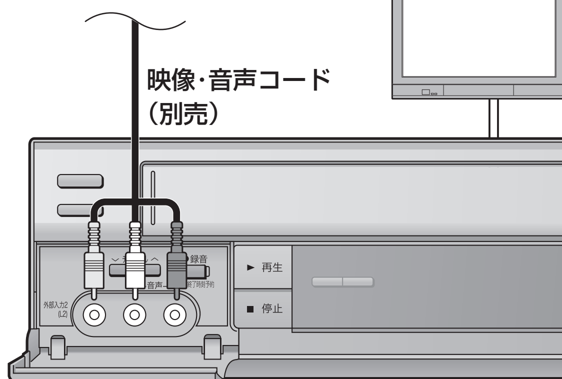




外部機器(再生機)
映像･音声出力端子に接続してください。

テレビ(別売)

映像･音声コード
(別売)



例では、前面の外部入力2(L 2)端子に接続していますが、後面の外部入力1(L 1)端子に接続することもできます。

準備 ●VHS/ テレビ /DVD スイッチを [VHS] にする。
●｢つめ｣の折れていないカセットを入れる。(➜22)

1	チャンネル	外部機器を接続した外部入力チャンネルを選ぶ **押す** 本体表示窓 CH L2 L1: 外部入力 1 端子(後面)に接続したとき L2: 外部入力 2 端子(前面)に接続したとき
2	再生	録画の開始点を探す **押す**
	一時停止/スロー	録画の開始点で、静止画にする **押す**
	録画	録画の一時停止にする **押す**
3	録画モード	録画モードを選ぶ **数回押す** ● “標準”、“3 倍”、“5 倍”から選びます。
4		再生機で、 **再生を始める**
5	一時停止/スロー	録画を始めたい場面で、 **押す** 録画 CH L2

■録画をやめる
[停止 ■] を押す。
●再生機も停止させてください。

■映像が乱れたり、色合いが悪くなったりするとき
●市販されているビデオソフト(レンタルビデオも含む)や地上デジタル /BS デジタル /CS デジタル放送などには、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されているものがあります。コピー禁止処理されている信号を本機に入力しても、正しく録画できません。また、本機を経由してテレビで見ようとしても、映像が乱れたり、明るさが急に変わったり、色合いが悪くなったりします。

■本機を再生機として使うとき
●VHS モード設定(➜36)の｢オンスクリーン｣を｢切｣にすると、画面に不要な文字や表示を出さなくなります。

■テレビの近くで操作するとき
●再生機をテレビに近付けると、黒い帯状のノイズが録画されてしまうことがあります。このときはできるだけ離してください。

■BSチューナー内蔵テレビからBS番組を予約録画するとき
●本機後面の外部入力 1(L1)端子とテレビのモニター出力端子を接続している場合は、G コード予約で BS 番組を録画することができます。その際、本機の録画チャンネルは自動的に外部入力チャンネル“L1”が選ばれます。詳しくは、テレビの説明書もお読みください。

【お願い / ヒント】
●外部機器の音声出力端子がモノラルのときは、ステレオ⟷モノラルの映像･音声コード(別売)をお使いください。

故障かな？

修理を依頼される前に、症状を確かめてください。
これらの処置をしても直らないときや、下記の項目以外の症状は、お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」(➜71)
にお問い合わせください。

電源

■電源プラグをコンセントに差し込んでいるのに、操作できない
●予約録画の待機中になっている。(➜31)

■自動的に電源が切れた
●電力モード設定「自動電源 切」が「2H」または「6H」になっている。(不要な電力の消費をおさえます)(➜37)

接続・設置

■テレビに本機の画面が出ない
●テレビの入力を切り換えていない。(➜19)

リモコン

■リモコンが操作できない
●電池が消耗している。(➜11)
使用環境、使用回数などにもよりますが、電池の寿命は約 1 年です(リモコン表示部は点灯していても、操作できないときがあります)
●本体のリモコン受信部に向けて操作していない。(➜11)
●リモコンと本体の間に障害物などがある。(➜11)

■本機(VHS 側)が操作できない
●**VHS/ テレビ /DVD スイッチ**が [VHS] になっていない。
●予約録画の待機中になっている。(➜31)
●本体とリモコンモードが合っていない。(➜36)
電池を交換すると、リモコンモードを合わせ直す必要がある場合があります。
●本体をラックに入れて使用するときは、ガラス扉の厚さや色によって、操作できる範囲が短くなることがあります。

■テレビが操作できない
●**VHS/ テレビ /DVD スイッチ**が [テレビ] になっていない。
●メーカー番号が合っていない。(➜18)
電池を交換すると、メーカー番号を合わせ直す必要がある場合があります。

VHS

カセット

■カセットが取り出せない
●予約録画の待機中、または実行中になっている。(➜31)
●録画中になっている。(➜26)

再生

■再生できない
●他のテレビ方式(PAL(パル)、SECAM(セカム) など)で録画されたカセットは再生できません。

■再生画面がチラチラする
●ビデオヘッドが汚れている。(➜25)
●テープが古い、またはいたんでいる。(➜7)

■再生画面がブルーバックになる
●テープの未録画部分、または記録状態の悪い部分を再生している。
●汚れたり、いたんだりしたテープを使うと、故障してブルーバック画面になることがあります。
→このときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■再生画面にノイズが出る
●本機以外のビデオで3倍/5倍モードを使って録画されたテープを再生した場合は、テープによっては画面にノイズが出る場合があります。保存を目的とするときは、標準モードで録画することをおすすめします。(➜26)

録画・予約録画

■録画できない
●カセットの誤消去防止用の「つめ」が折れている。(➜22)
●カセットの誤消去防止用つまみが「 OFF 」になっている。(➜22)

■テレビ番組が録画できない
●録画したい番組のチャンネルを選んでいない。

■G コード予約ができない
●ガイドチャンネルが正しく設定されていない。(➜21)
●複数のチャンネルポジションに、同じガイドチャンネルが設定されている。
→ガイドチャンネルを正しく設定する。また、不要なチャンネルは削除する。(➜21)

■予約録画が正しくできない
●予約内容(予約チャンネルや開始・終了時刻など)が間違っている。(➜30)
●予約録画の待機状態になっていない。(➜31)
●予約録画の時間帯が重なっている。

■[停止 ■] を押しても、予約録画が終わらない
●予約録画実行中は [停止■] を押しても停止しません。(➜31)

■予約録画が終わっても、予約内容が消えない
●毎日・毎週予約のときは消えません。

表示

■テープカウンター表示の値が動かない
- テープの未録画部分では、値は動かずに秒表示の部分が下記のようになります。

汚れたり、いたんだりしたテープを使って本機が故障したときも、上図のような表示になることがあります。このときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■本体表示窓の時刻表示が"0：00"で点滅している
- 時刻が合っていない。(➜37)

■電源を切ったら、本体表示窓の表示が消えた
- 電力モード設定「時刻表示」が「切」になっている。(➜37)

音声

■聞きたい音声が聞こえない
- 正しい音声を選んでいない。(➜35)

■音声がステレオではない
- 映像・音声コードで接続していない。(このときは常にモノラル音声になります)
- ステレオ音声を選んでいない。(➜35)

■ステレオ音声がブツブツと聞こえる
- トラッキングがずれている。(➜25)
- 再生中のテープに傷などが付いている。

編集

■黒い帯状のノイズが録画された
- 再生側ビデオがテレビに近いために、テレビからの妨害を受けている。
  →再生側のビデオをテレビから離す。

■外部機器から録画・録音できない
- 正しく接続していない。
- 再生機を接続した外部入力チャンネル"L1"または"L2"を選んでいない。(➜60)

■ビデオソフトをダビングしたが、映像が乱れたり、色合いが悪くなったりする
- コピー禁止処理されているビデオをダビングした。
  →市販されているビデオソフト(レンタルビデオも含む)などは、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されているものがあります。コピー禁止処理された映像は正しく録画できません。

■DVDから録画・録音できない
- DVDからビデオカセットへ録画するときに、"dc"チャンネルを選んでいない。(➜57)
- 市販されているDVD(レンタルDVDも含む)の多くは、違法な複製ができないようにコピー禁止処理されています。
  このようなディスクは録画・録音できません。

■編集後の音声レベルがDVD側とVHS側で合っていない
- ディスクによっては音声レベルが合わない場合があります。
  会話など、ある特定部分の音声レベルが小さく、または大きく設定されている場合は、ビデオカセットに録画したときに音が大きく、または小さく記録されるといった現象が起こることがあります。

DVD

再生

■[再生 ▶]を押しても、再生が始まらない または、すぐに停止する
- ディスクを正しく入れていない。(➜38)
- 再生できないディスクを入れている。(➜9)
- ディスクが汚れている。(➜9)
- 初期設定の「視聴制限」で再生を制限している。(➜54)
- 静止画データの入ったMP3ファイルでは時間がかかることがあります。また、再生後も時間が正確に表示されないことがあります。

■本体表示窓に"No DISC"と表示された
- ディスクが正しく入っていない。(➜38)

■本体表示窓に"No PLAY"と表示された
- 再生できないディスクが入っている。(➜9)
- 初期設定の「視聴制限」で再生を制限されているディスクが入っている。(➜54)

■テレビ画面に"ディスクを確認してください。"と表示された
- ディスクが汚れている。(➜9)
- ディスクが汚れていないのにこのメッセージが表示されるときは、光ピックレンズ※の汚れが考えられます。このときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

※ディスクの信号を読みとるための本機に内蔵されているレンズ。
- ファイナライズされていないDVD-Rを再生しようとした。(➜8)

■テレビ画面に"GXX CXX の画像ファイルは表示できません"と表示された
- 本機で表示できない画像ファイルを再生しようとした。

■DVD-Rが再生できない
- 当社製DVDレコーダー(別売)で録画していない。
- 当社製DVDレコーダー側でファイナライズしていない。
  →このようなディスクを再生すると、しばらく読み込みしたあと、本体表示窓に"No PLAY"と表示され、再生できません。

■テレビに映像が映らない、または画面サイズがおかしい
- 正しく接続していない。
- テレビの入力切換が正しくない。
- 初期設定の「TVアスペクト」を正しく設定する。(➜54)
- テレビ側の画面モードを変更する。
- プログレッシブ入力に対応していないテレビでプログレッシブ映像を見ようとした。
  →プログレッシブ入力に対応していないテレビでは、本機のプログレッシブ映像はお楽しみいただけません。

■プログレッシブ出力時に、映像の一部が二重にぶれて見える
- 映像ソフトそのものの編集方法や素材の状態に起因する現象ですので、故障ではありません。
  →「画質メニュー」の「ビデオ出力モード」を「525 I」にする。(インターレースでは支障なく再生できます)(➜48)

■早送り(早戻し)をしたら映像が乱れる
- 多少乱れることがありますが、故障ではありません。

■音声が出ない、または音がおかしい

●正しく接続していない。
●接続した機器(アンプなど)で音量調節する。
●接続した機器の入力切換が正しくない。
●3 本以上のスピーカーを接続しているときは、アドバンスドサラウンドを「切」にする。(➜50)
●早見(遅見)･早聞き(遅聞き)再生中は、2 チャンネル出力になります。
●再生速度を切り換えるときに、音が途切れることがあります。
●本機では DVD オーディオは2チャンネルで出力されます。
●WMA の再生中に雑音が生じることがあります。

■音声効果が働かない

●早見(遅見)･早聞き(遅聞き)再生中は、アドバンスドサラウンドは働きません。

■耳を刺激するような音が出る

●他の機器とデジタル接続しているときは、接続した機器に応じて、初期設定の「 Dolby Digital 」および「 DTS Digital Surround 」を正しく設定する。(➜17, 48)

■音声言語、字幕言語が切り換えられない

●複数の言語が入っていないディスクは切り換えできません。
●[音声] などを押しても切り換えできないディスクでも、メニュー画面等で切り換えできる場合があります。

■字幕が出ない

●字幕の入っていないディスクでは出ません。
●字幕が「切」になっている。(➜52)
●A-B リピート再生の A 点、B 点や、マーカーを付けたところの前後では、字幕が表示されないことがあります。

■アングルを変えて見ることができない

●複数のアングルが記録されている場面でのみ働きます。

■画面メッセージが出ない

●初期設定の「画面メッセージ」を「切」にしている。(➜55)

■テレビ画面に“プログレッシブ出力が不可になっています”と表示された

●初期設定の「プログレッシブ出力」が「不可」になっている。(➜54)

■視聴制限で設定した暗証番号を忘れた DVD 側の設定を工場出荷時に戻したい

●以下の操作をすると、初期設定の内容を工場出荷時に戻すことができます。
→ 1. 停止中に、本体の **[再生 ▶]**(DVD 操作部)、**[▲ 開 / 閉]**、**[巻戻し ◀◀]**(VHS 操作部)の 3 つを本体表示窓に“INIT(Initialize(イニシャライズ) の略)”と表示されるまで同時に押し続ける。
2. 本体の電源を切 / 入する。

自己診断表示機能

本機は異常の状態をお知らせする自己診断表示機能を持っています。
●本機の設置中や使用中に異常を検出すると、本体表示窓に下記のサービス番号を表示します。
●サービス番号は、例えば“U11”のように、英文字と 2 けたの数字で表示されます。

■U11

ビデオヘッドが汚れている
●ビデオヘッドをクリーニングする。(➜25)

■U30

リモコンモードが合っていない
●リモコンモードを合わせる。(➜36)

■H □□または F □□

異常と思われます
(H 、F 以降の数字は、本機の状態によって変わります)
●「故障かな？」の項目に従って点検してください。それでもサービス番号が消えないときは、以下の操作をしてください。
1 電源プラグをコンセントから抜き、数秒後再び差し込む。
2 **[VHS/DVD 電源]** を押し、電源を入れる。
(直ることがあります)

上記の操作をしてもサービス番号が消えない場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの修理ご相談窓口へ修理を依頼してください。
なお、修理のご依頼の際には、「サービス番号、H01 」などとお知らせください。

Q&A

電源

■転居先で使えるか？
- 日本国内であれば使えます。
  →転居先で受信チャンネルを正しく設定し直してください。**(➔20, 21)**

■海外でも使えるか？
- 本機は日本国内専用です。
  海外では電源電圧などが異なるため使えません。

接続

■モノラルテレビと接続したいが？
- ステレオ⟷モノラルの映像・音声コード(別売)をお使いください。**(➔ 右ページ)**

■ビデオ入力(映像・音声)端子がないテレビと接続したいが？
- 本機とは接続できません。

■ハイビジョンテレビに接続できるか？
- できます。
  特にDVDの場合は、高画質で楽しむために、DVD対応のコンポーネントビデオ入力端子に接続することをおすすめします。ハイビジョン方式(MUSE)専用のコンポーネントビデオ入力端子には接続しないでください。

■S映像入力端子、コンポーネントビデオ入力端子、D端子すべてがあるテレビの場合、どれに接続したらよいか？
- DVD側の映像のみをお楽しみいただく場合は、コンポーネントビデオ入力端子またはD映像端子に接続することをおすすめします。**(➔16)**
  コンポーネントビデオ入力端子またはD映像端子に接続すると、DVD に記録されたままの状態で信号を出力するため、S映像入力端子に接続したときよりも、さらに忠実に色を再現します。ただし、この接続で VHS 側の映像を見ることはできません。VHS 側の映像をお楽しみいただくときは、VHS/DVD共用・出力1端子とテレビのビデオ入力端子を接続してください。

■プログレッシブ映像を楽しむには、どんなテレビが必要か？
- 当社製のD2、D3、D4のいずれかの入力端子のあるテレビであれば対応しています。テレビの説明書をご覧ください。

■ドルビーデジタルやDTSのマルチチャンネル音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か？
- デコーダー内蔵のAVアンプと3本以上のスピーカーを用意すれば、マルチチャンネル音声が楽しめます。

VHS/DVD 出力切換

■電源を入れた直後、DVD の映像に切り換わるときがあるが、なぜか？
- 本体にディスクが入ったまま電源を入れると、ディスクによっては自動的に再生が始まることがあります。
  「VHS モード設定」の「共用出力選択」で「自動」を選んでいるときは、ディスクの再生が始まると自動的にDVD側の映像に切り換わる場合があります。映像を自動的に DVD 側に切り換えたくないときは、「VHSモード設定」の「共用出力選択」で「手動] を選んでください。**(➔36)**
  「自動」にしていても、電源を入れるときにディスクが入っていないときは、DVD 側の映像には切り換わりません。

VHS

カセット

■S-VHSまたはD-VHSカセットを使って、録画・再生できるか？
- できます。 ただし、S-VHS、D-VHS カセットを使っても、VHS方式でしか録画できません。
- S-VHS 方式で録画されたカセットは、再生はできますが、S-VHS 本来の高画質にはなりません。
  デジタル(D-VHS)方式で録画された D-VHS カセットは再生できません。**(➔23)**

■S-VHS-C または VHS-C カセットを使って、録画・再生できるか？
- カセットアダプター(別売)を使えばできます。
  ただし、S-VHS-C カセットを使っても、VHS方式でしか録画できません。
- S-VHS 方式で録画された S-VHS-C カセットは、再生はできますが、S-VHS 本来の高画質にはなりません。

再生

■海外で録画したカセットを再生できるか？
- 同じNTSC 方式のSP(標準)、またはEP(3倍)で録画されたものならできます。

■本機の5倍モードで録画したカセットを他のビデオで再生できるか？
- できません。

録画・予約録画

■録画中に、ステレオ放送の左または右音声のみ(2 カ国語放送の主または副音声のみ)に切り換えて聞くことはできるか？
- できます。**(➔35)**
  → [音声] で聞きたい音声を選んでください。

■ステレオ放送の左または右音声のみ(2 カ国語放送の主または副音声のみ)を録音できるか？
- できません。**(➔35)**

■VHF/UHF 放送の録画中に、テレビで BS 放送を見ることはできるか？
- BS チューナー内蔵テレビであれば、見ることができます。

■予約録画は予約した順番に行われるのか？
- 予約内容の日付・時刻順に行われます。

■予約録画の待機中に、他のカセットを見ることができるか？ またはカセットを入れ替えることができるか？
- 予約録画の待機状態を解除しないとできません。**(➔31)**

■テレビの電源は入れていなくてもいいのか？
- 本機だけで予約録画する場合は、入れなくてもかまいません。
- テレビのチューナーを使って BS 番組などを予約録画する場合、予約録画中は電源を入れておく必要があります。

別売品のご紹介

DVD

■海外で買った DVD は再生できるか？
●リージョン番号が「ALL」または「2」を含んでいるもので、映像方式が NTSC であれば再生できます。

■海外で買ったビデオ CD は再生できるか？
●映像方式が NTSC であれば再生できます。

■リージョン番号がないディスクは再生できるか？
●DVDのリージョン番号は、ディスクが規格に適合していることを表しています。
規格を満たしていない DVD は再生できません。

本書で紹介させていただいている別売品の一例です。
●品番は 2004 年 7 月現在のものです。

■映像・音声コード（ステレオ ←→ ステレオ）
●RP- CVP3G10（1.0 m）
●RP- CVP3G15（1.5 m）

■映像・音声コード（ステレオ ←→ モノラル）
●RP- CVP2G10（1.0 m）
●RP- CVP2G20（2.0 m）

■音声コード（ステレオ ←→ ステレオ）
●RP-CAP3G10（1.0 m）
●RP-CAP3G15（1.5 m）

■S 映像コード
●RP-CVS0G10（1.0 m）
●RP-CVS0G20（2.0 m）

■D 端子ピンケーブル
●RP-CVCDG15（1.5 m）
●RP-CVCDG30（3.0 m）

■D 端子ケーブル
●RP-CVDG15A（1.5 m）
●RP-CVDG30A（3.0 m）

■光デジタルケーブル（光ミニプラグ ←→ 光角形プラグ）
●RP-CA2110A（1.0 m）
●RP-CA2120A（2.0 m）

■光デジタルケーブル（光角形プラグ ←→ 光角形プラグ）
●RP-CA2010A（1.0 m）
●RP-CA2020A（2.0 m）

■カセットアダプター
●VW- TCA7

■75Ω 同軸ケーブル＊
●VUA7051（1.4 m）

■V ・U 分波器＊
●VUA7052F（F 型接栓付き）

■75Ω アンテナプラグ（VHF/UHF 入力端子専用）＊
●VSQ1035

■アンテナプラグ＊
●VUA7050

■ビデオヘッドクリーナー＊
●VFK0923FM（乾式、使用回数 180 回）
●VFK0923FS（乾式、使用回数 30 回）

■クリーニングクロス＊
●VUA7091（5 枚入り）

■DVD-RAM/PD ディスククリーナー＊
●RFKZ0093

■DVD-RAM/PD ディスククリーナー
●LF-K200DCJ1

＊サービスルート扱いでご用意しております。

市外局番入力チャンネル設定一覧表

市外局番入力チャンネル設定(➜20)を行うと、この表のように自動的に放送局が登録されます。市外局番に変更があったときでも、この表の市外局番で設定してください。

愛媛県では、「愛媛朝日テレビ」もチャンネルポジション「13」に設定されます。
- ●松山　：表示 ＣＨ…25　受信 ＣＨ…25　ガイド ＣＨ…25
- ●新居浜：表示 ＣＨ…14　受信 ＣＨ…14　ガイド ＣＨ…25

PO（チャンネルポジション）／CH（受信チャンネル）・表示(表示チャンネル)・ガイドCH（ガイドチャンネル）

都道府県	都市名	市外局番	PO 1 放送局名	CH	表示	ガイドCH	PO 2 放送局名	CH	表示	ガイドCH	PO 3 放送局名	CH	表示	ガイドCH	PO 4 放送局名	CH	表示	ガイドCH	PO 5 放送局名	CH	表示	ガイドCH
北海道	札幌	011	ＨＢＣテレビ	1	1	1					ＮＨＫ総合札幌	3	3	80	ＴＶ北海道	17	17	17	ＳＴＶテレビ	5	5	5
	旭川	0166					ＮＨＫ教育札幌	2	2	90					ＴＶ北海道	33	33	17				
	北見	0157					ＮＨＫ教育札幌	2	2	90												
	帯広	0155	ＨＴＢテレビ	34	34	35									ＮＨＫ総合札幌	4	4	80				
	釧路/室蘭	0154/0143					ＮＨＫ教育札幌	2	2	90					ＴＶ北海道	29	29	17				
	函館	0138	ＴＶ北海道	21	21	17	ＵＨＢテレビ	27	27	27	ＨＴＢテレビ	35	35	35	ＮＨＫ総合札幌	4	4	80				
青森	青森	017	青森放送	1	1	1					ＮＨＫ総合青森	3	3	80					ＮＨＫ教育青森	5	5	90
	八戸	0178													青森朝日放送	31	31	34				
岩手	盛岡	019	東北放送	1	1	1	めんこいテレビ	33	33	33	テレビ岩手	35	35	35	ＮＨＫ総合盛岡	4	4	80	ＩＡＴテレビ	31	31	20
宮城	仙台	022	東北放送	1	1	1					ＮＨＫ総合仙台	3	3	80					ＮＨＫ教育仙台	5	5	90
秋田	秋田	018					ＮＨＫ教育秋田	2	2	90									秋田朝日放送	31	31	31
	大館	0186	青森放送	1	1	1									ＮＨＫ総合秋田	4	4	80	秋田朝日放送	59	59	31
山形	山形	023													ＮＨＫ教育山形	4	4	90	さくらんぼ	30	30	30
	鶴岡	0235	山形放送	1	1	10					ＮＨＫ総合山形	3	3	80					さくらんぼ	24	24	30
福島	福島	024	東北放送	1	1	1	ＮＨＫ教育福島	2	2	90					テレビユー福島	31	31	31				
	会津若松	0242	ＮＨＫ総合福島	1	1	80					ＮＨＫ教育福島	3	3	90	テレビユー福島	47	47	31				
	いわき	0246					テレビユー福島	32	32	31					ＮＨＫ総合福島	4	4	80				
茨城	水戸	029	ＮＨＫ総合東京	44	1	80	ＭＸテレビ	14	14	14	ＮＨＫ教育東京	46	3	90	日本テレビ	42	4	4	放送大学	16	16	16
栃木	宇都宮	028	ＮＨＫ総合東京	29	1	80	ＭＸテレビ	14	14	14	ＮＨＫ教育東京	27	3	90	日本テレビ	25	4	4	とちぎテレビ	31	31	23
群馬	前橋	027	ＮＨＫ総合東京	52	1	80	ＭＸテレビ	14	14	14	ＮＨＫ教育東京	50	3	90	日本テレビ	54	4	4	群馬テレビ	48	48	48
埼玉	さいたま	048	ＮＨＫ総合東京	1	1	80	ＭＸテレビ	14	14	14	ＮＨＫ教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
千葉	千葉	043	ＮＨＫ総合東京	1	1	80	ＭＸテレビ	14	14	14	ＮＨＫ教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
東京	東京	03	ＮＨＫ総合東京	1	1	80	ＭＸテレビ	14	14	14	ＮＨＫ教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
神奈川	横浜	045	ＮＨＫ総合東京	1	1	80	ＭＸテレビ	14	14	14	ＮＨＫ教育東京	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	放送大学	16	16	16
新潟	新潟	025									新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟放送	5	5	5
富山	富山	0764	北日本放送	1	1	1	ＭＲＯテレビ	6	6	6	ＮＨＫ総合富山	3	3	80	石川テレビ	37	37	37				
石川	金沢	076	北日本放送	1	1	1					富山テレビ	34	34	34	ＮＨＫ総合金沢	4	4	80				
福井	福井	0776									ＮＨＫ教育福井	3	3	90								
山梨	甲府	055	ＮＨＫ総合甲府	1	1	80					ＮＨＫ教育甲府	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5
長野	長野	026					ＮＨＫ総合長野	2	2	80					長野朝日放送	20	20	20				
	飯田	0265	長野朝日放送	44	44	20					ＮＨＫ教育長野	3	3	90	ＮＨＫ総合長野	4	4	80				
岐阜	岐阜	058	東海テレビ	1	1	1					ＮＨＫ総合名古屋	39	3	80					ＣＢＣテレビ	5	5	5
静岡	静岡	054					ＮＨＫ教育静岡	2	2	90					静岡第一テレビ	31	31	31				
	浜松	053	東海テレビ	1	1	1	静岡第一テレビ	30	30	31					ＮＨＫ総合静岡	4	4	80	ＣＢＣテレビ	5	5	5
愛知	名古屋	052	東海テレビ	1	1	1					ＮＨＫ総合名古屋	3	3	80					ＣＢＣテレビ	5	5	5
三重	津	059	東海テレビ	1	1	1	テレビ愛知	25	25	25	ＮＨＫ総合名古屋	31	3	80	毎日放送	4	4	4	ＣＢＣテレビ	5	5	5
滋賀	大津	077					ＮＨＫ総合大阪	28	28	80					毎日放送	36	4	4				
京都	京都	075					ＮＨＫ総合大阪	32	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4				
大阪	大阪	06					ＮＨＫ総合大阪	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4				
兵庫	神戸	078					ＮＨＫ総合大阪	28	2	80	サンテレビ	36	36	36	毎日放送	18	4	4	テレビ大阪	19	19	19
奈良	奈良	0742					ＮＨＫ総合大阪	2	2	80	テレビ大阪	19	19	19	毎日放送	4	4	4	ＮＨＫ奈良	51	51	—
和歌山	和歌山	073					ＮＨＫ総合大阪	32	2	80					毎日放送	42	4	4	テレビ和歌山	30	30	30
鳥取	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1	1					ＮＨＫ総合鳥取	3	3	80	ＮＨＫ教育鳥取	4	4	90				
島根	松江	0852	日本海テレビ	30	30	1																
	浜田	0855					ＮＨＫ総合松江	2	2	80	日本海テレビ	54	54	1					山陰放送	5	5	10
岡山	岡山	086	ＯＨＫテレビ	35	35	35	テレビせとうち	23	23	23	ＮＨＫ教育岡山	3	3	90					ＮＨＫ総合岡山	5	5	80
広島	広島	082	テレビ新広島	31	31	31					ＮＨＫ総合広島	3	3	80	中国放送	4	4	4				
	福山	084	テレビ新広島	54	54	31					ＮＨＫ教育広島	3	3	90					ＮＨＫ総合広島	5	5	80
山口	山口	083	ＮＨＫ教育山口	1	1	90	ＫＢＣテレビ	2	2	1	ＴＶＱ九州放送	23	23	19	山口朝日放送	28	28	28	大分放送	5	5	5
徳島	徳島	088	四国放送	1	1	1	テレビ大阪	19	19	19	ＮＨＫ総合徳島	3	3	80	毎日放送	4	4	4	テレビ和歌山	55	55	30
香川	高松	087	テレビせとうち	19	19	23					ＮＨＫ教育高松	39	39	90	毎日放送	4	4	4	ＮＨＫ総合高松	37	37	80
愛媛	松山	089	テレビせとうち	23	23	23	ＮＨＫ教育松山	2	2	90	広島テレビ	12	12	12	広島ホーム	35	35	35	テレビ新広島	31	31	31
	新居浜	0897	テレビせとうち	23	23	23	ＮＨＫ総合松山	2	2	80	広島テレビ	12	12	12	ＮＨＫ教育松山	4	4	90	テレビ新広島	31	31	31
高知	高知	0888													ＮＨＫ総合高知	4	4	80				
福岡	福岡	092	ＫＢＣテレビ	1	1	1	サガテレビ	36	36	36	ＮＨＫ総合福岡	3	3	80	ＲＫＢ毎日放送	4	4	4	ＴＶＱ九州放送	19	19	19
	北九州	093					ＫＢＣテレビ	2	2	1	ＦＢＳテレビ	35	35	37	サガテレビ	36	36	36	ＴＶＱ九州放送	23	23	19
佐賀	佐賀	0952	ＫＢＣテレビ	57	57	1	ＮＨＫ教育佐賀	40	40	90	ＦＢＳテレビ	52	52	37	サガテレビ	36	36	36	ＴＶＱ九州放送	14	14	19
長崎	長崎	095	ＮＨＫ教育長崎	1	1	90	ＫＢＣテレビ	57	57	1	ＮＨＫ総合長崎	3	3	80	ＲＫＢ毎日放送	4	4	4	長崎放送	5	5	5
熊本	熊本	096	ＫＢＣテレビ	1	1	1	ＮＨＫ教育熊本	2	2	90	熊本朝日放送	16	16	16	ＫＫＴテレビ	22	22	22	長崎放送	5	5	5
大分	大分	097	ＫＢＣテレビ	1	1	1					ＮＨＫ総合大分	3	3	80	ＲＫＢ毎日放送	4	4	4	大分放送	5	5	5
宮崎	宮崎	0985	南日本放送	1	1	1					テレビ宮崎	35	35	35								
	延岡	0982					ＮＨＫ教育宮崎	2	2	90					ＮＨＫ総合宮崎	4	4	80				
鹿児島	鹿児島	099	南日本放送	1	1	1	テレビ熊本	34	34	34	ＮＨＫ総合鹿児島	3	3	80	テレビ宮崎	35	35	35	ＮＨＫ教育鹿児島	5	5	90
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	30	テレビ熊本	34	34	34					鹿児島放送	23	23	32				
沖縄	那覇	098	琉球朝日放送	28	28	28	ＮＨＫ総合沖縄	2	2	80												

（VHF/UHF）

●一覧表の ⑪ ～ ⑫ の放送局は、リモコンの [1] ～ [12] を押すだけで選ぶことができます。
●マニュアルチャンネル設定を行う方は、各放送局のガイドチャンネルを「ガイド CH」の項目のとおり合わせてください。
（例：NHK 総合テレビ→ 80、NHK 教育テレビ→ 90）

PO（チャンネルポジション）／CH（受信チャンネル）・表示（表示チャンネル）・ガイドCH（ガイドチャンネル）																											
PO ⑥				PO ⑦				PO ⑧				PO ⑨				PO ⑩				PO ⑪				PO ⑫			
放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH	放送局名	CH	表示	ガイドCH
								ＵＨＢテレビ	27	27	27					ＨＴＢテレビ	35	35	35					ＮＨＫ教育札幌	12	12	90
				ＳＴＶテレビ	7	7	5	ＵＨＢテレビ	37	37	27	ＮＨＫ総合札幌	9	9	80	ＨＴＢテレビ	39	39	35	ＨＢＣテレビ	11	11	1				
				ＳＴＶテレビ	7	7	5	ＵＨＢテレビ	59	59	27	ＮＨＫ総合札幌	9	9	80	ＨＴＢテレビ	61	61	35	ＨＢＣテレビ	53	53	1				
ＨＢＣテレビ	6	6	1					ＵＨＢテレビ	32	32	27					ＳＴＶテレビ	10	10	5					ＮＨＫ教育札幌	12	12	90
				ＳＴＶテレビ	7	7	5	ＵＨＢテレビ	41	41	27	ＮＨＫ総合札幌	9	9	80	ＨＴＢテレビ	39	39	35	ＨＢＣテレビ	11	11	1				
ＨＢＣテレビ	6	6	1													ＮＨＫ教育札幌	10	10	90					ＳＴＶテレビ	12	12	5
								ＵＨＢテレビ	27	27	27					青森朝日放送	34	34	34	ＨＴＢテレビ	35	35	35	青森テレビ	38	38	38
				ＮＨＫ教育青森	7	7	90					ＮＨＫ総合青森	9	9	80					青森放送	11	11	1	青森テレビ	33	33	38
ＩＢＣテレビ	6	6	6	ミヤギテレビ	34	34	34	ＮＨＫ教育盛岡	8	8	90					東日本放送	32	32	32					仙台放送	12	12	12
				東日本放送	32	32	32					ミヤギテレビ	34	34	34									仙台放送	12	12	12
												ＮＨＫ総合秋田	9	9	80					秋田放送	11	11	11	秋田テレビ	37	37	37
秋田放送	6	6	11					ＮＨＫ教育秋田	8	8	90													秋田テレビ	57	57	37
テレビユー福島	36	36	36					ＮＨＫ総合山形	8	8	80					山形放送	10	10	10					山形テレビ	38	38	38
ＮＨＫ教育山形	6	6	90					テレビユー福島	22	22	36													山形テレビ	39	39	38
福島中央テレビ	33	33	33	東日本放送	32	32	32	ミヤギテレビ	34	34	34	ＮＨＫ総合福島	9	9	80	福島放送	35	35	35	福島テレビ	11	11	11	仙台放送	12	12	12
福島テレビ	6	6	11	東日本放送	32	32	32	福島中央テレビ	37	37	33	ミヤギテレビ	34	34	34	福島放送	41	41	35					仙台放送	12	12	12
福島中央テレビ	34	34	33					福島テレビ	8	8	11					ＮＨＫ教育福島	10	10	90					福島放送	36	36	35
ＴＢＳテレビ	40	6	6					フジテレビ	38	8	8	千葉テレビ	39	46	46	テレビ朝日	36	10	10					テレビ東京	32	12	12
ＴＢＳテレビ	23	6	6					フジテレビ	21	8	8					テレビ朝日	19	10	10					テレビ東京	17	12	12
ＴＢＳテレビ	56	6	6	放送大学	40	16	16	フジテレビ	58	8	8	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ朝日	60	10	10					テレビ東京	62	12	12
ＴＢＳテレビ	6	6	6	テレビ埼玉	38	38	38	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	群馬テレビ	48	48	48	テレビ東京	12	12	12
ＴＢＳテレビ	6	6	6	ＴＶＫテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
ＴＢＳテレビ	6	6	6	ＴＶＫテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8	千葉テレビ	46	46	46	テレビ朝日	10	10	10	テレビ埼玉	38	38	38	テレビ東京	12	12	12
ＴＢＳテレビ	6	6	6	ＴＶＫテレビ	42	42	42	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
								ＮＨＫ総合新潟	8	8	80					新潟総合テレビ	35	35	35					ＮＨＫ教育新潟	12	12	90
チューリップ	32	32	32													ＮＨＫ教育富山	10	10	90					富山テレビ	34	34	34
ＭＲＯテレビ	6	6	6	北陸朝日放送	25	25	25	ＮＨＫ教育金沢	8	8	90					テレビ金沢	33	33	33					石川テレビ	37	37	37
ＭＲＯテレビ	6	6	6									ＮＨＫ総合福井	9	9	80					福井放送	11	11	11	福井テレビ	39	39	39
テレビ山梨	37	37	37	ＴＢＳテレビ	6	6	6	フジテレビ	8	8	8					テレビ朝日	10	10	10					テレビ東京	12	12	12
テレビ信州	30	30	30									ＮＨＫ教育長野	9	9	90	長野放送	38	38	38	信越放送	11	11	11				
信越放送	6	6	11					テレビ信州	42	42	30					長野放送	40	40	38								
テレビ愛知	25	25	25	岐阜テレビ	37	37	37	三重テレビ	33	33	33	ＮＨＫ教育名古屋	9	9	90					メ～テレ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
静岡朝日テレビ	33	33	33									ＮＨＫ総合静岡	9	9	80					ＳＢＳテレビ	11	11	11	テレビ静岡	35	35	35
ＳＢＳテレビ	6	6	11	テレビ愛知	25	25	25	ＮＨＫ教育静岡	8	8	90					静岡朝日テレビ	28	28	33					テレビ静岡	34	34	35
岐阜テレビ	37	37	37	中京テレビ	35	35	35	三重テレビ	33	33	33	ＮＨＫ教育名古屋	9	9	90					メ～テレ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25
ＡＢＣテレビ	6	6	6	三重テレビ	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	ＮＨＫ教育名古屋	9	9	90	読売テレビ	10	10	10	メ～テレ	11	11	11	中京テレビ	35	35	35
ＡＢＣテレビ	38	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	40	8	8	びわ湖放送	30	30	30	読売テレビ	42	10	10					ＮＨＫ教育大阪	46	46	90
ＡＢＣテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					ＮＨＫ教育大阪	12	12	90
ＡＢＣテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10					ＮＨＫ教育大阪	12	12	90
ＡＢＣテレビ	20	6	6					関西テレビ	22	8	8					読売テレビ	24	10	10					ＮＨＫ教育大阪	26	12	90
ＡＢＣテレビ	6	6	6	京都テレビ	34	34	34	関西テレビ	8	8	8	サンテレビ	36	36	36	読売テレビ	10	10	10	奈良テレビ	55	55	55	ＮＨＫ教育大阪	12	12	90
ＡＢＣテレビ	44	6	6					関西テレビ	46	8	8					読売テレビ	48	10	10					ＮＨＫ教育大阪	26	12	90
																山陰放送	22	22	10					山陰中央テレビ	24	24	34
ＮＨＫ総合松江	6	6	80					山陰中央テレビ	34	34	34					山陰放送	10	10	10					ＮＨＫ教育松江	12	12	90
								山陰中央テレビ	58	58	34	ＮＨＫ教育松江	9	9	90												
				瀬戸内海放送	25	25	33					西日本放送	9	9	9					山陽放送	11	11	11				
				ＮＨＫ教育広島	7	7	90					広島ホーム	35	35	35									広島テレビ	12	12	12
				中国放送	7	7	4					広島ホーム	57	57	35					広島テレビ	11	11	12				
				テレビ山口	38	38	38	ＲＫＢ毎日放送	8	8	4	ＮＨＫ総合山口	9	9	80	テレビ西日本	10	10	9	山口放送	11	11	11	ＦＢＳテレビ	35	35	37
ＡＢＣテレビ	6	6	6	サンテレビ	36	36	36	関西テレビ	8	8	8					読売テレビ	10	10	10					ＮＨＫ教育徳島	38	12	90
ＡＢＣテレビ	6	6	6	瀬戸内海放送	33	33	33	関西テレビ	8	8	8	西日本放送	9	9	9	読売テレビ	10	10	10	山陽放送	29	29	11	ＯＨＫテレビ	31	31	35
ＮＨＫ総合松山	6	6	80	瀬戸内海放送	33	33	33	あいテレビ	29	29	29	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	山陽放送	11	11	11	愛媛放送	37	37	37
南海放送	6	6	10	瀬戸内海放送	33	33	33	あいテレビ	27	27	29	西日本放送	9	9	9	広島ホーム	35	35	35	山陽放送	11	11	11	愛媛放送	36	36	37
ＮＨＫ教育高知	6	6	90					高知放送	8	8	8					テレビ高知	38	38	38	高知さんさん	40	40	40				
ＮＨＫ教育福岡	6	6	90									テレビ西日本	9	9	9					ＲＫＫテレビ	11	11	11	ＦＢＳテレビ	37	37	37
ＮＨＫ総合福岡	6	6	80					ＲＫＢ毎日放送	8	8	4					テレビ西日本	10	10	9	ＲＫＫテレビ	11	11	11	ＮＨＫ教育福岡	12	12	90
テレビ熊本	34	34	34	長崎放送	5	5	5	ＲＫＢ毎日放送	48	48	4	ＮＨＫ総合佐賀	38	38	80	テレビ西日本	60	60	9	ＲＫＫテレビ	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37
テレビ熊本	34	34	34	長崎国際テレビ	25	25	25	テレビ西日本	9	9	9	長崎文化放送	27	27	27	ＲＫＫテレビ	11	11	11	テレビ長崎	37	37	37	ＫＫＴテレビ	22	22	22
テレビ熊本	34	34	34	テレビ長崎	37	37	37	サガテレビ	36	36	36	ＮＨＫ総合熊本	9	9	80	ＴＶＱ九州放送	19	19	19	ＲＫＫテレビ	11	11	11	ＲＫＢ毎日放送	4	4	4
南海放送	10	10	10	テレビ大分	36	36	36	ＦＢＳテレビ	37	37	37	大分朝日放送	24	24	24	ＴＶＱ九州放送	19	19	19	テレビ西日本	9	9	9	ＮＨＫ教育大分	12	12	90
				鹿児島放送	32	32	32	ＮＨＫ総合宮崎	8	8	80	鹿児島テレビ	38	38	38	宮崎放送	10	10	10					ＮＨＫ教育宮崎	12	12	90
宮崎放送	6	6	10					テレビ宮崎	39	39	35																
宮崎放送	10	10	10	鹿児島放送	32	32	32	ＫＫＴテレビ	22	22	22	鹿児島テレビ	38	38	38	熊本朝日放送	16	16	16	鹿児島読売	30	30	30				
鹿児島テレビ	35	35	38	ＫＫＴテレビ	22	22	22	ＮＨＫ総合鹿児島	8	8	80	熊本朝日放送	16	16	16	南日本放送	10	10	1	ＲＫＫテレビ	11	11	11	ＮＨＫ教育鹿児島	12	12	90
								沖縄テレビ	8	8	8					琉球放送	10	10	10					ＮＨＫ教育沖縄	12	12	90

用語解説

■サンプリング周波数

サンプリングとは、音の波(アナログ信号)を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化(デジタル信号化)することです。1 秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、回数が多いほど原音に近い音を再現できます。

■ダイナミックレンジ

機器が出すノイズにうもれてしまわない最小音と、音割れしない最大音との音量差のことです。

■デコーダー

DVD などに圧縮して記録した音声データを通常の音声信号に戻す装置。この処理をデコードといいます。

■ドルビーデジタル

ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。
ステレオ(2ch)はもちろん、最大5.1chのサラウンド音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。

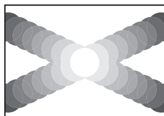
■ドルビープロロジック

4チャンネル信号を2チャンネルに記録し、演算処理により、再び4チャンネルの独立した信号を再生するサラウンドシステムです。

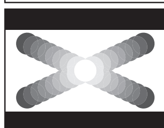
■パン&スキャン / レターボックス

DVD ソフトの多くは、ワイドテレビ画面(横縦比が 16:9)を前提に制作されているため、従来のサイズ(横縦比が 4:3)のテレビに映し出そうとすると、16:9 の映像が 4:3 に収まらなくなります。4:3 のテレビに映し出すには 2 つの方法があります。

- ●パン&スキャン
  映像の左右をカットして、画面全体に映し出します。



- ●レターボックス
  画面の上下に黒い帯を入れて、4:3 の画面で 16:9 の映像を映し出します。



■ビットレート

1 秒間の映像・音声などのデータ量を表します。
単位は" bps(bit per second= ビット / 秒)" が使われます。数値が大きいほど画質・音質もよくなりますが、記録時間は短くなります。

■フィルム素材 / ビデオ素材

一般的に、DVD ソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVD ソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

- ●フィルム素材
  フィルムのイメージが 24 コマ / 秒または 30 コマ / 秒で記録されているもの。(映画撮影のフィルムは、24 コマ / 秒で画像が記録されています)
- ●ビデオ素材
  映像情報が 60 フィールド / 秒で記録されているもの。

■フレーム / フィールド

フレームとは、テレビの 1 枚の画面のことです。1 フレームはフィールドと呼ばれる 2 枚の画面からなっています。



フレーム　フィールド　フィールド

- ●フレームスチルのときは、2 枚のフィールドの間でぶれを生じることがありますが、画質はよくなります。
- ●フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ぶれは生じません。

■プレイバックコントロール(PBC)

ビデオ CD の再生方式のひとつで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。

■プログレッシブ出力 / インターレース出力

従来の映像信号(NTSC)は 525 I(I:インターレース=飛び越し走査)といわれるのに対し、その 525 I信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を 525P(P:プログレッシブ=順次走査)といいます。プログレッシブでは、従来の映像出力端子、S 映像出力端子よりも高画質な映像が楽しめます。

■マルチセッション

CD-R/RW ディスクに複数回に分けて記録することをいいます。ディスク上のデータは [リードイン / プログラムエリア / リードアウト] で 1 つのセッションを構成しています。
CD-R/RW ディスクに音楽などのデータを追加したときは、新しいセッションが追加されていきます。こうしてできたものがマルチセッションディスクです。
通常の音楽CDプレーヤーでは最初のセッションしか再生できませんが、本機では複数のセッションが再生できます。

■リニア PCM(LPCM)

圧縮せずにデジタルに置き換えられた音声信号です。

ビットストリーム
■Bitstream

圧縮され、デジタルに置き換えられた信号です。
AV アンプなどに搭載されたデコーダーによって 5.1ch などのマルチチャンネル音声信号に戻されます。

デジタル　シアター　システムズ
■DTS (Digital Theater Systems)

多くの映画館で採用されている最大 5.1ch のサラウンドシステムです。情報量が多いので、リアルな音響効果が得られます。

■I/P/B

DVD では、データを効率よくディスクに収めるため、画面間で共通するデータは共用し、異なるデータは各画面ごとに記録する方式をとっています。

ピクチャー
- ●I-picture
  共用データの基準として、単独で記録されるフレーム。

ピクチャー
- ●P-picture
  過去の I-picture または P-picture を元に作られるフレーム。

ピクチャー
- ●B-picture
  I-picture、P-picture 両方を元に作られ、両者の間をうめるフレーム。

I-picture の画質が最もよいため、画質調整などをするのに向いています。

■ID3 タグ

MP3 ファイルには、ID3 タグと呼ばれる文字情報を保存する領域があります。ここにタイトルやアーティスト名など、曲についての情報を保存しておくことができます。この情報は、ID3 タグ対応のプレーヤーで再生時に画面上に表示させることができますが、本機は ID3 タグに対応していないため、表示させることができません。

エムペグ　オーディオ　レイヤー
■MP3 (MPEG AUDIO Layer3)

元の音質をあまり損なうことなく、音声を 10 分の 1 程度に圧縮できる音声圧縮方式です。

■P.PCM(パックト PCM)

ひずみなく圧縮しデジタルに置き換えられた音声信号です。

ウィンドウズ　メディア　オーディオ
■WMA(Windows Media™ Audio)

米国 Microsoft Corporation で開発された音声圧縮フォーマットです。これにより MP3 より小さいファイルサイズで同等の音質が実現できます。

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

電　源	AC 100 V ± 10 % 、50/60 Hz ± 10 %
消費電力	動作時：約 19 W (時刻表示点灯時・約 2.7 W 、時刻表示消灯時・約 1.0 W)

■本体外形寸法
約幅 430 mm ×高さ 89 mm ×奥行 266 mm

■本体質量
約 4.0 kg

■許容動作温度
5 ～ 35 ℃

■許容動作湿度
35 ～ 80 %(結露なきこと)

■時計部
クォーツ制御、24 時間、デジタル表示

■VHS 部

録画方式	VHS 規格
テープ速度	標準: 33.35 mm/ 秒、 3 倍: 11.12 mm/ 秒
使用カセット	VHS ビデオカセット
録画時間	最大 9 時間(T-180 使用、3 倍の場合)
早送り・巻き戻し時間	約 54 秒(T-120 使用の場合)、 高速リターン時：約36秒(T-120使用の場合)

映像方式

●テレビジョン方式	NTSC 方式、525 本、60 フィールド
●入力	1.0 Vp- p 、75 Ω(ピンジャック)
●出力	1.0 Vp- p 、75 Ω(ピンジャック)
●受信チャンネル	VHF ：1 ～ 12 チャンネル UHF ：13 ～ 62 チャンネル CATV：C13 ～ C63 チャンネル
●VHF/UHF アンテナ入力	75 Ω

音声方式

●入力	309 mV、入力インピーダンス 47 kΩ (ピンジャック)
●出力	309 mV、出力インピーダンス 1 kΩ (ピンジャック)、 負荷インピーダンス 10 kΩ
●トラック数	3 トラック (ハイファイ：2トラック、ノーマル：1トラック)
ハイファイ音声特性	ダイナミックレンジ：90 dB 以上 ワウフラッター：0.005 % 以下 周波数特性：20 Hz ～ 20 kHz

■DVD 部

再生可能ディスク(8 cm、12 cm)
- DVD-Video
- DVD-R(DVD-Video 規格準拠)
- DVD-RAM(DVD-VR 規格準拠)
- DVD-Audio
- ビデオ CD
- 音楽用 CD(CD-DA)
- スーパービデオ CD(IEC62107 準拠)
- CD-R/RW
  (CD-DA、ビデオ CD、スーパービデオ CD、MP3、WMA、JPEG、HighMAT レベル 2 フォーマットのディスク)
- MP3/WMA
  - 再生可能なコンテンツ数　：最大 4000
  - 再生可能なグループ数　：最大 400
  - ビットレート(MP3)　：32 ～ 320 kbps
    ビットレート(WMA)　：48 ～ 320 kbps
- JPEG
  - Exif Ver2.1 JPEG ベースライン方式準拠
  - 再生可能な画像数　：最大 4000
  - 再生可能なグループ数　：最大 400
  - 画像解像度　：320×240～6144×4096
    (サブサンプリング：4:2:2、4:2:0)
- HighMAT レベル 2(音声、画像)

信号方式	NTSC

映像出力

●ライン	1.0 Vp-p、75 Ω(ピンジャック)
●S 映像	Y 出力：1.0 Vp-p、75 Ω C 出力：0.286 Vp-p、75 Ω
●D1/D2 映像	Y 出力：1.0 Vp-p、75 Ω P_B/C_B 出力：0.7 Vp-p、75 Ω P_R/C_R 出力：0.7 Vp-p、75 Ω
音声出力	2 Vrms(1 kHz、0 dB)(ピンジャック)

音声出力特性

●周波数特性
DVD(リニア音声)：4 Hz ～ 22 kHz(48 kHz サンプリング)、
4 Hz ～ 44 kHz(96 kHz サンプリング)
CD：4 Hz ～ 20 kHz(JEITA)

●S ／ N 比
CD：115 dB(JEITA)(DVD 専用出力端子)

●ダイナミックレンジ
DVD(リニア音声)：99 dB、
CD：97 dB(JEITA)(DVD 専用出力端子)

●全高調波歪率
CD：0.0035 %(JEITA)(DVD 専用出力端子)

デジタル音声出力

●光デジタル出力	光コネクター

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■補修用性能部品の保有期間
当社は、この DVD プレーヤー一体型ビデオの補修用性能部品を、製造打ち切り後 8 年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき
「故障かな？」（➜61～63）に従ってご確認のあと、直らないときは、本体表示窓に「サービス番号」（➜63）が表示されているときはその番号を控えておき、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製　品　名	DVD プレーヤー一体型ビデオ
品　　番	NV- VP32
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談
ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談
ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX　フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル／パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル
（全国共通番号）  **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0104

さくいん

Panasonic　ＤＶＤプレーヤー一体型ビデオ　NV-VP32　取扱説明書

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This unit can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検　長年ご使用のＤＶＤプレーヤー一体型ビデオの点検を！



こんな症状はありませんか

- 再生しても映像や音声が出ない
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 水や異物が入った
- 時刻表示などに異常がある
- テープやディスクをいためた
- その他の異常や故障がある

▶ このような症状のときは故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ おぼえのため記入されると便利です	お買い上げ日	年　月　日	品　番	NV-VP32
	販売店名	☎（　　）　－	お客様ご相談窓口 ☎（　　）　－	

松下電器産業株式会社
ネットワーク事業グループ
〒 571 － 8505 大阪府門真市松生町 1 番 4 号
システム事業グループ
〒 571 － 8503 大阪府門真市松葉町 2 番 15 号

RQTV0050

F0704Fa0